

現代に発生した日本近海における原因者判明の主な油濁等事故概要（都道府県別一覧）

令和8年1月現在

※主に海上防災（No.1～No.177）、油濁基金だより（No.1～No.90）及び油濁情報（No.1～No.28）に掲載された事例を再掲（※季刊誌「海上防災」は2018年で廃刊）
※その他参考・引用資料：新聞・ネットニュース等の報道記事、運輸安全委員会報告書、公益財団法人海難審判・船舶事故調査協会資料等

都道府県別	事故発生場所	事故発生年月日	船籍	船種	船名	総トン数	事故概要	海上流出物		保険等		備考	海上災害防止センター		公益財団法人 海と諸環境美化・油濁対策機構	
								種類	量(kl)	P I 保険	相手方船主の 海事鑑定		業務分類	情報源	専門家派遣	情報源
北海道	室蘭港内	S40.5.23	ノルウェー	タンカー	ヘイムバード号	35,355	操船ミスにより岸壁に衝突、油流出、引火爆発・延焼	クルサニア（アラビア）原油				原油27,283kl積載、原油流出、海面引火、10名死亡、陸上施設に延焼、付近住民に避難命令 ※1参考：海上保安庁報告書 ※2参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」		海上防災61、133、156		
	利尻島旭浜	S53.6.1	日本	木材バージ船	DM7001号	3,303	荒天によりブッシャーボートから離脱、漂流、座礁、船底部破損、燃料油流出	A重油				燃料油A重油230kl積載、ブッシャーボート明石丸の船首部が破損、流出油は利尻水へ拡散	二号業務	海上防災前身 1、海上防災 11		
	函館沖	S55.5.22		貨物船	ゼンリン・グローリー号	10,224	衝突、重油約100kl排出	重油	100							
	稚内港	S59.6.1	日本	タンカー	須賀丸	521	ガソリン荷揚後の空タンクが爆発					灯油300kl積載、1名死亡・1名負傷		海上防災32		
	室蘭港	S60.1.13	パナマ	貨物船	SUN EEL No.5	3,449	強風のため走錨、岸壁に衝突、沈没			X		鋼棒（ビレット）2,049t積載、燃料油C重油等70kl搭載のまま沈没、船内に固化して流出せず、PI保険未加入		海上防災38		
	積丹神威岬西南西沖	S61.5.20	日本	貨物船	興安丸	499	火災					5/22鎮火		海上防災43		
	野寒布岬沖	S62.5.18	日本	貨物船	第八昭扇丸	117	火災					プロパンボンベ59本（約2,590kg）積載、5/19鎮火		海上防災49		
	積丹半島神威岬沖	S62.9.5	日本	曳船	第21協進丸	90	貨物船幸隆丸（497t）と衝突、沈没、油流出	A重油、LO	47			燃料油A重油約40kl・LO約1.8kl搭載、工ア一抜きから徐々に油が湧出	二号業務	海上防災51、52		
	函館港内北埠頭B岸壁	S63.6.26	日本	漁船	第32北雄丸	349	岸壁に衝突、タンクから油流出	A重油	0.6			着岸に失敗	二号業務	海上防災56、59、89		
	礼文島	S63.5.25	日本	漁船	第21星徳丸	96	座礁、タンクに破口、油流出	A重油	9.5			漂着油の一部が礼文島に漂着	二号業務	海上防災55、89		
	天売島	H1.2.14	日本	漁船	第28天佑丸	124	座礁、タンク等に破孔、沈没、燃料油流出	A重油	45			A重油67kl・LO等数kl搭載、底曳網、乗組員16名救助	二号業務	海上防災60		
	宗谷岬島北東沖	H1.9.8	日本	漁船	太忠丸	124	正恵丸と衝突、左舷船尾に破孔、浸水、沈没、油流出	A重油等				燃料A重油約62kl搭載	二号業務	海上防災63		
			日本	漁船	正恵丸	124	太忠丸と衝突									
苫小牧市元町沖合	H4.9.30		ばら積みタンカー	MERTITY号	16,251	走錨、座礁						曳船による引き降ろし作業実施		海上防災76		
根室市	H4.12.27	ロシア	貨物船	DRUZHBA号	172	座礁						放置船		海上防災77、167		基金だより76
室蘭港	H5.1.13	日本	ケミカルタンカー	英晴丸	551	爆発、炎上	ナフサ					荷役開始後ナフサ漏洩、製油所ポンプを要請したもののエンジンルームで爆発、4名死亡		海上防災77、121		
釧路港内	H5.1.15						昭和シェルアスファルトタンク基部に亀裂、アスファルト流出	アスファルト	246			地震M7.8、釧路港中央埠頭基部付近に設置されている貯蔵タンク底部に亀裂、同敷地内にアスファルト約900t流出、うち約250tが海上流出、海底に沈降したアスファルトのうち200tを回収 ※参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」	二号業務	海上防災77、79		

北海道	苫小牧港浜町沖	H5.1.26	リベリア	貨物船	NORDHOPE号	9,187	走錨、座礁、燃料油流出	燃料油							海上防災77		
	苫小牧港勇払埠頭	H5.2.9	日本	自動車運搬船	ちとせ	5,599	燃料シフトミス、油流出	A重油	10.7			自動発停装置故障	二号業務	海上防災77、78、79			
	奥尻	H5.7.12					油流出					北海道南西沖地震（M7.8）により漁港タンクにて、火災あり					
	稚内声間埼	H5.12.2	ロシア	貨物船	KVARTS号	166	座礁					海保で機関室残油抜き取り		海上防災81			
	函館港外	H6.4.22	日本	セメントタンカー	第2興石丸	15,620	シーバースに衝突、燃料タンクに破孔、燃料油流出	A重油	20				二号業務	海上防災82			
	十勝港内	H7.11.6	セントビンセント	貨物船	ホンベン号	3,113	バラスト水排水時に燃料タンク亀裂から漏れたC重油が混じって海に流出	C重油	10	X		中国大連所有の船、無保険	二号業務	海上防災88、174、177		基金だより76	
	白神岬沖	H8.7.20	日本	いか釣り漁船	第36恵比須丸	46	座礁、船底に破孔、油流出	A重油	11.8			船長の居眠りによる座礁		海上防災92			
	奥尻島群来岬沖	H8.11.28	中国	貨物船	東友号	3,905	漂流、座礁、燃料油流出	C重油	100			エンジントラブルによる、燃料C重油130kl・A重油18kl・潤滑油4kl搭載、流出油は島群来岬沿岸に漂着 ※参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」	二号業務	海上防災167			
	釧路港内	H9.2.3	日本	沖合底曳網漁船	第28邦憲丸		給油中のパレブ操作ミス、燃料油流出	A重油	0.3			空気抜きから甲板上に漏出		海上防災94			
	稚内港内	H9.8.14	ロシア	貨物船	Z号		他船と衝突、燃料油流出	A重油	0.48					海上防災95			
	苫小牧沖合2.5海里	H9.6.12	日本	貨物船	隆生丸	499	敬天丸と衝突、沈没、燃料油等湧出	A重油、C重油	20			燃料油重油約30kl搭載、流出油一部沿岸に漂着		海上防災95			
			日本	貨物船	敬天	499	隆井丸と衝突										
	襟裳岬	H9.9.20		漁船	HER HUNG No.1号	869	台風の影響により緊急入域・避泊、座礁、燃料油流出	燃料油				台風20号		海上防災96			
	庶野漁港	H10.1.17					襟裳町庶野漁港にあるA重油タンクから流出	A重油	25			タンクは漁協所有		海上防災97			
	江差町	H10.9.4	日本	タンカー	第八大寿丸	998	衝突、左舷外板に破口、積荷油全量流出	軽油	260			軽油・灯油・ガソリン約1,200kl積載のうち軽油のみ全量流出		海上防災99、100			
			日本	漁船	第十八巧栄丸	19	船首部が第八大寿丸の左舷に直角に衝突					船体はFRPではなく鋼製、更に船首部は極めて強度の高い材質（砕氷型）で建造されていた。					
	根室市	H11.12.7	ロシア	貨物船	MRS-150-346	61	座礁					放置船		海上防災167		基金だより76	
	浦河港沖	H12.9.6	日本	沖合底曳網漁業	第五龍寶丸	160	転覆、沈没、油流出	A重油、潤滑油				A重油25kl・潤滑油等約1kl搭載、10名行方不明		海上防災108			
	釧路港外	H12.9.17	台湾	漁船	パオシンNo.1号	1,120	座礁	A重油等		X		釧路港外に緊急入域中、瀬取り作業、燃料A重油約120klを抜き取り、無保険	九号業務	海上防災108、126、156、167		基金だより76	
	紋別港第2埠頭	H12.10.6	ロシア	貨物船	レーニンスコエ号	635	パンカーミス、油流出	A重油	1.5					海上防災108			
	神威岬	H12.11.1	ベリーズ	貨物船	ブランディー号	291	大きなうねりを右舷に受けて浸水、転覆、沈没、油流出	油				長さ最大4kmの帯状の流出油（色彩C）		海上防災108			
	納沙布岬	H15.4.18	ロシア	貨物船	RS1978	89	座礁、船体に破孔、燃料油流出	軽油	6			ウニ4.4t積載、残油抜き取りにより全量回収、放置船		海上防災118		基金だより76	
	室蘭港崎守埠頭	H15.4.21	日本	油槽船	第一海幸丸	96	自船内にて油を移送中にミス、オーバーフローさせて油を海上に流出	C重油	1.2			監視を怠ったことによる		海上防災118			
	根室市琴平町	H15.9.26					十勝沖地震により、根室市琴平町（株）力ネヒロ水産加工工場の暖房用タンクが破損A重油1.5kl海上に流出	A重油	1.5			タンク火災		海上防災120、156			
	苫小牧市						化学物質タンクから出火					十勝沖地震、出光興産北海道製油所のナフサタンクから出火		海上防災126			
	神威岬沖合	H15.12.1	日本	漁船	第18明晴丸	19	機関室にて火災、被曳航中に曳航索切断、沈没	A重油				燃料A重油約3.8kl搭載		海上防災121			
	小樽港中央埠頭	H16.5.29	マルタ	貨物船	LINDOS号	31,643	座礁					積荷瀬取り作業実施	九号業務	海上防災122、124			
		H16.10.24	日本	元漁船	七宝丸		座礁							海上防災124			

北海道	石狩湾新港港外	H16.11.13	韓国	貨物船	マリン・オオサカ号	5,500	走錨、消波ブロックに衝突、横転、船体が3つに折損、燃料油流出	A重油、C重油	195			強風による、燃料C重油約181kl・A重油約14kl搭載、乗組員9名救助・7名死亡、流出油の漂着（グリース程度の粘度）	二号業務	海上防災126、167、175、177		
	積丹沖	H17.12.1	ギリシア	タンカー	OVERSEAS COLLMAR	24,584	1回目事故の後の被曳航中に曳索切断（2回）、漂流					11/15に1回目の事故（サハリン東北部にて錨泊中、荒天により錨鎖が切断、座礁、船体損傷）、原油27,000t・積載			油濁情報4	
	知床・斜里	H18.2.27					2月27日に体に油が付着した海鳥が多数発見され、鳥に付着した重油は約1tと推量					前年11月サハリン西で座礁したOVERSEAS COLLMARから流出した重油の可能性、ロシアはタンカーの座礁を認めるも油流出は認めず。		海上防災130	専門家派遣（4回調査）	基金だより80
	苫小牧港	H18.3.29	ベリーズ	貨物船	OCEAN GEM号	1,492	荒天により座礁、ビルジ流出	ビルジ				燃料油残油抜き取り、積荷瀬取り実施、シリコンマンガン積載（水と反応すると可燃性ガス）のため監視警戒		海上防災130、132, 156、167		
	納沙布岬沖	H18.4.3	パナマ	コンテナ船	MOL INTIATIVE号	50,030	機関室にて出火、航行不能、漂流					4/9鎮火		海上防災130		
	礼文町南高山地区沖合	H18.8.31	カンボジア	冷凍運搬船	PACIFIC No. 3	220	操船ミスによる座礁、油流出、燃料タンクエラー抜きを閉鎖、燃料油の瀬取り等を実施	A重油相当	不明	○		座礁船残燃料（A重油相当）30t、14名救助、PI保険から担保に時間がかかり漁業被害拡大		海上防災131	専門家派遣	基金だより81
	松前町	H18.12.6	パナマ	貨物船	OUT SAILING 5号	1,972	座礁による船底部の破損、燃料油流出	C重油				14名救助、ホースラインでC重油35t・抜取り、油流出なし		海上防災132、137	専門家派遣	基金だより81
	根室市沖	H19.9.26	日本	サンマ棒受網漁船	第3北翔丸	19	火災、爆発、沈没、油流出	油						海上防災136		
	利尻島沼浦地区	H20.1.1		貨物船	DERBENT号	629	座礁			X		燃料油等約60kl搭載、無保険、燃料油A重油31kl抜き取り（その後、燃料油・ビルジ等の抜き取り25kl）油流出なし、特定防除		海上防災137、140	専門家派遣特定防除事業	基金だより86、機構報告書
	ウトロ	H20.8.14					油流出	潤滑油				流出源不明、漁協が油処理を実施、聞き取り調査によると遊漁船の可能性大			専門家派遣	専門家による報告資料
	長万部町	H20.10.9					JR貨物工場の燃料タンクからオーバーフロー、暗渠・水路・川を経由して海へ流出	A重油 金属屑等	13.3 150t			回収した油水及び油汚染物は当初流出した量（重量）と比較して100倍、漁業被害なし			専門家派遣	基金だより85
	松前茂草海岸	H22.1.中旬					油の付着した海藻アマモの大量漂着					油そのものの漂流・漂着は確認されず。			専門家派遣	基金だより88
	石狩湾新港	H22.3.21	ベトナム	貨物船	DONG PHONG号	5,552	走錨、座礁					燃料油A重油43kl・C重油150klの抜き取り、油流出なし		海上防災148、153		
	函館大鼻岬	H22.4.29	日本	貨物船	りゅうえい	697	座礁、船底から浸水					燃料油A重油24kl・C重油39kl搭載の抜き取り、油流出なし		海上防災146、148、153、167		
	稚内港	H22.5.26		貨物船	DAGGER号	784	岸壁接触、潤滑油流出	潤滑油						海上防災148		
	苫小牧港沖	H23.11.23	パナマ	貨物船	PROPEL PROGRESS号	18,866	荒天により走錨、座礁、油流出					燃料油C重油540kl搭載、油流出なし、サルベージによる曳航離礁		海上防災152、153		
	釧路港沖			漁船			防波堤に衝突、油流出	A重油				沖合底曳網漁業、燃料油A重油約8kl・積載		海上防災153		
	函館港内	H25.1.21	日本	フェリー	あさかぜ21	2,048	燃料搭載中の操作ミス、燃料油流出	燃料油				函館港北ふ頭にて油槽船から燃料を搭載中		海上防災157		
	奥尻島北	H25.2.7	ロシア	貨物船	MARINE ALLIANCE号	3,080	機関故障により航行不能、漂流、錨泊状態					奥尻に座礁寸前・救助				油濁情報4
	苫小牧沖	H27.7.31		フェリー	S号	11,401	車両甲板にて火災					函館港で消火活動・鎮火		海上災害167		
	苫小牧西港域	H29.11.18	日本	貨物船	栄丸	499	座礁	C重油				燃料重油48kl搭載、油抜き取り作業実施	二号業務		専門家派遣	油濁情報13
	函館市恵山町	R7.1.6	日本	油タンカー	さんわ丸	3,919	座礁、油流出	A重油				燃料A重油59kl・C重油140kl、積荷軽油700kl・灯油3,100kl・積載、離礁作業実施中の1/8に油流出、流出油が沿岸に漂着するものの1/9には確認されず			専門家派遣	油濁情報29

青森県	尻屋崎	S51.6.11	日本	タンカー	神祐丸	802	座礁による油流出	A重油	約80	○	マップス				基金だより9
	竜飛岬沖	S55.5.22	リベリア	貨物船	ゼンリン・グロリー号	10,224	S号と衝突、右舷船首部に破孔、浸水、沈没、油流出	C重油等	100t以上 (推定)	○	NKK	燃料油A重油約29kl・C重油約240kl、潤滑油約8kl、シリンドーオイル約4kl積載、水深60mに沈没	二号業務	海上防災9、11、15、20	基金だより33
			西ドイツ	コンテナ船	シーウェイ・デスパッチ号	9,154	Z号と衝突			○					
	八戸	S57.5.21	台湾	貨物船	CHAR HSING号	12,471	走錨、テトラに座礁、油流出	C重油	50	○	コーンズ	油は港内全域に浮遊	二号業務	海上防災20、52、177	基金だより26、33
	尻屋崎	S58.2.3	日本	タンカー	第8隆栄丸	499	座礁、油流出	クレオソート	500t					海上防災37、50	基金だより26、28
	尻屋崎灯台沖	S58.11.10	日本	貨物船	第八天社丸	697	座礁、沈没	スラグ重油	107.3	○	マップス	引き降ろし作業中に荒天の影響で船体切断・油流出、流出油は尻屋崎沿岸に漂着	二号業務	海上防災29、38、52	基金だより33
	六ヶ所村	S58.12.24					配管系統の操作ミス、油漏洩、構外沢地まで滲出					むつ小川原石油備蓄基地にて原油加温作業中		海上防災29	
	尻屋崎	S58.12.27	日本	貨物船	第八天社丸	697	船体撤去中に海没、燃料油等流出	燃料油等				11/10に座礁してから悪天の為に作業進まない中での時化による、燃料油等約100kl搭載	二号業務	海上防災29	
	八戸	S59.2.27	パナマ	貨物船	オリオン・トレーダー号	4,485.63	走錨、座礁、燃料油等流出	燃料油等		○	NKK	燃料油等約187kl搭載、八太郎北防波堤外側で乗揚げ		海上防災30	基金だより33
	津軽海峡東口	S63.6.23	パナマ	ケミカルタンカー	SAKURA号	13,539	貨物船日恵丸と衝突、右舷タンクに破口、タンクから流出	スチレンモノマー	235 (推定)			スチレンモノマー10,151kl・メタノール4,724kl・二塩化チレン5,940kl積載、津軽沿岸にガス、函館で対応	二号業務	海上防災56、59、134、177	
			日本	貨物船	日恵丸	661	S号と衝突、船首部大破								
	尻屋崎東北東沖	H5.7.2	日本	貨物船	第5愛廣丸	463	座礁、燃料油等流出	A重油 B重油 潤滑油	14 12 1.05					海上防災79	
	八戸港外	H8.7.10	日本	漁船	第38七福丸	19	座礁、自力離礁、沈没、燃料油流出	A重油				見張り不十分により防波堤テトラボットに座礁		海上防災92	
	八戸北3里百石町沖	H9.12.8	マレーシア	貨物船	MELATIMAS号	3,960	走錨、座礁、船体亀裂、油流出	C重油	142	△		流出油は高粘度・海岸漂着・長期間残留、不良PI		海上防災167	基金だより76、油濁情報
	青森港	H11.10.28	日本	曳船	三嶋丸	198	係留策切断、岸壁に衝突、船体亀裂、浸水、燃料油等流出	燃料油等				突風の影響		海上防災104	
	八戸市鰍角灯台沖	H11.11.10	日本	漁船	第二十七長巧丸	138	座礁、離礁、船体破損、機関室に浸水、再び座礁、油流出	A重油等				流出油調査等実施		海上防災104	
	青森港	H13.10.28		曳船		198	もやい索切断、岸壁に衝突、操機室に浸水、沈没、燃料油等湧出	燃料油等				浜町埠頭に着岸中、低気圧通過に伴う突風の影響		海上防災112	
	八戸市深久保漁港沖	H13.11.10		いか釣り漁船		138	座礁、燃料油等流出	燃料油等				船橋当直員の居眠りによる		海上防災112	
	八戸市鰍角灯台沖	H13.12.12	日本	漁船	第18昇徳丸	19.6	機関室から出火、沈没、油湧出	A重油				A重油約1.5kl搭載、消火を試みるも火勢衰えず。浮流油調査等実施		海上防災113	
	六ヶ所村中山崎灯台沖	H13.12.13	日本	漁船	第8龍昌丸	19.04	船尾区画から出火、沈没、燃料油流出	A重油				燃料A重油約3kl搭載、鎮火。浮流油調査等実施		海上防災113	
	小泊岬北灯台沖	H13.12.21	日本	漁船	第28漁寿丸	9.8	機関室から出火・全焼、沈没、浮流油	A重油				燃料A重油約1.3kl搭載、浮流油調査等実施		海上防災113	
	小泊沖南南西	H15.10.30		クレーン台船		150	砂浜に座礁					DAIZYUNI SUMI MARUがクレーン台船と曳船スミヨシマルを曳航中、荒天のため曳航索切断、A重油約18kl搭載		海上防災120	
			曳船	スミヨシマル			下前魚港付近にて沈没、油流出	A重油				燃料油A重油2kl搭載			
		H16.12.5	日本		第三芙蓉丸		座礁							海上防災124	

青森県	小泊村権現崎	H17.2.11	カンボジア	木材運搬船	ヘレナⅡ号	2,736	座礁、積荷・油の流出	A重油 C重油（結果的にB重油） 潤滑油	45 146 8	X		燃料油A重油45kl・C重油146kl・潤滑油0.6kl・スラッジ8kl搭載、木材9,728本積載、無保険、時化により木材流出、海藻類・ヤリイ力等の好漁場で漁業被害あり		海上防災 125、128、132、167	特定防除	基金だより79
	八戸市沖	H18.10.1	日本	まき網運搬漁船	第十八惣寶丸	219	突然転覆、漂流、油流出	油				漁獲物積載のために僚船へ接弦中		海上防災132		
	深浦町森山海岸	H25.3.1	カンボジア	貨物船	アンファンG8号	1,996	座礁、油流出	C重油		札付きPI		乗組員12名、ムース状油の漂着、60klの燃料油を抜き取り		海上防災 158、167	専門家派遣	油濁情報11
	八戸	R3.8.11	パナマ	貨物船	CRIMSON POLARIS号	39,910	強風により走錨、座礁、自力で離礁、航行不能、船体折損、燃料油流出	C重油（LSC）	388ト			燃料油C重油（LSC）約1,550ト・軽油約130ト搭載、初のLSC事故	二号業務		専門家派遣	油濁情報21

秋田県	江川漁協	S51.10.29	リベリア	貨物船	キナバル・セベラス	4,631	積荷（木材）の流出	木材		○	マップス					基金だより9
	江川漁協	S51.10.29	パナマ	貨物船	レイクランド	1,357	定置網損壊			○	マップス					基金だより9
	北浦港外	S54.3.24	ソ連	貨物船	TOBLLES号		定置網損壊									基金だより12
	秋田	S58.5.26					日本海中部地震（M7.7）、秋田火力発電所で火災、原油タンク、軽油タンク崩壊	軽油	48							油濁情報1
	船川港検疫锚地	S63.2.3	マレーシア	貨物船	CLINKER TRADER号	5,183	荒天による走錨、座礁					C重油240㎘をタンクローリーにより抜き取り		海上防災54		
	秋田港内	S63.6.15	マルタ	貨物船	ホビット号	1,595	火災					船倉内のフィッシュミールから自然発火		海上防災57		
	秋田県沿岸	H27.3.11		貨物船	C号		圧流、座礁							海上防災167		

宮城県	女川町江島	S50.2.22	フィリピン	貨物船	ドナ・パシタ	2,704	座礁・沈没による油流出	C重油		○	インテコ				基金だより9	
	塩釜港	S53.6.12					東北石油仙台製油所タンク3基に亀裂、油流出	重油、軽油	2,900			宮城沖地震M7.4によりタンクから67,000kl流出（防油堤から3,200kl流出）うち海へ2,900kl ※参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」		海上防災前身2、海上防災4		基金だより28
	志津川	S54.2.24	パナマ	貨物船	アリシャン号	9,229	養殖施設損壊	-		○	NKK				基金だより12	
	石巻市狐崎	S54.3.31	日本	タンカー	白鳥丸	479	座礁事故			○					基金だより12	
	唐桑崎沖	S55.8.21	日本	タンカー	豊成丸	983	近鈴丸と衝突、油流出	C重油 B重油	270 20	○	マップス	油処理剤を多量に使用	二号業務	海上防災10、11、20、177	基金だより28、33	
			日本	タンカー	近鈴丸	997	豊成丸と衝突			○						
	気仙沼 唐桑崎沖	S58.8.13	日本	タンカー	第1英幸丸	999	C号と衝突、積荷油流出	A重油	362			濃霧、流出油は一部沿岸に漂着、漁業被害が懸念されたものの被害ほぼなし	二号業務	海上防災27、38、52	基金だより26、28	
			パナマ	貨物船	CAVALRY号	4,827	第1英幸丸と衝突									
	気仙沼沖	S58.9.6	日本	貨物船	宮伸丸	498	第5昇竜丸と衝突、沈没					燃料油約40kl搭載のまま沈没、4名行方不明	海上防災27			
			日本		第5昇竜丸	496	宮伸丸と衝突									
田代島沖合	S63.4.20	日本	軽質油タンカー	第八日光丸	990.86	溶接作業中引火・爆発、タンク外板に破口、廃油流出	廃油	10t				溶接作業中にスロップタンクに引火、廃油はガソリン・灯油・軽油混合	二号業務	海上防災55、59		
塩釜港外	S63.3.22	フィリピン	貨物船	CAPTAIN TRADER号	7,111	浸水、転覆、燃料油流出	A重油、C重油					15名死亡・6名行方不明、燃料A重油61t・C重油221t搭載	海上防災54、56、59、89			
	S63.7.20			CAPTAIN TRADER号	7,111	油流出						船体を3分割に解体し引揚げ作業、船内残油が港内に流出				
金華山沖	H4.4.30	日本	貨物船	開洋丸		貨物船と衝突、ビルジ流出	ビルジ					衝突した貨物船はSEA HOPE号		海上防災74		
金華山沖	H4.11.7	日本	漁船	第38黒森丸	163	荒天により浸水、沈没、油流出	燃料油						二号業務	海上防災76		
石巻漁港魚市場前岸壁	H4.9.21	日本	漁船	第62永宝丸	499	浸水、船体傾斜、油流出	燃料油							海上防災76		
石巻市田代島東北東沖	H5.8.26	日本	砂利運搬船	日成丸	3,661	漁船35福吉丸と衝突、転覆、燃料油流出	A重油、B重油					燃料油A重油22kl・B重油115kl搭載、第38福吉丸(270t)		海上防災79、80		
石巻湾内	H5.9.8	日本	漁船	第28八興丸	374	岸壁に衝突、船首部に亀裂、燃料油流出	A重油	5				台風避難中、船首部破損		海上防災80		
石巻市漁港港外	H6.12.25	日本	漁船	第68丸中丸	66	操船ミス、防波堤に衝突、燃料タンクに破孔、燃料油流出	A重油							海上防災85		

宮城県	塩釜港内	H8.7.17	日本	まき網漁船	第35福吉丸	270	座礁、船底に破孔、燃料油流出	A重油				操船ミスによる座礁		海上防災92		
	金華山付近	H.9.10.17	日本	漁船	第15大勝丸		座礁、横転、燃料油等流出	燃料油等						海上防災96		
	日門漁港	H11.10.28	日本	漁船	第二十三正伸丸	19.66	浸水、沈没、燃料油流出	A重油	2			荒天による大波の影響		海上防災104		
	釜石沖	H12.11.24	日本	タンカー	大盛丸	2,999	第35進洋丸と衝突、右舷のカーゴタンクに破孔、積荷油を流出	ガソリン	755			積荷ガソリン4,939kl積載、積荷4,353kl抜き取り		海上防災108		
			日本	漁船	第35進洋丸		大盛丸と衝突									
	金華山沖	H13.4.23		貨物船	BUEN VIENTO号	9,002	船体動搖で積荷が移動、外板に複数の破孔、浸水、沈没、燃料油流出	A重油、C重油				燃料A重油約40kl・C重油約270kl・潤滑油約30kl搭載、流出油調査実施（色彩CからE）		海上防災110		
	金華山南方漁場	H13.6.19	日本	沖合底びき網漁船	第31神栄丸	19	甲板上の漁網が移動したことにより横転、燃料油流出	A重油	10			流出油調査等実施、船体揚収作業中に水没・油流出		海上防災111		
	塩釜港	H13.7.29	日本	まき網漁船	第58寿和丸	135	油移送時の操作ミス、油流出	A重油	5.4			H20.6犬吠埼沖で突然沈没		海上防災111		
	金華山沖	H15.8.4	日本	貨物船	大濱丸	497	第2三鳳丸と衝突、沈没、燃料油流出	燃料油						海上防災119		
			日本	タンカー	第2三鳳丸		大濱丸と衝突									
金華山沖	H17.8.16	日本	漁船	第15大定丸	135	船内で火災、沈没、油湧出								海上防災127、128		
山元町磯浜漁港沖	H19.4.17	セントビンセント・グレナディーン	貨物船	ジェーン号	4,643	座礁、積荷の流出	石炭混じりの氷濁水、石炭	1,312ト	○		積載石炭5,248ト（4つの船倉のうち1つが海中に落下）、C重油34ト・A重油27ト・潤滑油5トの残油（結果的にタンクは空）、後から判明した重油の抜き取り600L、船体を分断して撤去（保険金の不足により船首部の撤去ができず）ノリ等被害、全国第1号の「海洋汚染防止法」に基づく撤去		海上防災134、136、138、156、167		基金だより84	
	H19.8.8	日本	漁船	第一光将丸	19	座礁								海上防災136		
塩釜港	H23.3.11						タンク配管に亀裂、大量の油流出	ガソリン、C重油				東日本大震災、製油所の施設	二号業務	海上防災165、177		油濁情報5
気仙沼	H23.3.11						東日本大震災、タンク22基津波で破壊、油流出、海面火災	A重油等	11,521							油濁情報1
塩釜港	H23.3.16						全農エネルギー仙台石油基地にてタンク配管に亀裂、ガソリン噴出	ガソリン				東日本大震災の余震、流出したガソリンは防油堤内に留まり海上への流出なし		海上防災150、152		
仙台港	H24.8.28	日本	漁船		285		漁船の機関室における冷凍機用冷媒配管からアンモニアガスが漏洩	アンモニアガス				機関室内で最大20ppmのアンモニアガスを確認、4名命に別状なし		海上防災155、156		油濁情報5
仙台港高砂埠頭	H31.1.21	日本	コンテナ	なり	7,390		タンクから送油ミス、エア抜きから噴出	C重油	1.5			9/3示談成立半額で（産経）、ノリ被害12億円（共同1/30）				油濁情報17、運輸委員会報告
仙台港	R5.5.22			タンカー			油流出	ビルジ				ENEOS仙台製油所着棧中、バラスト水に重油混じり ※参考：ネットニュース（khb東日本放送）				

岩手県	鮫ヶ崎灯台沖	S59.7.1	日本	貨物船	海栄丸	699	T号と衝突、沈没					燃料油等約76klを積載したまま沈没	海上防災32			
			北朝鮮	貨物船	TON CHAE HO号	2,739	海栄丸と衝突									
	鮫ヶ崎沖	H1.6.28	日本	タンカー	泰邦丸	699	第11大鷹丸と衝突、左舷タンクに破孔・亀裂、油流出	軽油	460			軽油2,000kl積載	二号業務	海上防災62		
			日本	タンカー	第11大鷹丸	699	泰邦丸と衝突					空船				
	陸中黒崎沖	H3.7.21	日本	貨物船	白樺丸	697	興松丸と衝突、沈没、燃料油流出	A重油、B重油				流出油調査等実施	海上防災71			
			日本	貨物船	興松丸	498	白樺丸と衝突									
	宮古市閉伊崎	H4.9.10	日本	漁船	第1太陽丸	172	座礁、燃料油流出	A重油	60.1			座礁後、台風の影響により2日間で燃料油A重油はほぼ全量流出	二号業務	海上防災76、79		
	尾崎沖	H7.7.8	日本	貨物船	安海丸	499	大潮丸と衝突、沈没、燃料油流出	A重油、B重油					海上防災87			
			日本	砂利運搬船	大潮丸		安海丸と衝突									
	野田湾沖	H12.9.10	日本	フローティング・ドッグ			船体に破損、沈没	A重油	100			A重油100kl搭載		海上防災108		
	陸前御崎灯台沖	H12.7.30	日本	漁船	勝宝丸	4.8	機関室内から出火・火災、沈没、油の湧出	油				機関室内に設置のイカ集魚灯用安定器付近から出火、消火作業を実施したもののが船上全体に拡大		海上防災107		
	釜石沖	H12.11.24	日本	タンカー	大盛丸	2,999	第35進洋丸と衝突、船体・タンクに破孔、積荷油流出	ガソリン	755			ガソリン4,939kl積載、残油4,353klを抜き取り、流出油調査等実施	海上防災108号			
			日本	漁船	第35進洋丸		船首が衝突									
	女川沖	H13.5.23	日本	ケミカルタンカー	宝運丸	411	第2成和丸と衝突、貨物倉に破孔、積荷・燃料油流出	魚油 A重油	93 26			浮流油調査等実施	海上防災110			
			日本	ケミカルタンカー	第2成和丸		宝運丸と衝突									
	大船渡	H13.11.2	日本	バージ船	第21大英丸	19	第6太平丸と衝突、船体外板に亀裂・破孔、積荷油流出	A重油	7.3			自力で桟橋に着桟して残油の瀬取り作業実施。流出油調査等実施	海上防災112			
			日本	漁船	第6太平丸	168	第21大英丸と衝突									
	大船渡市綾里崎	H16.12.9	日本	貨物船	第二えびす丸	499	座礁、船首部船底から浸水、沈没、燃料油等が流出	A重油、C重油				燃料A重油約20kl・C重油約42kl搭載、アワビの漁場・ワカメ養殖場に沈没	九号業務	海上防災124、125、126		基金だより77
	大船渡	H23.3.11					タンクが津波で崩壊、油流出	C重油	800			東日本大震災、セメント工場にて				油濁情報1

福島県	小名浜港	S50.4.6	パナマ	貨物船	アデリナ号	8,397	座礁による流出	C重油		○	インテコ 日本海事					基金だより9
	小名浜	S50.4.15	日本	タンカー	第15大手丸	999	衝突	C重油		○	マップス インテコ 日本海事				基金だより9	
			韓国	貨物船	金寿丸	15,052		C重油		○						
	双葉郡諸戸鼻	H4.11.8	日本	漁船	第38黒森丸	163	高波による浸水、浮流、沈没、燃料油流出	A重油				A重油40kl搭載のまま沈没、3日後の止め措置まで湧出	二号業務	海上防災76、79		
	塩屋崎沖	H5.5.31	日本	タンカー	泰光丸	699	濃霧のため衝突、右舷に大穴、積荷の重油が流出、流出油が陸岸に漂着	C重油	521			C重油約2,000klを積荷 ※参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」	二号業務	海上防災79、134、141、169、177		基金だより55、81
			日本	貨物船	第3健翔丸	499	船首部が衝突									
	小名浜沖	H9.6.7	日本	貨物船	第6勇進丸		廣洋丸と右舷中央に衝突、沈没、燃料油等流出	燃料油等	31				海上防災95			
			日本	タンカー	廣洋丸		第6勇進丸と衝突									
	いわき市久之浜漁港口	H13.1.10	日本	砂利運搬船	富士蔵丸		底触、操船不能、圧流、座礁、機関室に浸水、燃料油流出	A重油等	3			砂を満載(1,350kl)して出発したところ高いうねりにより底触		海上防災109		
	江名漁港南東沖	H13.2.8	日本	漁船	宝精丸		座礁、機関室へ浸水、横転沈没	燃料油等	3			当直の船長が居眠り		海上防災109		
	塩屋崎灯台沖	H13.2.10	日本	漁船	第50鹿島丸		行方不明、油湧出	油				僚船第31栄丸に無線連絡したのを最後に消息不明、6名不明		海上防災109		
	江名漁港入口	H13.12.11	日本	漁船	明神丸	39	座礁、曳出作業により離礁、横転状態で沈没、油流出	A重油	2			当直の機関長が居眠り。流出油調査等実施		海上防災113		
	小名浜港口	H14.1.26	日本	漁船	第36俊洋丸	117	防波堤に衝突、燃料タンクから油流出	A重油	3			浮流油調査等実施		海上防災113		

福島県	いわき市勿来海岸	H22.12.22	パナマ	貨物船		2,967	荒天避泊のため航行中に波浪等により操船不能・圧流、座礁					燃料油A重油21kl・B重油41klの流出なし、曳航離礁		海上防災153		
-----	----------	-----------	-----	-----	--	-------	-----------------------------	--	--	--	--	------------------------------	--	---------	--	--

山形県	酒田港	S56.11.29		貨物船	コラモント号	2,836	乗揚げ、重油約130kl排出	重油	130							基金だより28
	酒田港	H28.1.10	パナマ	貨物船	CITY号	4,359	圧流、座礁、船体水没・全損、油流出	C重油		○		乗組員ロシア人14名・パングラディッシュ人4名、燃料油A重油28kl・C重油58kl搭載、流出油が川を3km以上遡上 ※運輸安全委員会報告書		海上防災169	専門家派遣	油濁情報10

新潟県	新潟市	S39.6.16					タンク火災・類焼									基金だより75、油濁情報
	新潟港外	S46.11.30	リベリア	タンカー	ジュリアナ号	11,684	新潟港外荒天による乗揚げ、船体分断により油流出	オマーン原油	7,196	○		積載21,700klのうち7,196klの油が流出、資機材規格化へ ※参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」		海上防災前身4、海上防災61、76、156、164		基金だより9、75
	新潟港外	H5.10.2	日本	揚土船	浚揚		走錨、座礁、船体損傷、油流出	A重油							海上防災80	
	新潟港外	H11.1.21	日本	貨物船	雷鳥丸	993	走錨、防波堤に座礁、燃料油流出	A重油、C重油、潤滑油	24.5			燃料油A重油約15kl・C重油約25kl・潤滑油約2kl搭載の一部が流出	二号業務	海上防災101、102、156、177		
	新潟空港滑走路北側	H14.5.25	日本	いか釣り漁船	第31 金亀丸	19	座礁、横転、燃料油流出	A重油	8			操舵員の居眠りによる		海上防災114		
	佐渡島相川	H16.6.21	日本	大型クレーン台船	天竜	1,500	座礁					台風6号、燃料油A重油45kl搭載、現場工夫で29klの油を抜き取り、油流出なし	九号業務	海上防災123、124、137、141		
	直江津港内	H19.8.11					工場から化学物質海上流出	水酸化マグネシウム						海上防災135		
	新潟港西区西突堤	H21.4.24	韓国	貨物船	JANG WON No.1	2,628	圧流、座礁					信濃川の水流と風で圧流、油流出なし、船底亀裂等なし		海上防災142、144、145		
	柏崎沖	H21.11.21		タグボート	YANASE201	65	風波の影響によりバージ船と連結したまま座礁					台船YANASE202 (1,187t) を押して航行中、燃料パレブの閉鎖、工アバッキなど漏油防止作業実施、油抜き取り		海上防災144、145		
	佐渡島南西方沖	H23.1.9	日本	ケミカルタンカー	青鷹	498	燃料タンクに浸水、転覆、沈没	A重油				燃料油A重油約40kl搭載、酢酸ビニルモノマー約1,000t積載、2名死亡・3名負傷		海上防災149、153、167 ※参考：運輸安全委員会報告書		
新潟港東港		H24.2.7	ロシア	貨物船	TANYA KARPINSKAYA号	2,163	コンテナ船と衝突、転覆、沈没、燃料油流出	A重油、C重油				燃料油A重油19kl・C重油16kl搭載の一部流出、2/24撤去命令		海上防災153、167 ※参考：運輸安全委員会報告書		
			シンガポール	コンテナ船	KOTA DUTA号	6,245	船首部に損傷									

富山県	富山市沖	S47.4	リベリア	タンカー	ウェーザリー		揚油中のタンカーのミスによる流出	原油								基金だより9
	富山港	H13.8	日本	タンカー	昭隆丸	999	走錨、圧流、座礁、沈没、燃料油流出	A重油、C重油				燃料油A重油約11kl・C重油約30kl搭載、3名死亡	二号業務	海上防災60		
	富山港伏木	H16.10.20	日本	練習船	海王丸	2,556	台風23号による漂流、衝突（テトラボット）、船体の亀裂により油流出	A重油 C重油	140 220			国立海上技術短期大学校の実習中に台風23号の影響により富山港沖に避泊		海上防災124、126、156、177		基金だより77
	富山港伏木地区万葉埠頭	H16.10.20	ロシア	貨客船	ANTONINA NEZHDANOVA号	4,254	岸壁に衝突、横倒し状態、燃料油流出	B重油相当、A重油相当、潤滑油				台風23号、燃料油約91kl搭載、積荷車両からガソリン漏洩		海上防災124、126、156		基金だより77
	伏木富山港	H21.10.14	トルコ	貨物船	CEBIHAN号	33,218	船倉で高濃度の化学物質発生、船倉内充満					亜鉛鉱石9,822t積載、4つのうち3つの船倉から発生、致死量400ppm以上充満、荷役を中止、外部への流出なし		海上防災144、153		

富山県	富山港	H29.10.23	ロシア	貨物船	REAL号	1,798	台風21号により係留策切断、座礁、油流出	重油等				乗組員20名のうち1名を巡視船潜水士が救助、燃料油重油等約28t搭載、油の抜き取り		海上防災176		
	富山港	R6.1.19	パナマ	貨物船	DONGYU号	2,962	座礁、船体傾斜、機関室等に浸水					※参考：運輸安全委員会報告書				

石川県	輪島	H8.11.20	日本	漁船	光紀丸		他船と衝突、浸水、船体傾斜、油流出	A重油	3			浸水したため輪島港に曳航され漁獲物を陸揚げしたものの船体傾斜	二号業務	海上防災93		
	猿山岬灯台沖	H13.10.2	日本	いか釣り漁船	第三十六龍王丸	138	浸水、沈没、燃料油流出	A重油				燃料A重油約30kl搭載、海水の打ち込みにより浸水		海上防災112		
	能登島八ヶ崎町沖	H17.9.5	中国	鮮魚運搬船	浙舟漁冷108号（ジョジョウユイロン108号）	832	能登島八ヶ崎町沖で座礁、油流出（残燃料38t）	A重油	少量	X		中国に向けての航海中、台風避難のため七尾港に向かう途中の事故、無保険、漁業被害なし、放置船とならず				基金だより80
	金沢港西南西方沖	H22.5.10	日本	漁船	第8住吉丸	6.93	第八新水丸と衝突、転覆、沈没					第8住吉丸の船長負傷、甲板員1名行方不明				
			日本	油タンカー	第八新水丸	3,317	第8住吉丸と衝突、球状船首に凹み					※運輸安全委員会報告書				
	金沢港外	H23.1.30	パナマ	貨物船	BOHAI CHALLENGE号	8,707	機関故障、走錨、座礁、燃料タンク等に破孔、燃料油流出	C重油				燃料油C重油433kl・A重油95kl搭載、鋼材2,916t積載、輪島～金沢にムース油漂着、船体撤去	二号業務	海上防災149、153、159、177		

福井	福井港沖合	H4.3.15	日本	LPGタンカー	第15光邦丸		漁船と衝突、燃料タンク破損、燃料油流出	C重油				衝突した漁船は開進丸		海上防災74		
	輪島	H8.11.20	日本	漁船	光紀丸		他船と衝突、浸水、船体傾斜、油流出	A重油	3				二号業務	海上防災93		
	三国	H9.1.7	ロシア	タンカー	ナホトカ号（船首部）	13,157	1月2日隱岐島沖から5日後に漂着、船体折損、C重油積載量19,000klのうち6,240klが流出したと推定	C重油	6,240			※参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」	一、二号業務	海上防災93、95、118、121、126、127、134、137、141、156、172、173		基金だより61、62、66、67、81、83
	敦賀	R1.5.13					タンクローリー転落、油流出	C重油	0.076			C重油13kl搭載、定置網を油損、油抜き取り作業等実施		専門家派遣	油濁情報16	

茨城	鹿島港南防波堤灯台南	S59.1.22	パナマ	貨物船	KALIMANTAN IBU号	6,749.05	走錨、座礁、船体折損	C重油等	169.1			荒天のため処理作業難航	二号業務	海上防災29、38、52		
	鹿島港	S59.2.18	韓国	貨物船	No.1 HAE LIM号	1,990	走錨、座礁、燃料油流出	燃料油等				燃料油等約36kl積載		海上防災30		
	鹿島港	S61.12.15	日本	貨物船	第二あい丸	498.53	座礁、燃料油流出	A重油、C重油	42			燃料A重油・C重油計約42kl搭載	二号業務	海上防災47、52		
	鹿島沖	H2.8.4			Pasithea号							鉄鉱石150,000t積載、台風を避けるために港外へ出たところ消息絶つ		海上防災70		
	鹿島港	H2.9.6		貨物船	Dien Bien 2号	8,309	荷揚げ用ブルドーザーから出火、ブルドーザー・タビオカ0.5t焼損							海上防災70		
	鹿島港内	H4.6.22	パナマ	貨物船	MASAGANA号	2,944	ビルジ流出	ビルジ				バラストタンクにビルジを移送中		海上防災75		
	鹿島港北防波堤灯台沖	H4.10.20	日本	貨物船	第5青雲丸	497	走錨、座礁、沈没、油流出	A重油 ACブレンド	10 38				二号業務	海上防災76、79		
	磯崎東方	H8.5.31	日本	コンテナ	海福丸	498	貨物船と衝突、沈没、燃料油流出	A重油、C重油、潤滑油				燃料A重油12kl・C重油16kl・潤滑油2kl搭載、衝突した貨物船はパナマ船籍5,416t		海上防災92		
	鹿島港沖	H10.1.15	ベリーズ	貨物船	SUNNY GLORY号	1,257	強風により圧流・走錨、座礁、転覆、油流出	A重油、C重油	20	△		1名死亡・1名行方不明、不良保険		海上防災97		油濁情報76
	鹿島港	H10.2.21	日本	貨物船	瑞功丸	497	錨泊中に強風により圧流・走錨、座礁、油流出	A重油	6			残油抜き取り作業実施		海上防災97		
	鹿島港北防波堤灯台沖	H11.3.9	日本	貨物船	明福丸	498	荒天のため走錨、座礁、油流出	A重油	0.02			A重油約40kl搭載、残油全量抜き取り作業実施		海上防災101		

茨城県	日立港内	H14.12.5	北朝鮮	貨物船	チルソン号	3,144	走錨、座礁、大量の燃料油流出	A重油、C重油		X		船体が破壊されて積荷（タイヤチップ）が流出、燃料A重油15kl・C重油160kl搭載、流出油の漂着、流出油の処理・船体からの油の抜き取りは県が負担、船体は放棄され港内に放置、無保険		海上防災 117、122、 123、126、 138、156、 167		基金だより 74、76
	ひたちなか市沖	H16.5.30	マレーシア	貨物船	THAI LINE 6号	7,633	第八進和丸と衝突						二号業務	海上防災 122、124		
			日本	貨物船	第八進和丸	403	T号と衝突、船体に破孔、沈没	A重油				A重油10kl等搭載				
	鹿島港南方	H18.10.6	パナマ	貨物船	GIANT STEP号	98,587	火災により機関操縦不能、座礁、船体折損により油流出	C重油	200以上			鉄鉱石19万t・積載	二号業務	海上防災 132、156		
	鹿島港	H19.4.21	日本	ケミカルタンカー	第八照栄丸	499	スチレンモノマー荷揚中にパレット操作ミスにより漏洩	スチレンモノマー				海防法40条の船体撤去命令発出		海上防災 133、156		
	鹿島港	H21.6.22	日本	ケミカルタンカー	第二十八喜久丸	499	船体傾斜、浸水、沈没、着底、油流出	A重油、C重油				鹿島港A社岸壁に着棧中、奇性ソーダ約650m積載、燃料油A重油約9kl・C重油約32kl搭載、バラスト排水が間に合わないことによる浸水		海上防災 143、144、 145、153		

神奈川県	相模湾	T12.9.1					関東大震災（M7.9）により海軍燃料タンク複数流出、一部火災を伴う。					大火災				油濁情報1	
	扇島	S37.11.18	日本	タンカー	第1宗像丸	1,972	ノルウェータンカーと衝突、船底に破孔、油流出	ガソリン				サラルド・プロビグ号（21,600t）と衝突		海上防災36、 133			
	京浜港大黒運河	S40.5	日本	バージ船	第五東亜丸		海面火災					10隻に引火		海上防災133			
	鶴見灯台付近	S45.11		タンカー	ティムズ号	42,746	爆発					原油の荷揚げ後の空船タンカー		海上防災133			
	浦賀水道	S49.11.9	日本	LPGタンカー	第拾雄洋丸	43,723	P号と衝突、積荷に着火・海面火災・船舶火災	ナフサ				ナフサ・プロパン・ブタン等57,000t・積載、ナフサが漏洩・衝突の火花で引火・爆発、最終的に強制的に沈没、33名死亡 ※参考：海上保安庁報告書、石油連盟HP「油流出事故一覧」、Wikipedia		海上防災4、 36、133			
			リベリア	貨物船	パシフィック・アリス号	10,874	第拾雄洋丸と衝突					鋼材15,000t・積載					
	横浜港	S49.12		タンカー	シェル6号		爆発、炎上					タンク爆発、2名死亡		海上防災133			
	横須賀港第7区久里浜2号桟橋	S52.1.24	日本	漁船	第16黒潮丸		衝突、油流出	A重油	8~10			桟橋に衝突	二号業務	海上防災11			
	横浜市鶴見区生麦	S53.12.22	日本	廃油バージ船	昇白		爆発、沈没、油流出	セリア原油の廃油等のうち油分	35			廃油等の移送作業中、セリア原油の廃油等を95~105kl（推定油分26.3~35.3kl）積載、爆発により1名死亡、積載廃油全量が流出	一号業務	海上防災1、 11			
	川崎区扇島シーバース	S54.6.30	日本	タンカー	照國丸	129,312	揚荷中、漏油	アラビアンミディアムスペシャル原油	0.2				二号業務	海上防災11			
	京浜港	S54.8		タンカー	第61永宝丸		爆発、炎上					3名死亡		海上防災133			
	横浜本牧	S55.3.26	イギリス	貨物船	GOLD HILLA号	11,896	パンカーミス漏油	C重油	1.5				二号業務	海上防災11			
	鶴見航路	S55.8.12	日本	タンカー	元栄丸	994	第12松山丸と衝突、油流出	H.G.O	10			H.G.Oは、Heavy Gas Oilという重油・軽油を精製する前の半製品	二号業務	海上防災11、 12、20			
			日本	タンカー	第12松山丸		元栄丸と衝突										
	京浜港	S55.9	日本	タンカー	第11長誠丸		爆発					修繕中、1名死亡		海上防災133			
	京浜港	S56.1.6		タンカー	第5豊和丸	197	爆発、炎上					タンク爆発、3名死亡				基金だより28	

神奈川県	川崎市東燃扇島シーバース	S57.1.27	ノルウェー	原油タンカー	ポリネシア号	112,445	爆発火災					原油満載(254,800kl)、着棧・送油中のポンプ室火災、密閉消火、1名死亡、流出油なし	一号業務	海上防災18、20、133		基金だより28
	横浜港内	S58.4.28	日本	ナフサタンカー	第11霧島丸	994	第3ごおるでんくらっくすと衝突、積荷の化学物質流出	ナフサ	186			火災・爆発に至らず		海上防災26		基金だより26、28、74
			日本	LPGタンカー	第3ごおるでんくらっくす	1,985	第11霧島丸と衝突									
	横浜本牧沖	S59.3.5	リベリア	ケミカルタンカー	STOLT OSPREY号	20,760	N号と衝突、タンクに破孔、積荷の化学物質流出	ノルマルパラフィン	900㎘			ノルマルパラフィン・二塩化工チレン・イソプロピルアルコール等積載		海上防災30、37、50		
			パナマ	ケミカルタンカー	NOVA PROGRESS号	2,850	S号と衝突					パラキシレン・フェノール・アルキルベンゼン積載				
	川崎区扇島沖	S59.5.6	日本	ケミカルタンカー	三峯丸	499	油タンカーが衝突、積荷の化学物質流出	二塩化工チレン	40			油タンカー第5鶴俊丸(1,495㎘)が衝突		海上防災31		
	横浜市	S60.11.27	インド	貨物船	JAG DHARMA号	13,392	油流出	C重油	2			日本鋼管浅野ドック岸壁に係留中、燃料シフトミス	二号業務	海上防災40、42、52		
	浦賀水道	S60.12.10	アメリカ	軍艦	LOCK WOOD号	3,011	フィリピン貨物船と衝突、船体に破孔、燃料油流出	軽油	7.8			SANTO-NINO-R号(3,320㎘)と衝突、右舷艦橋前に高さ7m・幅3m・奥行4mの破孔、流出油はガスタービンエンジン用軽油	二号業務	海上防災41、42、52		
	京浜運河	S61.7.15	日本	タンカー	天城丸	199	転覆、燃料油流出	燃料油				液化炭酸ガス約350㎘積載		海上防災44		
	京浜港横浜1区	S61.10.27	中国	貨物船	太白山	9,463	ビルジ流出	ビルジ	0.1			ビルジは潤滑油混じり	二号業務	海上防災46、52		
	京浜港	S62.7		ケミカルタンカー	Stolt Luisa Pando号		機関室から出火					荷役中		海上防災133		
	横浜港本牧	S63.6.6	ギリシャ	貨物船	シルバーアロー号	9,431	火災					本牧B2号岸壁に着岸中、船倉内で電気溶接の火花が積荷(葉たばこ)に引火、6/8に再発火、約10時間かけて鎮火		海上防災57		
	横須賀港北防波堤先端から東方	S63.7.23	日本	釣船	第一富士丸	150	潜水艦なだしおと衝突、沈没、燃料油流出	A重油				燃料A重油約19kl搭載、乗員乗客48名のうち30名死亡	二号業務	海上防災56、59		
	横浜市浅野船渠	H1.2.16	インド	鋼鉄貨物船	ジャグ・ドワート号	13,391	溶断作業中、タンクから漏洩した石油ガスに引火・爆発					給油したC重油中に予知できない低引火性の油が混入、タンクの安全確認不十分による。 ※横審133号資料より		海上防災60		
	横浜港	H2.5.15		貨物船	Beleneverett号	9,513	コンテナー火災					ココナツツ皮の自然発火		海上防災70		
	京浜港川崎航路出口	H3.11.28	日本	タンカー	慶和丸	698	防波堤に衝突、貨物タンクに破口、油流出	A重油	5.5			流出油の濃度は比較的高い状況であったが気温の上昇によりガス化・拡散が促進	二号業務	海上防災72、75		
	横浜区	H4.1.15		作業船				A重油				護岸工事中		海上防災73		
	横浜区	H4.1.16		貨物船	BREDGE PUSAN号	698	油流出	A重油				山下埠頭に着岸中の油移送中		海上防災73		
	横浜区	H4.3.21	日本	廃棄物排出船	全健丸		船倉内に浸水、沈没、燃料油流出	A重油						海上防災74、79		
	本牧日通岸壁	H4.4.3	日本	RORO船	黄隆丸	5,250	燃料シフトミス、燃料油流出	A重油	21.5				二号業務	海上防災74、79		
	横浜区	H4.6.30	オランダ	貨物船	PROJECTO AMERICAS号	4,974	油流出	C重油				バンカー中、エア抜きから流出		海上防災75		
	横浜区	H4.7.8	日本	油タンカー	第38真栄丸	88	油流出	A重油				ストックバージに油移送中		海上防災75		
	川崎区	H4.7.16	日本	鋼材運搬船	五穂島丸	455	油流出	A重油				燃料移送中		海上防災75		
	横浜区	H4.9.30	日本	旅客船	ニューゆうとぴあ	12,344	バンカーミス、油流出	燃料油						海上防災76		
	川崎区	H4.10.3	日本	貨物船	第51正栄丸	697	バンカーミス、油流出	燃料油						海上防災76		
	横浜区	H4.10.8		自動車運搬船	マーキュリーエース	44,969	ランプウェー作動移送用ゴムホースが破損、作動油が流出	作動油						海上防災76		
	横浜区	H4.11.11		クローラークレーン			鋼管杭を吊り上げ中にバランス崩し海中転落、潤滑油等流出	潤滑油等				80㌧吊りクローラークレーン		海上防災76		
	川崎区	H4.12.23	日本	砂利運搬船	中福丸	290	転覆、油流出	A重油						海上防災77		
	横浜区	H5.2.1	パナマ	貨物船	PACIFIC TRADER号	6,682	給油中に油流出	C重油						海上防災77		

神奈川県	横浜区	H5.2.12	リベリア	貨物船	SEA PREMIR号	9,841	給油中に油流出	A重油							海上防災77		
	横須賀港内	H5.3.17		台船	YORIGAMI2500		燃料タンク油面計に亀裂、油流出	油				係留中		海上防災78			
	横浜区	H5.4.2	パナマ	貨物船	SECIL DINAMARCA号	2,625	燃料移送ミス、燃料油流出	C重油	0.2			2区山下埠頭1号バースに係留中、三等機関士の操作ミス		海上防災78			
	横浜区	H5.7.12	ロシア	貨物船	SHANTAR号	9,479	給油ミス、油流出	C重油						海上防災79			
	横浜区	H5.8.30	日本	油タンカー	大藤丸	86	ストックバージに油移送中、油流出	A重油						海上防災79、80			
	横浜区	H5.11.15	中国	貨物船	TIAN CHAN号	6,140	給油中のビルジポンプ操作ミス、ビルジ流出	ビルジ						海上防災80			
	横浜区	H5.12.8	サウジアラビア	自動車運搬船	SAUDI QASSIM号	25,382	燃料移送ミス、油流出	A重油						海上防災81			
	川崎区	H5.12.18	パナマ	鉱石運搬船	CAPE DAISY号	75,668	ポンプ操作ミス、ビルジ流出	ビルジ						海上防災81			
	横浜区	H6.1.20	パナマ	貨物船	CHINA STAR号	5,378	給油中の計測ミス、油流出	C重油						海上防災81			
	川崎区	H6.2.1	ノルウェー	油タンカー	BERGE FOREST号	125,725	バルブ調整不具合、油流出	原油						海上防災81			
	横浜区	H6.2.17	ノルウェー	自動車運搬船	ARMACUP PATRICIA号	6,810	給油中の計測ミス、油流出	C重油						海上防災81			
	川崎区	H6.4.1					工場から廃油が流出	廃油				日本製油株式会社川崎事業所から流出		海上防災82			
	川崎区	H6.4.28					工場から第4石油類が流出	新聞インク				日本新聞インク株式会社東京工場から流出		海上防災82			
	横浜区	H6.5.25	インドネシア	貨物船	BAAB ULLAH号	9,426	バンカーミス、油流出	C重油						海上防災82			
	川崎区	H6.12.13					工場から印刷用インクが海上流出	印刷用インク				日本合成樹脂株式会社にて		海上防災85			
	横浜区	H7.1.90	日本	油タンカー	南宝丸	2,065	バンカーミス、油流出	C重油						海上防災85			
	横浜区	H7.9.6		コンテナ	HUSUM号	5,900	積荷化学物質が船倉内へ漏洩	亜硫酸ガス				積荷コンテナの二酸化チオ尿素から亜硫酸ガスが発生、ガスフリー指導等実施		海上防災115、126、156、167			
	川崎港内	H8.3.6	日本	タンカー	鶴沼丸	57	バルブ操作ミス、燃料油流出	A重油	0.01			昭和シェル石油油槽所桟橋に着岸中		海上防災92			
	横浜港内	H8.5.20	アラブ首長国連邦	コンテナ船	IBN SHU HAID号	15,455	バルブ操作ミス、燃料油流出	C重油	0.2			本牧埠頭C突堤2号岸壁に着岸中、パラストタンク内に存在していた燃料油の一部が流出		海上防災92			
	横浜港内	H8.6.18	ドイツ	コンテナ船	ANNEGRET号	5,780	燃料油流出	A重油	0.02			大黒埠頭L-2号岸壁に着岸中、燃料タンク外板に亀裂		海上防災92			
	剣崎沖 5海里	H8.7.3	日本	貨物船	天洋丸	198	コンテナ一船と衝突、燃料油流出	A重油	16			衝突したアルゼンチン船籍のコンテナ船(4,979t)		海上防災92			
	横浜港内	H8.8.21	日本	作業船	先山丸	107	燃料油移送中、タンク空気抜管から油流出	A重油	0.03			京浜港横浜4区鶴見信号所沖にて、燃料油が甲板上から海上流出		海上防災92			
	川崎港内	H8.9.20		カーキャリアー			燃料タンクに亀裂、燃料油流出	軽油	0.08			車止めを乗り越えて車体下部を車輪止めに接触させたことによりタンクに亀裂		海上防災92			
	横浜港内	H8.9.20		貨物船	EASTERN JUPITER 1号	5,391	確認ミス、空気抜管から燃料油流出	A重油	0.2			本牧埠頭C突堤4号岸壁に着岸中、清水を搭載しようとした際に清水口と燃料搭載口の確認ミスによる		海上防災92			
	剣崎沖	H8.10.9	日本	貨物船	宝生丸	199	タグボートと衝突、燃料油流出	A重油				衝突したタグボートは第12神海丸(298t)		海上防災92			
	横浜港外	H8.11.5	リベリア	ケミカルタンカー	FORMOSA TWO号	17,560	積荷の化学物質流出	スチレンモノマー				スチレンモノマー344kl積載		海上防災93			

神奈川県	横浜港内	H8.11.9	パナマ	貨物船	BAHAINA REEFER	10,364	給油中のバルブ操作ミス、燃料油流出	C重油	0.06			燃料油約2,000ℓが甲板上に溢れ、その一部が海上流出		海上防災93		
	横浜港内	H8.11.19	日本		第7小高丸	19	係留中の貨物船に衝突、船体に破孔、浸水、船固めしたものの燃料油流出	C重油				係留中の貨物船は第8東和丸(99t)		海上防災93		
	横須賀港内	H8.11.21	パナマ	タンカー	SHORYU EMMY号	4,540	給油中のバルブ操作ミス、燃料油流出	C重油	0.015					海上防災93		
	横須賀港内	H8.12.9	日本	起重機船	ゆうづき	100	燃料搭載後、燃料タンクの不具合によりエアー抜き管から燃料油流出	A重油	0.05					海上防災93		
	横浜港内本牧埠頭	H8.12.22		コンテナ船	SEALAND INDEPENDENS号	32,629	不具合によりバラストタンクエアー抜き管から燃料油流出	燃料油	10t					海上防災93		
	久里浜港沖	H9.1.14	日本	浚渫船	第16ひびき号	490	転覆、燃料油流出	A重油				曳航索を縮めようとしたところ転覆		海上防災93		
	川崎航路	H9.6.26	日本	LPGタンカー	第2高砂丸	690	浸水、船体傾斜、底触					プロピレン積載、28日船体吊り上げ、海上にて瀕取り		海上防災95		
	横浜市本牧沖	H9.7.2		タンカー	ダイヤモンドグレース	147,000	底触、積載油流出	原油	1,550			原油25万7千t積載		海上防災95		
	横須賀港	H9.8.1	アメリカ	空母	インディペンデンス号		人為的ミス、油流出	軽油	35					海上防災95		
	横浜港錨地	H9.10.9		ケミカルタンカー	BOW PANTHER号	27,714	タンク亀裂、積荷から化学物質流出	キシレン				キシレン積載		海上防災96		
	川崎港内	H9.10.20	日本		第7幸洋丸	19	燃料油搭載量不適切、燃料油流出	A重油		0.07				海上防災96		
	横浜港内	H10.6.18	日本	タグボート	香取丸	18	燃料油流出	A重油	0.3			MM21地区耐震岸壁着岸給油中		海上防災99		
	横浜港内	H10.9.5	パナマ	貨物船	EASTERN GALAXY号	6,182	バルブ操作ミス、ビルジ流出	ビルジ	0.05			大黒埠頭ライナーバース3号に着岸中		海上防災100		
	横浜港内	H10.9.18	シンガポール	自動車運搬車	ORANGE WAVE号	7,551	パンカーミス、油流出	C重油				日産自動車本牧専用岸壁に着岸中		海上防災100		
	三浦市諸磯	H11.3.11					施設のボイラー用燃料が排水路を経て海上流出	A重油				特別養護老人施設「エデンの園」にて		海上防災101		
	横浜港内	H11.3.26	日本	油タンカー	協邦丸	328	舵故障により衝突、積荷油流出	灯油	0.348			大黒大橋橋脚に衝突		海上防災101		
	川崎東扇島	H11.4.28	日本		第8正栄丸		貨物船に油送中、ホースに亀裂、油流出	C重油	0.4			貨物船は第18明和丸		海上防災102		
	横須賀港内追浜	H11.10.6		自動車運搬車	HUAL TRAVELLER号	35,022	燃料補給ミス、燃料油海上流出	C重油	5.5					海上防災104		
	横浜港内	H12.2.22		コンテナ船	XIANG WAMG号		油流出	重油				岸壁係留中		海上防災105		
	川崎区東扇島8号岸壁	H12.3.14	マレーシア	貨物船	SHIN LINE 5号		圧流、外板損傷、燃料油流出	C重油	5					海上防災106		
	山下公園前	H12.6.14	日本	客船	氷川丸		腐食により船体に破孔、油流出	A重油、C重油	1			1930年に就航して1961年から係留、レストランとして使用		海上防災107		
	横浜港鶴見区	H12.6.22					工場から油流出	植物油				昭和産業株式会社鶴見工場排水口から排出		海上防災107		
	横浜区	H12.10.4					大東通商株式会社横浜油槽所の原油タンク配管にピンホール、海上へ油流出	原油						海上防災108		
	横浜市	H13.10.25					製油所のストレーナー掃除時のバルブ操作水、油がビット内に連続流入、オーバーフロー、油が海上流出	C重油	1.2			日石三菱精製株式会社根岸製油所に設置のボイラー燃料配管に設置されたストレーナーを掃除した際の事故		海上防災112		
	横須賀	H16.1.2					発電機LOクーラー内のパイプにピンホール、冷却海水に油混入・流出	潤滑油				アメリカ海軍横須賀基地にて		海上防災121		
	横須賀	H18.3.29		貨物船	E号		衝突、沈没、油流出・湧出					報道で社会反響大	二号業務	海上防災156		
	三崎港	H20.5.21	日本	漁船	第六十八慶勝丸	99	燃料油流出	A重油	4			燃料ポンプの止め忘れ	二号業務	海上防災138、140		
	川崎区	H20.11.20		ストックバージ船	第三T丸		係留中に爆発事故、火災					電気溶接中の事故		海上防災156		
	金沢区沖	H21.3.15		押船		417	燃料油移送作業中に甲板上に油流出、一部海上流出	C重油	17			甲板にC重油を約35kl流出		海上防災153		

神奈川県	神子元沖	H21.5.26		漁船		499	暗礁に衝突、船底に破孔を伴う損傷、油流出	A重油	37			かつお一本釣漁船、燃料油A重油320kl搭載、自力で離礁		海上防災153			
	川崎市東扇島	H23.9.21	パナマ	RORO船	ASIAN JUPITER	7,442	走錨、座礁、全損					台風15号、油流出なし、船体撤去		海上防災152			
	川崎市東扇島	H23.9.21	パナマ	貨物船	BEAGLE VII号	9,989	走錨、座礁、浸水					台風15号、油流出なし、サルベージにより潜水調査・応急修理・ドックへ		海上防災152			
	川崎扇島沖	H25.8.14	日本	ケミカルタンカー	E号	498	燃料移送中、一部海上に流出	A重油						二号業務	海防159		
	東京湾口	H26.3.18		貨物船	B号	12,630	他船と衝突、沈没、燃料油湧出	A重油相当、C重油相当				スチールコイル11,692t・工事車両等364t、燃料A重油相当44.9kl・C重油相当364.5kl搭載、流出油が平井範囲で漂着		海上防災167			
	京浜大黒埠頭	H26.4.12	中国	自動車運搬船	C号	19,684	パンカーミス、油流出	重油				給油作業中に燃料タンクエアー抜きから甲板上に重油漏れ、一部海上に流出		海上防災162			
	川崎シーバース	H27.5.15			TAKAMINE号		海底配管に亀裂、油流出	原油				揚げ荷中	二号業務	海上防災177			
	川崎市扇島南東方沖	H28.8.7	パナマ	タンカー	EASTERN PHOENIX号	3,380	第八けいひん丸と衝突、船首部外板の凹み損等					溶解硫黄積載		海上防災171			
			日本	小型タンカー	第八けいひん丸	114	E号と衝突、左舷船首部に破孔、浸水、半没、油流出	軽油	66			軽油約500kl積載、流出油は川崎市東扇島沖から横浜市本牧埠頭に至る海域 ※運輸安全委員会報告書					
	川崎東扇島南東沖	R1.10.12	パナマ	貨物船	JIA DE	1,925	貨物倉に浸水、操舵不能、船体傾斜、横転、沈没、燃料油等の流出	燃料油等、機関室の残存油				台風19号、乗組員8名死亡、燃料油・潤滑油・ビルジのタンクの空気抜き管等を閉塞、燃料タンクから油抜き取り ※運輸安全委員会報告書					

東京都	中ノ瀬航路	S50.6.4	日本	タンカー	栄光丸	115,617	座礁、油流出	原油	100					海上防災4		
	東京湾剣崎灯台北東3km	S52.7.2	日本	貨物船	第7栄福丸	498	衝突による油流出	—		○	マップス					基金だより9
			ギリシア	貨物船	アソマトス号	8,900		C重油		○	インテコ					
	大島波浮	S53.2.3	日本	タグボート	第1三笠丸	193	漁船3隻曳航中に座礁して油流出			○	コーンズマップス					基金だより9
	八丈島東方海上	S57.3.19	パナマ	貨物船	アカデミースター	33,442	八丈島沖で船体に亀裂、圧流、21日に千葉千倉町沖合で座礁、船体に破口、燃料油流出	C重油、微粉炭	600			多量の油が海岸に漂着、S58.7船体撤去契約	二号業務	海上防災60		基金だより74
	東京湾中ノ瀬航路	S59.2.8	日本	ケミカルタンカー	第18宝寿丸	199	爆発					荷下ろし後のガスフリーのため全タンク開放航走中の爆発、1名死亡・1名重症		海上防災30、133		基金だより28
	大島沖	S59.6.19	日本	貨物船	第2昭和丸	480	台湾コンテナ船と衝突、沈没							海上防災32		
			台湾	コンテナ		38,124	第2昭和丸と衝突									
	東京区東京灯標沖	S60.3.5	日本	タンカー	第1興春丸	67.68	貨物船菱山丸と衝突、沈没、油流出	A重油	80				二号業務	海上防災36、38、52		
	八丈島沖	S60.9.14	リベリア	タンカー	SINODA号	16,423	爆発、船体二つに折れ漂流、沈没					タンククリーニング中、1名行方不明		海上防災39		
	東京湾口	S62.2.26	ベトナム	貨物船	VANDON	2,494	座礁、油流出	C重油				燃料油C重油約254kl搭載、富浦湾等の海岸に漂着	二号業務	海上防災48		
	東電大井火力発電所	S62.5.26					発電機サービスタンク付近で火災、同タンク・付属設備等が焼損破壊					タンクにミナス原油(容量200kl)、海上への影響なし		海上防災49、50		
	東雲運河内	S62.12.11	日本	タンカー	第12富士宮丸	92	第18観音丸と衝突、積荷油流出	ガソリン				積荷ガソリン約198kl積載		海上防災53		
			日本	貨物船	第18観音丸	149	第12富士宮丸と衝突									

東京都	三宅島沖	S63.6.13	台湾	冷凍運搬船	順國306号	976	火災					火傷を負った2名救助、1名死亡、アンモニア等有毒ガス有無の調査実施		海上防災57		
	羽田沖	S63.10.2	日本	クレーン台船	三港丸二号		大波を受けて浸水、転覆、沈没、燃料油等が流出	軽油、潤滑油	0.5			船体30m	二号業務	海上防災59		
	京浜港東京区	H1.9.14	韓国	貨物船	KOREAN ZIRKON号	11,685	A号と衝突、左舷後部に破孔、浸水、機関室ビルジが流出	ビルジ				浸水量が多いため、東京灯標西方の浅瀬に強制擋座	二号業務	海上防災63		
			リベリア	貨物船	AZIZ号	9,696										
	小笠原西島南岸	H1.10.5	パナマ	貨物船	TOMOKO号	3,823	座礁、燃料油流出	C重油等	170			台風25号の影響による、燃料C重油約390kl搭載		海上防災64		
	中ノ瀬航路北口付近	H1.12.22	フィリピン	貨物船	BAYANI号	24,137	ケミカルタンカーと衝突、燃料タンクに破孔、燃料油流出	A重油				衝突したケミカルタンカーはパナマ船籍SOUTHERN BREEZE号(3,848t)、燃料A重油約63klが船倉内に流出・一部船外に流出、12/23作業終了	二号業務	海上防災65		
	東京港西航路	H3.12.27	日本	タンカー	第12久美丸	113	L号と衝突、貨物タンクに亀裂、油流出	A重油	2			油はオイルフェンスを越えて拡散、流出は瀬取り終了まで継続	二号業務	海上防災73、75		
			デンマーク	コンテナ船	LAUST MAERSK号	40,238	第12久美丸と衝突									
	東京区	H4.4.3		冷凍運搬船	OTRANT FRIGO号		燃料を給油中、燃料油流出	C重油						海上防災74		
	東京区	H4.6.18	パナマ	貨物船	MADONNA号	31,440	油流出	C重油				タンカー中に他船が接触		海上防災75		
	東京区	H4.8.6	日本	自動車運搬船	雄宝丸	5,574	油流出	C重油				給油中		海上防災75		
	中ノ瀬航路7番ブイ	H4.8.20	日本	曳船	第8新和丸	19	転覆、沈没、燃料油流出	A重油				他船を避けようと回頭したことによる		海上防災75		
	東京区	H4.10.6	日本	タンカー	第3東光丸	199	錨泊中、砂利運搬船が衝突、積荷の油流出	軽油	13			砂利船第15中央丸(440t)		海上防災76		
	東京区	H4.12.15	中国	貨物船	TIAN SHEN号	3,992	給油中に油流出	A重油						海上防災77		
	東京区	H4.12.25	イラン	貨物船	IRAN SHOJAAT号	12,367	ビルジ流出	ビルジ						海上防災77		
	東京区	H5.1.11	マレーシア	貨物船	YAYASAN SATU号	4,793	給油ミス、油流出	C重油						海上防災77		
	東京区	H5.6.8	ポーランド	貨物船	KASZUBY 2号	8,032	移送ミス	A重油						海上防災79		
	東京区	H5.6.11	マルタ	貨物船	MAKEDONIJA号	16,992	給油中の指示ミス、油流出	A重油						海上防災79		
	中ノ瀬航路	H5.6.24	日本	漁船	及川丸	7.9	転覆、油流出	軽油						海上防災79		
	東京区	H5.10.18	日本	貨物船	さくら丸	438	燃料移送ミス、油流出	A重油						海上防災80		
	東京区	H5.11.30	日本	浚渫船	第18周宏丸	1,456	燃料移送ミス、油流出	A重油						海上防災80		
	根岸沖	H5.12.3	ギリシャ	ケミカルタンカー	SANTA ANNA号	22,637	タンク外板にピンホールが発生、化学物質が流出	スチレンモノマー						海上防災81		
	羽田沖	H7.5.10		貨物船	第31勝丸		コンテナ船E号と衝突し、燃料油が流出	燃料油				機動隊初出動案件		海上防災126、156、167		
	東京区	H7.8.18	パナマ	貨物船	TAISETSU丸	3,281	燃料搭載後のバルブ操作ミス、空気抜き口から燃料油流出	C重油						海上防災87		
	東京港内	H8.3.18	日本	貨物船	第28三栄丸	477	燃料油移送中の操作ミス、燃料油流出	軽油	0.001			クレーン用の燃料油を移送中の乗組員の忘失による		海上防災92		
	沖ノ鳥島	H8.4.20	リベリア	貨物船	SOUTHERN VENTURE号	15,455	座礁、燃料タンクに亀裂、燃料油流出	C重油	0.7					海上防災92、167		
	東京港内	H8.6.25	バルバドス	貨物船	EMERALD COAST号	30,767	ビルジ流出	ビルジ	0.33			東京区第3区15号地D岸壁に着岸中、流出したビルジに約30lの油含有		海上防災92		
		H8.8.11		コンテナ船	CALIFORNIA HERMES号		機関室から出火					東京湾入港前に鎮火確認		海上防災126、156		
	東京港内	H9.6.2	日本	貨物フェリー	とうきょう丸	6,737	バルブ操作ミス、空気抜きから油流出	C重油						海上防災95		

東京都	中ノ瀬航路	H9.7.2	パナマ	原油タンカー	ダイヤモンドグレース号	147,012	座礁、底触、船底亀裂により積荷の原油が大量に流出	ウムシャイフ原油	1,550			原油25万7千t積載、流出した油は、事故の翌日には南北15km、東南18kmの範囲に拡散 ※参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」	二号業務	海上防災95、96、126、156、164、167、177		基金だより62、75
	東京港内	H9.9.1	日本		神島丸	496	燃料補給中の油量計測不適切、燃料油流出	A重油	0.04					海上防災96		
	沖の鳥島南東端	H9.9.26		貨物船	CORRIENT号	79,822	座礁、引き降ろし準備作業中の台風により沈没、油流出	油				台風24号		海上防災96		
	東京港	H10.8.11	キプロス	貨物船	ARCTIC WOLF号	5,102	パンカーミス、油流出	C重油				晴海ふ頭J岸壁着岸中		海上防災99		
	鳥島	H15.12.30	日本	漁船	八号幸栄丸	8.72	錨泊、座礁、油流出	A重油				燃料A重油約2kℓ搭載		海上防災121		
	東京港内	H12.2.6		地盤改良船	ポコム10号		油流出	クレーン作動油						海上防災105		
	東京区	H13.1.9	パナマ	木材運搬船	RIKUYO号		係留中のパンカーミス、油流出	A重油						海上防災109		
	東京区	H13.1.24	日本	屋形船	第18濱田丸		貨物船と衝突、燃料油流出	軽油				衝突した貨物船はカンボジアのYUANHENG号		海上防災109		
	新島沿岸	H13.3.5		貨物船	C号		漂流、座礁					機関故障による		海上防災167		
	伊豆大島波浮港	H14.10.1	パバマ	自動車運搬船	ファルヨーロッパ号	56,835	座礁、油流出、2か月後火災炎上	C重油（2か月後に火災炎上により燃料の重油と共に積載の自動車からガソリンオイル・ラジエーター液も流出）	100～200	○		台風21号による、乗用車約4,000台積載、燃料C重油1,300kℓ・A重油200kℓ搭載、C重油1,300kℓはほぼ抜き取り終了 ※参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」	二号業務	海上防災138、167		基金だより74、75、76
	小笠原父島南方海岸	H15.10.20	日本	マグロ漁船	金龍丸	65	座礁、船体折損、燃料油流出	A重油				燃料油A重油約10kℓ搭載		海上防災120、167		
	伊豆大島北	H17.4.4	日本	ケミカルタンカー	つばさ		浸水、沈没、油湧出	油				塩化カルシウム溶液323t積載、1名死亡		海上防災126、128		
	羽田沖	H18.5.22		ケミカルタンカー	S丸	263	化学物質漏洩					積荷のベンゼンが入っていたタンククリーニング作業中、3名死亡、機動防除隊初の被災者救出事案		海上防災130、156		
	伊豆大島沖	H18.12.6	カンボジア	貨物船	SAKURAKAWA号	1,195	貨物倉から出火					積荷：スクラップ、12/13鎮火		海上防災132		
	伊豆大島沖	H19.7.27	シンガポール	コンテナ船	WAN HAI 307号	25,836	A号と衝突、漂流					勝浦の東約50kmにて引き離し、油流出なし		海上防災135、138		
			ギリシャ	貨物船	ALPHA ACTION号	77,211	W号と衝突、漂流									
	伊豆大島東方沖	H21.3.10	韓国	貨物船		4,255	衝突、沈没、油流出	A重油 C重油				燃料油A重油約34kℓ・C重油約184kℓ搭載、房総半島東岸沿岸に漂着		海上防災153		
			パナマ	貨物船		10,833	衝突									
	伊豆大島波浮	H21.7.22	日本	砂利運搬船	第七十八鳳生丸	499	圧流、座礁、機関室に浸水	A重油				ケーシン中詰め材（砂等）約1,400t積載、燃料油A重油約23kℓ搭載、強風による		海上防災143、144		
	三宅島沖	H23.9.24	日本	漁船	第七廣漁丸	74	エンジンルームから出火					サルベージによる曳航		海上防災152		

千葉県	千葉港	S54.12.22	イタリア	タンカー	PRIMA ROSA号	254,276	爆発					原油揚げ荷中に電気火花が滯留していた原油ガスに引火、1名死亡・2名負傷		海上防災25、133		
	犬吠埼沖	S56.8.24	パナマ	貨物船	ROSEBAY STAR号	2,995	第11にちあす丸と衝突、漂流、沈没、油流出	C重油等	30			油処理剤により処理	二号業務中止	海上防災20		基金だより28
			日本	アスファルトタンカー	第11にちあす丸											
	千倉海岸	S57.3.21	パナマ	貨物船	アカデミースター号	33,442	船体に亀裂、浸水、圧流、座礁、積荷・燃料油流出	C重油 微粉炭	600 多量	○	マップス	燃料A重油等約100kl・C重油等約1,200kl搭載、積荷の粉炭が多量流出、油流出量はセンター発足以来最大、油処理剤の使用の了解を得るまで時間を要し、その後空中散布が実施	二号業務	海上防災20、23、26、177		基金だより28、33
	京葉シーバース	S58.7.27	日本	原油タンカー	嶋丸	254,391	ローディングアーム2本折損、油流出	原油	0.3			着棧揚げ荷中、突風により船体移動		海上防災26		
	市原沖	S58.8.23	日本	貨物船	ゴールデンエース号	14,407	燃料油給油中のバルブ操作ミス、燃料油流出	A重油	50			流出油の沿岸漂着なし		海上防災27		基金だより26
	犬吠埼沖	S58.9.3	日本	貨物船	第8宝栄丸	699	A号と衝突、沈没出					燃料油約40kl搭載したまま沈没	海上防災27			
			ギリシャ	貨物船	APNIA	34,408	第8宝栄丸と衝突									
	千葉港	S58.12.22	ノルウェー	LNG船	ノーマンレディ号		ローディングアーム折損、積荷の化学物質流出	LNGガス				袖ヶ浦第二桟橋に着棧・クールダウン中に主機関起動により船体移動による折損、モスク型87,000m ³		海上防災29		
	銚子南沖	S59.1.28	ギリシャ	貨物船	THOMAS K号	14,031	浸水、火災、航行不能、自力航走の後漂流、沈没					荒天による、浸水後自力航行するも機関室に火災発生、鎮火後エンジン起動不能、1名死亡・7名行方不明		海上防災29		
	京葉シーバース	S59.4.30	リベリア	タンカー	ENERGY MOBILITY号	103,163	バルブ操作ミス、積荷油流出	原油	9			着棧揚げ荷中		海上防災31		
	千葉港千葉灯標	S61.6.24	パナマ	タンカー	オリエンタル・ジャスパー号	699	爆発					船首倉庫内の爆発、2名負傷		海上防災44		
	富浦沖猪瀬島	S62.2.26	ベトナム	貨物船	VAN DON号	2,494	座礁、油流出	C重油	44			大部分の流出油が海岸の広い範囲に漂着、海岸線は海水浴場が多く砂や海藻を大量に回収処分	二号業務	海上防災52、177		
	京葉シーバース	S63.5.12	サウジアラビア	原油タンカー	AL NISR AL ARABI	144,263	バルブ操作ミス、油流出	原油	14			着棧中、5/13には作業終了		海上防災55		
	野島崎沖	H1.3.14	リベリア	ケミカルタンカー	MAASGUSAR号	23,038	爆発、炎上、沈没	メタノール（推定）				アクリロニトリル等36,000t積載、23名死亡		海上防災60、118、133		
	九十九里浜沖合	H2.4.22	日本	モーターボート	東		転覆、船体破損					6名死亡、1名行方不明 ※横濱第129号資料より				
	袖ヶ浦町沖合	H2.12.16	パナマ	原油タンカー	World Victory号	106,151	荷揚中の強風、ローディングアーム折損、同アーム内の油流出	原油	9			漂着油は一部袖ヶ浦町海岸等に漂着	二号業務	海上防災69、177		
	京葉シーバースから700m	H2.12.22	日本	油タンカー	第3ちとせ丸	698	第63浪速丸と衝突、航空燃料海上流出	航空燃料	371			航空燃料1,498kl搭載	二号業務	海上防災69、70		
			日本	油タンカー	第63浪速丸	1,471	船首がちとせ丸の船側に衝突									
	京葉シーバース沖	H3.12.18	日本	砂利運搬船	第23高神丸	499	油流出	A重油						海上防災73		
	富津港沖	H4.3.19		杭打船	柏神		油流出	軽油				木更津人工島建設に従事		海上防災74		
	千葉港葛南区	H4.5.13	日本	貨物船	白隆丸		油流出	A重油						海上防災74		
	千葉港内	H4.6.3	ノルウェー	油タンカー	OSCO SWAD号	17,549	油を船外に排出							海上防災75		
	市川沖	H4.10.6	日本	油タンカー	第3東光丸	198	砂利運搬船と衝突、積荷の油流出	軽油				砂利運搬船第15中央丸(440t)		海上防災76		

千葉県	千葉港葛南区	H4.12.24					工場から海上に油流出					曰華化成株式会社習志野工場から植物性廃油が流出			海上防災77			
	木更津港	H5.2.4	マレーシア	貨物船	YAYASAN TIGA号	4,793	ビルジ流出	ビルジ							海上防災77			
	千葉港内	H5.5.6	台湾	貨物船	EVER CHAMPION号	35,319	バルブ操作ミス、ビルジ流出	ビルジ	1t ⁺			岸壁係留中、機関室船底ビルジが流出・うち油分約110ℓ			海上防災78			
	木更津港内	H6.4.9	インド	貨物船	LOK PRAGATI号	16,040	ポンプ操作ミス、ビルジ流出	ビルジ							海上防災82			
	葛南区	H6.5.20					原因不明の浮油								海上防災82			
	袖ヶ浦	H6.11.26	日本				富士石油会社(株)が桟橋に係留中のタンカーにC重油を積込中、荷役パイプ接続部から流出	C重油	9			9klのうち2klが海上に流出、漁業被害なし ※参考：石油連盟「油流出事故一覧」						
	犬吠埼沖	H8.7.2	日本	貨物船	第16大栄丸	499	貨物船と衝突、沈没、燃料油流出	A重油、C重油				燃料A重油16kl・A&Cブレンド油58kl搭載			海上防災92			
	千葉港内	H8.8.5		タンカー	IRENE号	53,829	油流出	C重油	0.02			姫ヶ崎出光興産第1原油桟橋に着岸中、スクラバポンプ排水口に滞留していた油が流出			海上防災92			
	千葉港内	H9.1.28	ロシア	貨物船	PIONER SLAVYANKI号	5,371	パンカーミス、燃料油流出	C重油	0.04			乗組員の過失			海上防災93			
	千葉港内	H9.4.5		タンカー	DAQING号	23,044	ビルジ流出	ビルジ				ビルジのうち油分約30ℓ			海上防災94			
	千葉港内	H9.5.9	パナマ	貨物船	SUN BRIGHT号	5,552	油移送中、バルブ閉鎖未確認	A重油	0.02									
	千倉沖	H9.7.6	日本	貨物船	生田丸	487	さんくいーんと衝突、沈没、燃料油等出	燃料油等							海上防災95			
			日本	貨物船	さんくいーん	499	生田丸と衝突											
	犬吠埼 南26海里	H9.7.11	日本	貨物船	弥福丸	499	第五祥和丸と衝突、沈没、燃料油等流出	燃料油等							海上防災95			
			日本	タンカー	第五祥和丸	460	弥福丸と衝突											
	銚子港内	H9.10.26	日本		11号勇勝丸	96	バルブ操作不適切、油流出	A重油	1						海上防災96			
	千葉港内	H10.1.21		貨物船	YUN SHUN号	335	パンカーミス、油流出	軽油	0.01						海上防災97			
	千葉港沖	H10.1.23	日本	タンカー	三興丸	2,946	移送ミス、油流出	潤滑油	0.05						海上防災97			
	千葉港内	H10.6.29	モンロビア	海底油田掘削船	SPU550号		油流出	作動油				三井造船艤装岸壁にてウインドラス作動油が空気抜きから流出			海上防災99			
	千葉港	H10.7.3					港内に排出源不明の油を巡視艇が観認					海保は県知事と市長に対し海防法41条の3に基づく措置を要請・要請制度適用初の事例			海上防災99			
	野島崎南沖	H10.7.8	日本	貨物船	第8進成丸	378	第二いそぶれんと衝突、沈没、燃料油流出	燃料油							海上防災99			
			日本	LPGタンカー	第二いそぶれん丸	699	第8進成丸と衝突											
	犬吠埼 東方3海里	H10.8.15	日本	ケミカルタンカー	第5山菱丸	985	衝突、破口、燃料油流出、油は翌日飯岡町の海岸に漂着	C重油	46.8			溶融硫黄約1,300t ⁺ 積載、左舷外板に破口、タンク内のC重油全量流出、油の一部は海岸2.5kmにわたりて漂着、飯岡町の要請を受けて千葉県が自衛隊に災害派遣要請・受理			海上防災99、138			
			パナマ	貨物船	PRINCESS SEIKO号	6,641	船首部亀裂を伴う凹損					合板約3,000m ² 積載、浸水・油流出なし						
	銚子港沖	H10.10.6	日本	小型まぐろ延縄漁船	第三十一若潮丸		テトラポットに衝突、燃料油流出	A重油	8.5						海上防災100			
	君津市	H11.5.13	日本		第35伸興丸		陸上部の移送パイプに亀裂、積荷の化学物質流出	クレオソート				積荷のクレオソート約120klは陸上防油堤内に漏洩、地中を通じて海上流出			海上防災102			
	洲崎沖	H11.5.27	ベリーズ	コンテナ船	SEA CAPTAIN号	17,845	船倉内コンテナから発火					中国で積載した木炭が自然発火(船体の動搖による摩擦も一因)			海上防災103			
	千葉港内	H11.9.24					工場のタンク配管フランジからC類物質漏洩、海上流出	フェノール	122			三井石油科学株式会社市原工場のフェノール貯蔵タンクからフェノール193t ⁺ が漏洩、うち海上に122t ⁺ 流出			海上防災104			

千葉県	千葉港葛南東部	H11.11.25	日本	クレーン台船	第31浚栄丸		油流出	油							海上防災104			
	野島崎沖	H12.1.20	デンマーク	コンテナ船	SOVEREIGN MAERSK号	91,560	機関室主機関のシリンドラー爆発					1名負傷			海上防災105			
	犬吠埼南東沖	H12.5.24	日本	貨物船	かいほう丸	498	東進丸と衝突、浸水、沈没、油流出							海上防災106				
			日本	貨物船	東進丸	497	かいほう丸と衝突											
	木更津港内	H12.6.18		貨物船	PALATINO号		油流出	C重油系油				バラスト水に油が含まれていたことによる			海上防災107			
	市原港	H12.8.7	日本	LPGタンカー	鹿島丸	698	油流出	油				バンカー中			海上防災107			
	犬吠埼沖	H13.5.9	日本		風戸丸		宝徳丸と衝突					燃料A重油15kl・B重油40kl搭載、浮流油調査等実施		海上防災110				
			日本	貨物船	宝徳丸	498	風戸丸と衝突、転覆、漂流、沈没、燃料油湧出	A重油、B重油										
	犬吠埼灯台沖	H13.5.15	日本	漁船	第一山仙丸	80	僚船と衝突、沈没、燃料油湧出	A重油				燃料A重油約15kl搭載、僚船は第三十一山仙丸、浮流油調査等実施			海上防災110			
	木更津港新日鉄君津西岸壁	H13.12.15	日本	汽船	第28豊栄丸	130	浸水に気付きバンカー作業実施、水没、着底					A重油12kl・C重油300kl搭載、浮流油調査等実施			海上防災113			
	犬吠埼灯台北方	H15.11.21	日本	マグロ漁船	拓丸	14	荒天のため反転、船位不確認のまま航行、座礁、船体に破孔、燃料油流出	A重油				燃料油A重油約10kl搭載			海上防災120			
	犬吠埼沖	H17.7.22	マルタ	貨物船	WEI HANG 9号	3,947	開神丸と衝突、船体に破孔、沈没、燃料油湧出	燃料油				鉄スクラップ5,700t積載、4名死亡・5名行方不明、九十九里浜の陸岸に小豆大等の粒上油塊が漂着	二号業務	海上防災127、128				
			日本	貨物船	開神丸	499	W号と衝突											
	館山沖	H18.4.13	フィリピン	貨物船	EASTERN CHALLENGER号	6,182	津軽丸と衝突、船体に破孔、浸水、漂流、沈没、油の湧出・浮流	油				海岸に油塊が漂着、漂着油調査等実施	二号業務	海上防災130、177				
			日本	貨物船	津軽丸	498	E号と衝突											
		H19.6.14	パキスタン	海軍艦船	MOAWIN号	11,626	油流出	油							海上防災136			
		H19.7.4	日本	海上自衛隊潜水艦	おやしお	2,750	油流出	油							海上防災136			
	犬吠埼東方沖	H20.6.23	日本	漁船	第五十八寿和丸	135	漂泊中に船体傾斜、転覆、沈没					燃料油55.92t搭載、4名死亡、13名行方不明 ※運輸安全委員会報告書 ※図書「黒い海」						
	市原市	H23.3.11					LPGタンク爆発・火災、アスファルトの海上流出	アスファルト油				東日本大震災、コスモ石油千葉製油所	二号業務	海上防災149、150、152、177				
	袖ヶ浦	H23.7.7		ケミカルタンカー		498	ポンプ室内で乗組員が倒れ、ポンプ室内にてガス検知	クロロホルム				クロロホルム50tを荷揚げ後、四塩化炭素80tを搭載中				海上防災153		
	千葉五井	H24.6.28					コスモ石油千葉製油所にてタンク底部に溜まった雨水が過熱で沸騰、タンク上部からアスファルトが噴出(437kl)して海上流出	アスファルト	72			腐食破孔によりタンクからアスファルトが噴出、大規模の回収作業	二号業務	海上防災155、156、177	油濁情報5			
		H24.10.29					タンクから液体状の炭酸カルシウムが漏れ、一部海上に流出	炭酸カルシウム				千葉県内に所在する化学物質取り扱い工場、工場前面海域に流出・海底に沈降				海上防災156		

千葉県	市原市	H26.2.21	パナマ	貨物船	A号		給油中、燃料油流出	C重油							海上防災161		
	アクアライン	H28.1.16	日本	タンカー	第一サンウェー丸	92	大八大福丸と衝突、転覆、搭載油の流出、沈没	油					浮流油調査等実施、船体撤去完了		海上防災169		
			日本	貨物船	第八大福丸	449	大一サンウェー丸と衝突										

静岡県	下田沖	S49.3.15	日本	貨物船	泰盛丸	499	座礁、沈没			○	日本海事					基金だより9	
	下田沖	S50.6.5	日本	貨物船	寿宝丸	499	座礁、沈没			○	日本海事					基金だより9	
	南伊豆町妻良	S52.9.15	日本	貨物船	白鳥丸	499	座礁、沈没、砂利の流出	砂利		○	NKK					基金だより9	
	爪木崎沖	S56.3.12	日本	貨物船	大光丸	499	座礁、油流出	B重油	33					二号業務	海上防災20		
	石廊崎沖	S58.8.26	パナマ	貨物船	ベイリー号	16,105	M号と衝突、燃料油流出	C重油	266	○	マップス	B号船体左舷が大破	二号業務	海上防災27、28、38、52	基金だより26、28、33、74		
			台湾	貨物船	ミング・スプリング号	18,554	B号と衝突	-	-	○							
	御前崎沖	S59.6.19	韓国	コンテナ	SEA HAWK号	1,998	ちづる丸と衝突、沈没					燃料油約80klを積載したまま沈没		海上防災32			
			日本	ケミカルタンカー	ちづる丸	392	S号と衝突										
	御前崎沖	S59.7.6	日本	タンカー	宝晴丸	695	S号と衝突、火災、爆発を繰り返し炎上					ガソリン720kl・灯油830kl・軽油480kl積載		海上防災32			
			インドネシア	貨物船	No.5 SANGKU LIRANG号	4,128	宝晴丸と衝突、火災										
	御前崎沖	S60.4.24	日本	ケミカルタンカー	第3旭豊丸	375	第11缶の丸と衝突、沈没					1-1-1トリクロロエタン600kl積載		海上防災37			
			日本	漁船	第11缶の丸	299	第3旭豊丸と衝突										
	伊豆半島爪木崎沖	S60.7.5	日本	貨物船	協和丸	690.58	A号と衝突、船体損傷、沈没、油流出	A重油、B重油等	16			燃料A重油7.3kl・B重油8.7kl・潤滑油0.5kl・軽油0.1kl搭載	二号業務	海上防災38、42、52			
				コンテナ船	AMERICAN APOLLO号	19,127	協和丸と衝突										
神子元島沖	S61.11.29	日本	食油タンカー	改栄丸	199	座礁、浸水、漂流、燃料油流出、沈没	A重油	5					二号業務	海上防災52			
小糸港入口付近	S61.12.5	日本	貨物船	第五愛昌丸	494.59	座礁、横転、沈没、油流出	A重油	17				岸の近くにて沈没したため油処理剤使用できず	二号業務	海上防災47、52			
南伊豆町妻良	S62.3.20	シンガポール	貨物船	EIKIMARU16号								放置船				基金だより76	
石廊崎沖	S63.2.3	日本	ケミカルタンカー	第5天龍丸	494	荷崩れ、沈没						酢酸(有害液体物質C類)800t・積載、油流失も認めず		海上防災54			
清水港	H2.2.21		貨物船	Kapitan Kadetskiy号	16,618	船倉で火災						原綿の自然発火		海上防災70			
清水港	H3.3.28	パナマ	貨物船	スキヤンアライアンス号	5,070	防波堤に衝突、浸水、座礁するも沈没、燃料油・積荷流出	燃料油、木材					任意座洲するも効果なく沈没、積荷(木材)、燃料油約400t・搭載	二号業務	海上防災70			
下田神子元沖	H3.8.22	日本	油タンカー	俊洋丸	699	第7港明丸と衝突、炎上						1名死亡・1名行方不明、沈没せず	海上防災71				
		日本	油タンカー	第7港明丸	986	俊洋丸と衝突、炎上、鎮火											
清水港内	H4.10.27	日本	貨物船	翠洋丸	4,835	パンカーミス、燃料油流出	燃料油								海上防災76		
下田沖	H4.1.27	日本	鮮魚運搬船	第8佐光丸	322	居住区から出火、炎上						翌日鎮火、5名行方不明			海上防災73		
清水港内	H4.3.7	韓国	貨物船	No.2010YANG号		ビルジを船外に流出	ビルジ								海上防災74		
清水港内	H4.5.24	パナマ	貨物船	BOA SEA号	5,451	バルブ操作ミス、ビルジ流出	ビルジ								海上防災78		
下田沖神子元島南方沖	H5.6.14	日本	自動車運搬船	日和丸	2,997	W号と衝突、炎上、沈没、油流出	A重油、C重油					燃料油A重油45kl・C重油220kl搭載	二号業務	海上防災79			
		ギリシア	コンテナ船	WINDWARD号	12,937	日和丸と衝突											
爪木崎東北東沖	H5.7.23	日本	油タンカー	遼洋丸	699	P号と衝突、油流出	重質軽油	0.5					二号業務	海上防災79			
		リベリア	貨物船	PACIFIC EXPLORER号	12,533	遼洋丸と衝突											
清水港	H5.9.18	韓国	漁船	第52 ORYONG号	425	燃料移送ミス、燃料油流出	A重油								海上防災80		

静岡県	清水港	H6.6.16	日本	冷凍運搬船	参考大盛丸	5,392	燃料移送ミス、燃料油流出	A重油							海上防災83		
	清水港	H6.7.3	台湾	漁船	HORNG JIA号	325	ビルジ流出	ビルジ						不法流出		海上防災83	
	清水港	H6.7.12		冷凍運搬	サンワフォンテン	3,260	移送ミス、ビルジ流出	ビルジ								海上防災83	
	清水港内	H7.8.18	日本	貨物船	徳隆丸	652	燃料油搭載中の操作ミス、燃料油流出	C重油						乗組員のミス		海上防災87	
	清水港内	H9.3.6	日本	冷凍運搬船	いしづち	2,367	燃料確認ミス、燃料油流出	C重油	0.1					燃料補給中		海上防災94	
	清水港内	H9.7.30	パナマ	冷凍運搬船	SMILY号	1,788	ドレンタンクに燃料油混入に気付かずドレンタンクの水を排出、燃料油流出	C重油	0.03							海上防災95	
	下田爪木崎沖	H9.12.9	日本	貨物船	第八河岸丸	409	第五摶津丸と衝突、沈没、燃料油流出	A重油、C重油	20							海上防災97	
			日本	貨物船	第五摶津丸		第八河岸丸と衝突										
	清水港内	H10.5.24			BAY STAR I号	3,679	バルブ操作ミス、燃料油流出	A重油	80					興津埠頭13号岸壁に着岸中		海上防災98	
	清水港内	H10.6.17	日本	タンカー	鶴隆丸	749	バルブ操作ミス、積荷油流出	C重油	0.1					東燃株式会社清水工場2号桟橋着岸中		海上防災99	
	清水港内	H10.8.10	日本	冷凍運搬船	ころなりーふあ		バルブ操作ミス、ビルジ流出	ビルジ	0.123							海上防災99	
	清水港	H10.10.18	パナマ	冷凍運搬船	DIOSA ISABELA 153号	1,987	圧流、座礁、船底に破口、燃料油流出	A重油、C重油						燃料A重油約70kl・C重油約267kl搭載、浮流油調査等実施	二号業務	海上防災100、101、167、177	
	下田	H13.3.5		貨物船	C号		機関故障で漂流、座礁							機動防除隊初のSCOPIC事案			
	神子元島南方沖合	H13.6.29	パナマ	??	NISSEI MARU号	1,258	第八住徳丸と衝突、船首部・破損										
			日本	貨物船	第8住徳丸	499	N号と衝突、転覆、漂流、沈没、油・ビルジ等流出	A重油 潤滑油 ビルジ等	4.5 1.1 不詳					濃霧の中、両船の操船不適切		海上防災111	
	神子元島南方沖合	H13.8.2	日本	自動車運搬船	日日丸	4,382	佐平丸と衝突、沈没、燃料油等流出	A重油 C重油 ビルジ等	12 120 不詳					視界不明瞭における両船の操船不適切		海上防災111	
			日本	タンカー	佐平丸	749	日日丸と衝突										
	御前崎沖	H13.9.15	韓国	貨物船	SK No.7号	1,980	漏水、浸水、沈没、燃料油流出	A重油 B重油	27㌧ 7㌧					スタンチューブから著しい漏水あるものの応急措置を施す間もなく激しい浸水		海上防災112	
	御前崎沖3里	H14.8.8	韓国	貨物船	SUN TRUST	2,747	衝突、サントラストが沈没して燃料油が流出	C重油	X 115					8名死亡、無保険。8/11にサントラスト船主側の協力要請を確認して海上における防除活動等を実施。		基金だより73、76	
			日本	貨物船	第2広洋丸	426											
	下田	H14.10.1		自動車運搬船	HUAL EUROPE号		操船困難による座礁、油の流出、流出油の漂着、船体火災	油						荒天による		海上防災126、156	
	石廊崎沖	H14.10.5	日本	ケミカルタンカー	栄和丸	411	E号と衝突、沈没、積荷の化学物質流出	キシレン						※参考：マイアニュースレター第10号		二号業務	
			パナマ	コンテナ船	EVER REWARD号	53,103	栄和丸と衝突										
爪木島	H15.2.17		土砂運搬船	K号			座礁、燃料油流出	燃料油								海上防災167	
東伊豆町	H17.3.29	日本	LPGタンカー	たかさご2		999	座礁、機関室等に浸水、船内ブラックアウト状態	ビルジ等						LPG700㌧積載、顕著な油流出はないし、機動防除隊初の洋上LPG瀬取り事案		海上防災126、128、156、167	
下田市沖	H18.10.16	パナマ	タンカー	SUNRISE BEGONIA号		4,893	貨物船と衝突、機関室・燃料タンクに破孔、他の燃料タンクに移送したもののが油流出	A重油	6					衝突した貨物船は第十一福吉丸		海上防災132	
石廊崎沖	H18.8.12	日本	貨物船	新双葉		499	パナマ籍貨物船と衝突、船体に破孔、沈没、燃料油等流出									海上防災131	
遠州灘	H19.1.23	ベリーズ	貨物船	PING YANG No.8		1,424	貨物倉から出火							積荷スクラップ、2/2鎮火		海上防災133	

静岡県	神子元島	H19.10.4	日本	貨物船	大峰山	499	座礁、油流出							海上防災 136、156		
	神子元島	H19.10.30	韓国	貨物船	SUAM号	1,204	座礁、油流出							海上防災 136、156		
	御前崎南東	H20.7.19	日本	内航タンカー	つるかぶと	794	明神丸と衝突（船首）							海上防災 139、140、 167		
			日本	内航貨物船	明神丸	246	つるかぶとと衝突、船体に破孔、浸水、 沈没、燃料油等湧出									
	御前崎沖	H20.9.22	日本	貨物船	第二朝日丸	199	座礁、貨物倉に浸水、自然離礁、漂流						油流出なし	海上防災140		
	下田港沖	H21.12.16	カンボジア	貨物船	L号	1,272	座礁、自然に離礁、船体破口、油流出	A重油 B重油					燃料油A重油16kl・B重油20kl搭載	海上防災 153、167		

和歌山県	紀伊水道	S41.11.29	日本	タンカー	銀光丸		T号と衝突、タンクに破孔、油流出、炎上	原油	4.2			14名負傷		海上防災133		
			鉱石運搬船	テキサダ号												
	紀伊水道	S46.7	リベリア	貨物船	オーシャンブリマ	9,107	衝突・沈没による流出	コブラ	4.2	-						基金だより9
			インドネシア		ナニワダネーン	1,576										
	紀伊水道	S46.11			富士興産原油基地		積み込み中の作業ミス	原油			コーンズ					基金だより9
	下津海岸	S47.11	英国	鉱石運搬船	ウエストミンスター号		シーバースへの衝突による流出	原油		○	インテコ					基金だより9
	白浜海岸	S48.5	パナマ	貨物船	フリージア		船舶のタンクから流出	C重油		○	コーンズ					基金だより9
	加太友ヶ島南 約14km	S52.3.25	日本	貨物船	ふじあす丸	361	沈没			○	マップス					基金だより9
	下津港下津区 沖	S52.9.27	日本	タンカー	第2豊藤丸		貨物船永徳丸と衝突、油流出	C重油	20					海上防災11		
	串本町櫻野崎 沖合	S54.7.22	日本	貨物船	第二神保丸	198	第二神保丸による旋網船2隻と衝突			○	NKK					基金だより12
	下津	S54.10.1		貨物船	紫金山号	2,438	衝突、重油約100kl排出	重油	100							基金だより28
	潮ノ岬沖	S54.12.23		タンカー	明洋丸	343	衝突、化学物質流出	ベンゼン	111					海上防災37、 50		基金だより28
	潮岬灯台下	S58.7.5	日本	曳船	第13利丸	99	座礁、沈没	重油		○	マップス					基金だより33
	紀伊日ノ御崎 沖	S58.8.5	日本	ケミカルタンカー	第3菱油丸	355	底触、タンクに亀裂、積荷の化学物質流 出	粗製ベンゼン	6					海上防災27		基金だより26
	白浜沖	S60.6.30	パナマ	貨物船	GLORIA FORTUNA号	5,155	座礁、油流出	重油				燃料油重油518kl搭載		海上防災38		
	紀伊水道	S62.10.19	キプロス	貨物船	ELEFTHERIA No.2号	12,375	圧流、座礁、燃料油流出	A重油、C重油				台風19号の荒天による、燃料推定 残量A重油約50kl・C重油約250kl		海上防災52		
	熊野灘	S63.3.21	韓国	貨物船	SAM WON号	999	座礁、自然離礁、燃料油流出、漂流、沈 没	A重油				燃料A重油約20kl搭載、見江島沖で 沈没		海上防災54		
	串本沖	H2.6.24	日本	貨物船	日建丸	498	第3有明丸と衝突、沈没、積荷・燃料油 流出	A重油、C重油				コンテナ124搭載、積荷・燃料A重 油5kl・C重油30kl搭載		海上防災67		
			日本	自動車運搬	第3有明丸	2,646	日建丸と衝突					日建丸乗組員を救助				
	串本沖	H2.12.7			PYONG SONG		衝突、船体二つに折れて沈没					バナナとオレンジを積載		海上防災70		
				冷凍船	SPRING DREAM号	9,906	船首が衝突									
紀伊湯浅湾	H3.2.14	日本	砂利運搬船	第18栄進丸	494	座礁、燃料タンクに破孔、燃料油流出	A重油						二号業務	海上防災69		
紀伊水道	H4.5.20	日本	貨物船	第8大栄丸	198	星辰丸と衝突、転覆、沈没、燃料油・積 荷が流出	A重油、積荷					積荷の回収等実施		海上防災74		
		日本	貨物船	星辰丸	497	第8大栄丸と衝突										

	紀伊水道	H4.6.6	日本	貨物船	山潮丸	498	第18更生丸と衝突、浸水、沈没、燃料油流出	A重油、B重油						海上防災75			
			日本	貨物船	第18更生丸	186	山潮丸と衝突										
串本港	H4.8.30	日本	貨物船	第18神祐丸	199	暗礁に底触、自力で離礁、浸水、沈没、燃料油流出	A重油	0.8				9/14引き揚げ作業実施		海上防災75、76			
日ノ御崎沖	H4.11.5	日本	油タンカー	ことぶき丸	686	ケミカルタンカーと衝突、積荷の油流出	ガソリン	100				ケミカルタンカー第3浅川丸(497t)		海上防災76			
紀伊水道	H5.3.25		貨物船	XIAN REN号	2,847	沈没、燃料油流出	A重油、B重油					H5.4.24から無人潜水艇(ROV)による調査等実施		海上防災78			
西牟婁郡市江崎灯台南西沖	H5.9.15	パナマ	ケミカルタンカー	KISOGAWA号	10,804	機関室内で火災						曳航作業実施		海上防災80			
海南市沖和歌浦湾	H6.10.17	日本	タンカー	豊孝丸	2,960	タンカー第5照宝丸と衝突、積荷油流出	ラビブレンド原油	570				発生後7日で流出油の大半を回収(一部下津町の海岸に漂着)、ガット船の活躍 ※参考:石油連盟HP「油流出事故一覧」	二号業務	海上防災84、109、134、141、177	基金だより59		
		日本	タンカー	第5照宝丸	496	豊孝丸と衝突											
潮岬沖	H9.5.16	日本		第25天鈴丸	498	むさしの丸と衝突、沈没、燃料油流出	C重油					燃料C重油26kl搭載、相手船むさしの丸(432t)		海上防災94			
周參見漁港沖	H13.11.24	日本	押船	たかみざん丸	138	漂流物と衝突、機関室に浸水、沈没、燃料油等流出	A重油、潤滑油					燃料A重油約10kl・潤滑油1kl搭載、浮流油調査実施。浮流油の色彩C~E		海上防災112			
西牟婁郡串本町潮岬灯台直下海岸	H13.11.29		元油回収船	第二蒼海		座礁、発電機室に破孔、ビルジ等流出	ビルジ等					流出ビルジ等は若干		海上防災112			
すさみ町江須崎灯台沖合	H13.12.9	貨物船	CLIPPER号	498	M号と衝突								海上防災113				
		貨物船	MASCOT号	1,096	C号と衝突、左舷中央に亀裂・破孔、浸水、沈没、浮流油あり	軽油、潤滑油、ギャーオイル						軽油11kl・潤滑油0.7kl・ギャーオイル0.4kl積載					
紀伊日ノ御崎沖	H15.12.27		押船	MARINA IRIS号	139	荒天のため転覆、沈没、油流出	A重油					燃料A重油約83kl搭載、5名死亡・1名行方不明		海上防災121			
日ノ御崎沖	H16.10.20		原油タンカー	TAOS号	144,567	圧流、一時脱出不能						台風23号、原油約10万kl積載		海上防災124			
日置沖	H18.8.23	日本	タンカー	第八觀音丸	699	荷役ポンプ室から火災									海上防災131		
串本町	H18.9.1	スウェーデン	壳船	STELLA POLARIS号	5,105	突然の船体傾斜、沈没、油流出・湧出	油					旧船名スカンジナビア号		海上防災132			
友ヶ島水道南	H21.1.19	パナマ	コンテナ船	MOL EXPLORER	54,098	積載のタンク型コンテナからアクリル酸メチルが漏洩	アクリル酸メチル					タンク型コンテナ6個積載、コンテナに漏洩痕、陸揚げ保管		海上防災141、153			
友ヶ島北側	H21.2.22	日本	貨物船	利根丸	199	船内に火災、漂流、船体傾斜						石材680t積載、油流出なし		海上防災141			
新宮沖	H21.11.13		フェリー	A丸		荷崩れ、船体傾斜、船体制御不能、座礁、燃料油流出	燃料油								海上防災145		
串本町	H25.12.10	韓国	曳船		160	座礁、油流出						長さ約70m・幅約30m	海上防災161				
			台船			船体の傾斜、横転、油流出											
すさみ町和深崎沖	H30.3.1	日本	押船	松翔丸	138	座礁、油流出	A重油、C重油				松翔丸:C重油約20kl搭載・松翔:A重油約39kl搭載、沿岸部に油漂着、油の抜き取り	海上防災177					
		台船	松翔	3,400													

	名古屋港	S53.2.16	リベリア	貨物船	オージ・グロリア号	32,871	給油中、バルブ操作ミスによる油流出	C重油(燃料油)	300㎘	○	コーンズ					基金だより9
	伊良湖水道(愛知県側)	S53.8.5	ギリシア	貨物船	アリストコス号	10,008	シラス船曳網損壊	-			マップス					基金だより9
	名古屋港	S58.11.26	日本	ケミカルタンカー	第8快幸丸	499	爆発、火災					トルエンでタンククリーニング中、3名負傷で重体		海上防災28		

愛知県	名古屋港	S58.12.22	日本	タンカー	第3幸栄丸	81	あるびえお号と衝突、転覆、積荷油流出	A重油	40			1名死亡		海上防災29			
			日本	フェリー	あるびえお号	9,547	第3幸栄丸と衝突										
	名古屋港内	S61.2.25	スウェーデン	自動車運搬船	CARMEN号	18,661	岸壁に衝突、船体亀裂、油流出	A重油	36				二号業務	海上防災42、52			
	知多半島野間崎沖	H3.4.12	日本	タンカー	第86海幸丸	499.41	ブッシャーバージと衝突、積荷タンクに破口、油流出	C重油	15			衝突したブッシャーバージは第一木曽丸、油は4月14日には三重県伊勢市二見沖まで拡散	二号業務	海上防災75			
	名古屋港	H3.11.28	日本	タンカー	第8天山丸	995	貨物船と衝突、油流出	燃料油				衝突した貨物船は名友丸(4,737t)		海上防災72			
	名古屋港西4区R3岸壁	H4.10.23		貨物船	TOKIO EXPRESS号	57,802	燃料タンク底部から漏洩したC重油が船外排出口に溜まって船外に流出	C重油						海上防災76			
	名古屋港西4区94番岸壁	H4.11.13		貨物船	SEALAND HAWAII号	21,687	スタンチューブの油圧系統の故障、油流出	油						海上防災76			
	名古屋港中川運河	H5.5.22	日本	曳船	第1さつき丸	13	浸水、沈没、燃料油流出	燃料油				船底腐食による		海上防災78			
	名古屋港9号地	H5.11.23	日本	タンカー	第7幸栄丸	988	油移送中に老朽化した桟橋側フランジ接続部から漏油、海上に油流出	軽油						海上防災80			
	名古屋港南1区	H5.11.24	パバマ	貨物船	ATLAS号	4,219	給油ミス、タンクエアー抜きから燃料油流出	C重油						海上防災80			
	名古屋港南2区	H5.2.28	日本	貨物船	大洋丸	3,738	燃料油流出	燃料油				隔壁に亀裂が生じ、バラストタンクに混入した油がバラスト水と共に燃料油が排出		海上防災82			
	名古屋港90番岸壁	H6.12.21	日本		とよふじ2		燃料移送ミス、油流出	C重油						海上防災85			
	名古屋港	H7.8.4	日本		第8神隆丸	198	パンカー作業中の油移送ミス、油流出	C重油						海上防災87			
	名古屋港	H7.8.24		貨物船	PAKART ENA号	4,656	燃料移送中の操作ミス、エア抜き管から燃料油流出	A重油						海上防災87			
	衣浦港	H8.10.15	リベリア	貨物船	DONA FEDERICA号		燃料タンクに亀裂、燃料油流出	C重油	0.18			伊藤忠桟橋着桟中、バラスト水排水開口部に接して設置されている燃料タンクに亀裂		海上防災92			
	名古屋港	H9.3.21		貨物船	BUNGA KENANGA号		周辺に浮流油	油				排出源不明		海上防災94			
	名古屋港	H9.4.15		自動車運搬船	MAERSK CREST号		周辺に浮流油	C重油				排出源不明		海上防災94			
	名古屋港	H9.6.19		貨物船	MATHIAS THESEN号		給油中の油オーバーフロー・清水補給中の水オーバーフロー、油水混合物流出	A重油・C重油・清水の混合物						海上防災95			
	名古屋港	H9.7	ホンジュラス	貨物船	AMMONITE号	1,117	排水に混入	C重油		X		無保険				基金だより76	
	名古屋港	H10.9.24	日本	浚渫船	第7信洋丸		浸水、沈没、燃料油流出	軽油	5ℓ			名古屋港金城埠頭船溜まりに係留中		海上防災100			
	名古屋港内	H10.10.25					廃油流出	廃油	0.085			合資会社大源造船所に設置されている廃油タンクのバリブ閉め忘れによる		海上防災100			
	名古屋港内	H11.12.24	日本	貨物船	第22王祐丸		発電機用燃料油流出	A重油						海上防災105			
	名古屋港	H12.2.8			SUN CHALLENGER号		岸壁に衝突、桟橋設置の移送管内の残油が流出	A重油、B重油、C重油				着桟時の操船不適切による。浮流油調査等実施		海上防災105			
	名古屋港内	H14.2.12					タンクローリーと大型トレーラーが衝突、川から海に油流出	A重油				天白大橋から4kl油流出・うち3.6klが天白川に流出、一部海上流出		海上防災113			
	伊良子岬東方	H21.5.12	日本	プロダクトオイルタンカー	康洋丸	699	曳航中の台船と衝突、積荷油が海上流出	ガソリン				ガソリン1,800kl積載、燃料油A重油9kl・C重油33kl搭載、台船は曳船みなみふじ(99t)が曳航		海上防災142、153			
	伊良子水道	H23.7.18		パイロットボート			転覆					軽油約2kl搭載、7/19に三重県に漂着、所有者手配の台船により撤去		海上防災151			

三重県	伊良子水道航路西方	H6.2.3	日本	曳船	第32千代丸	48	荒天により転覆、沈没、油流出	油							海上防災81		
	南牟婁郡御浜町市木河口沖合	H6.2.6	日本	ブッシャーボート	三原丸	19	浸水、沈没						船体引き揚げ等実施		海上防災81		
	鳥羽市大王崎灯台沖	H6.12.13	日本	ケミカルタンカー	東陽丸	685	E号と衝突						流出油調査等実施		海上防災85		
				コンテナ船	EL DORADO号	17,331	東陽丸と衝突、右舷燃料タンクに破孔	C重油	75								
	四日市港	H7.8.24			IOANNA号		操作ミス、ビルジ等流出	ビルジ	1.9				ビルジ1,900 ℥のうち油分約43 ℥		海上防災87		
	四日市港内	H8.9.6	日本	作業船兼曳船	成栄丸	19	タンクに破孔、油流出	A重油	1.5				プロペラガード取付部が欠落し、同取付部板に接して設置していた燃料セッティングタンクに破孔		海上防災92		
	四日市港内	H10.8.11					精油会社から化学物質が海上流出	ジオクチルセバケート	1.2				伊藤製油株式会社にてジオクチルセバケートを製造中に空気抜き管から約5klが敷地内に流出、排水溝を経て海上流出		海上防災99		
	伊良湖水道航路内	H11.6.29	日本	自動車運搬船	日清	6,429	第八東星丸と衝突								海上防災103		
			日本	貨物船	第八東星丸	497	日清と衝突、沈没、油流出	A重油、C重油					A重油15kl・C重油10~15kl搭載、浮流油調査等実施				
	三重式見漁港内	H12.8.17	日本	まき網運搬船	第86昭徳丸	276	燃料移送を自動に切り替えた後にエアー抜きから油流出	A重油	5				移送ポンプの作動不具合による		海上防災107		
		H13.1.7		貨物船	WHAITE KOOWA号		船体傾斜、沈没、燃料油湧出	A重油、C重油	100				インドネシア・セレベス島から四日市港向けに航行中		海上防災109		
	四日市港	H13.11.25	日本	貨物船	栄吉丸	295	油流出	油							海上防災112		
	熊野市沖	H17.7.15	日本	タンカー	旭洋丸	697	日光丸と衝突、船体に破孔、積荷・燃料油流出、火災	粗製ベンゼン、C重油					粗製ベンゼン約2,000kl積載、6名死亡	二号業務	海上防災127、131、156、167、177		
			日本	ケミカルタンカー	日光丸	499	旭洋丸と衝突、旭洋丸積荷の飛散により引火・火災						クレオソート1,000t積載				
	四日市市	H18.9.20					工場の貯蔵タンク底部の腐食により化学物質全量流出、海上へも流出	珪酸ナトリウム	50m ³				石原産業株式会社四日市工場内にて発生		海上防災132		
	鳥羽市沖	H18.11.27	日本	タンカー	洋隆丸		航路標識誤認、座礁、貨物タンク底部に破孔、積荷油流出	A重油	40				翌日離礁		海上防災132		
	渥美半島西方	H21.1.31	パナマ	貨物船	YUSHO SEVEN号	2,972	荒天により走錨、座礁						伊良子水道付近で錨泊・走錨、船体約5度傾斜、流出油なし		海上防災141、145		
	伊良湖岬東方	H21.5.12	日本	タンカー	康洋丸	699	曳船「なみふじ」99が曳航する台船と衝突、積荷が海上に流出	ガソリン					ガソリン1,800kl積載、左舷2番タンク(220kl)からガソリン流出	二号業務	海上防災145		
				台船	(なみふじの台船)		康洋丸と衝突										
	南牟婁郡御浜町	H21.11.13	日本	フェリー	ありあけ	7,910	船体傾斜状態のまま座礁、横転による燃料油の流出	A重油、C重油					燃料油(A重油63kl、C重油451kl)搭載、一部海岸に漂着、船体からの油抜き取り(累計630kl:一部海水含有)	二号業務	海上防災144、145、153、177	専門家派遣	基金だより90
	四日市港	H23.4.22	パナマ	ケミカルタンカー			キュメンが海面に漏洩	キュメン					キュメン(芳香族炭化水素)は引火性高、白濁した油状物質を確認		海上防災150		
	四日市港	H25.11.22	日本	貨物船	双菱丸		燃料油流出	A重油					停泊中、燃料移送中に空気抜きから油流出	二号業務	海上防災160、177		

大阪府	大阪港	S59.7.5				2,645	PNCB8,000袋を船倉に積荷中、中毒事故発生、中毒者2名のうち1名は重症								海上防災123		
	岸和田沖	S60.2.22	マレーシア	木材運搬船	SITI FRADA号	3,675	船体傾斜、転覆、積荷・燃料油流出	燃料油					燃料油約180kl搭載、ラワン材も流出		海上防災36		

大阪府	大阪港中央突提	S63.5.18	ロシア	客船	ブリアムーリエ号	4,870	火災					乗客乗員424名のうち10数名が行方不明、9名死亡確認		海上防災55、57		
	大阪南港	H2.4.11	日本	油タンカー	第10和栄丸(給油専用船)	121	フェリーに給油中、すいりゅうが衝突、タンク破損、油流出	C重油				破損したタンクにはC重油約50klが搭載されていたが約47klは既にパンカー済み		海上防災66		
			日本	貨物船	すいりゅう	499	第10和栄丸に衝突					舵故障による衝突				
	泉大津沖	H3.9.27	マルタ	貨物船	ZIM HAIFA号	26,024	渡島丸と衝突					台風19号、若干の流出油は自然分散	二号業務	海上防災72、75		
			日本	セメントタンカー	渡島丸	3,965	Z号と衝突、水没着底、燃料油流出	A重油、C重油	若干量							
	大阪港沖	H4.5.1	日本	油タンカー	第6晴豊丸	698	第32大栄丸と衝突、積荷油流出	ガソリン	280			ガソリン2,030kl積載、晴豊丸を中心半径1,000m海域に航泊禁止・火気使用制限の措置		海上防災74		
			日本	砂利運搬船	第32大栄丸	490										
	大阪港内	H4.10.16	日本	はしけ	第13平和丸	199	台船と衝突、沈没							海上防災76		
	大阪港	H4.12.1	日本	曳船	高雄丸	19	沈没					引揚げ作業実施		海上防災77		
	堺泉北区	H5.2.14	日本	貨物船	第二大真丸	498	太翔丸と衝突					太翔丸と衝突、積荷から化	海上防災81			
			日本	タンカー	太翔丸	328	錨泊中、第二大真丸と衝突、積荷から化	酢酸エチル	116							
	大阪桜島埠頭	H8.4			K丸	199	正体不明の原因で船員死亡	リン化水素ガス中毒				フェロシリコン鉱石積載、機関長死亡		海上防災120		
	大阪港内	H12.5.16	日本	貨物船	第2かんざき丸		バルブ操作ミス、燃料油流出	A重油	0.25					海上防災106		
	大阪港内	H13.4.18		タンカー	SENGHOU VENUS号	1,997	バルブ操作ミス、油流出	軽油	1			陸揚げ終了直前のストリッピング作業を実施中		海上防災85		
	大阪港内	H14.1.18	日本	曳船	第二共栄丸	19	砂利運搬船と衝突、沈没					衝突した砂利運搬船は第七清龍丸(499t)、燃料A重油約300l搭載		海上防災113		
	大阪港	H14.3.1	日本	起重機台船	八光10号		油移送中の操作ミス、燃料油流出	A重油	9			大阪北港新島建設工事海域にて作業中		海上防災114		
	大阪南港	H14.4.17			STELLA ANGEL号		船体の動揺により岸壁に衝突、外板に破孔、燃料油流出	A重油	17			流出油は強風により岸壁に吹き寄せられ拡散せず		海上防災114		
	堺市	H19.1.23					陸上タンクに破孔、化学物質が噴出・海上に散乱	無水フタル酸				内外輸送株式会社大阪支店の陸上タンク上部が破裂		海上防災133		
	阪神港大阪区内	H20.5.28	日本	押船	天祥丸	5	連結していた台船が転覆、沈没					燃料A重油約2kl搭載、潜水による漏油防止作業実施		海上防災138、140		
	大阪南港	H21.12.30	パナマ	コンテナ船	???	42,812	防波堤に衝突、C重油タンク破損部から油流出	C重油				燃料油C重油170kl積載		海上防災153		
	大津市沖	H24.9.27	パナマ	貨物船	H号	1,999	積荷スクラップから火災発生、漂流					鎮火できずに関西国際空港管制圏内入域したため阪神港検疫錨地に向けて曳航、スクラップを陸揚げして消火、油流出なし		海上防災156		油濁情報 5
	阪神港	H25.4.28	カンボジア	貨物船	F号	1,479	船体が傾斜、横転、沈没、油流出(金属スクラップに付着していた油分?)					乗組員9名、油の抜き取り		海上防災158		

兵庫県	播磨灘	S48.5.19	日本	カーフェリー	せとうち	950	機関室火災、爆発、沈没							海上防災 4		
	播磨灘航路	S53.1.14	日本	プロパンタンカー	第一共石丸		突然爆発、炎上					プロパン502tを圧力タンク2個に積載		海上防災133		
	神戸沖	S53.11.22	パナマ	タンカー	ジュピターガス号	2,494	衝突による油流出	B重油	○	インテコマップス				基金だより12		
			日本	貨物船	東米丸	35,491										
	神戸沖	S57.8.10	日本	タンカー	近栄丸	992	HU-LENG-SI-HAO号と衝突、油流出	軽油	540						基金だより26、28	

兵庫県	神戸港	S58.6.10	ソ連	コンテナ船		コンテナからガス発生	エチルメルカブタン				漏洩して6ドラムが空、4ドラム漏洩中		海上防災122		
	神戸港沖	S59.6.29	ノルウェー	ケミカルタンカー	NORDANGER号	17,056	O号と衝突、積荷流出	エタノール	1,572			飲料用エタノール積載	海上防災32、37、50		
			パナマ	コンテナ船	オリエンタルチャンピオン号	14,628	N号と衝突								
	播磨灘	S59.7.5	日本	ケミカルタンカー	モリカ丸	293	E号と衝突、化学物質流出	イソプロピルアルコール ノルマルヘキサン	120 70			イソプロピルアルコール約204kl・ノルマルヘキサン約75kl積載	海上防災32、37、50		
			パナマ	タンカー	EASTERN LAUREL号	106,118	モリカ丸と衝突								
	播磨灘	S60.2.17	日本	LPGタンカー	雄洋丸	48,959	座礁						海上防災36		
	姫路市内	S60.6.7					バルブ操作ミス、タンク内の化学物質が敷地内に流出、一部海中に流出	アクリロニトリル	92t			製鉄化学工業姫路工場にて発生		海上防災38	
	神戸港	S61.10.17	日本	ケミカルタンカー	安晴丸	486	荷役後爆発	ベンゼン				ベンゼン搭載、2名死亡	海上防災46、121		
	神戸灯台南沖	S62.6.22	日本	貨物船	ほうべんざん丸	416	石材運搬船と衝突、沈没、燃料油流出	A重油、B重油				燃料A重油7kl・B重油18kl搭載、衝突した石材運搬船は第1天神丸(366t)	海上防災50		
	神戸	H2.12.18		冷凍漁船	ひご丸	9,760	船倉で火災(断熱材が鋼材切断時の火花で着火)						海上防災70		
	姫路市姫路港 広畑区	H3.9.27	日本	貨物船	日邦丸	3,760	圧流、座礁、船底に破孔、燃料油流出	A重油、C重油	180			台風19号、浮流油は家島諸島付近まで拡散	二号業務	海上防災72、75	
	神戸港内	H3.12.12	日本	貨物船	第2明神丸	199	浸水、沈没、燃料油流出	A重油				荒天による浸水	海上防災73		
	神戸港	H4.8.8		貨物船	SAN FATT号	1,392	走錨、座礁、燃料油流出	A重油	8			台風10号による強風、残油抜き取り作業等実施	海上防災75		
	東播磨港外	H4.12.23	日本	ケミカルタンカー	第三高砂丸	105	海苔網に座礁						海上防災77		
	神戸須磨沖	H5.2.23	日本	セメントタンカー	菱南丸	2,037	Z号と衝突、沈没、油流出	A重油、B重油				5/25船体引き揚げ作業開始	海上防災77、78		
			中国	コンテナ船	ZHONG SHAN MEN号	4,796	菱南丸と衝突								
	淡路島岩屋港 入り口付近	H5.10.15	日本	曳船	第6長崎丸	19	転覆、沈没、油流出						海上防災80		
	尼崎西宮芦屋 港内鳴尾浜沖	H5.11.18	日本	土運搬船	東亜3003		転覆					積載量4,800t、船体引き降ろし作業等実施	海上防災80		
	垂水漁港西出 入口	H5.12.24	日本	砂利船	第18正油丸	499	防波堤に衝突、沈没					潜水調査等実施	海上防災81		
	神戸港内	H9.4.28	日本	ケミカルタンカー	昇栄丸	198	他船を避航、転覆、燃料油流出	A重油	0.25				海上防災94		
	淡路島湊沖	H11.1.10	日本	押船	第五臨海丸		荒天避泊中、凍結していたロープが切断、天候悪化で沈没、油流出	A重油	5				海上防災101		
	播磨灘6号ブ イ付近	H12.2.28	日本	フェリー	りつりん2		機関室から出火					乗員により付近に漂泊し密閉消火作業、乗客63名巡回船で搬送	海上防災105		
	神戸港内	H12.5.9		ケミカルタンカー	SUN SAPPHIRE号		揚げ荷作業中、バラスト水流出	キシレン	10t			船体トリム調整中キシレン混入のバラスト水を排出	海上防災106		
	神戸港内	H13.2.21		コンテナ船	GLASGOW MAERSK号		給油中の操作ミス、油流出	油	0.125			移送用バルブ開閉の確認せず	海上防災109		
	三原郡南淡町 沼島灯台沖	H14.1.29	日本	貨物船	第八三社丸	199	漂泊中に航行中の貨物船が衝突、外板に破孔、機関室等に浸水、燃料タンクから燃料油流出	A重油	6.8				海上防災113		
	神戸港	H16.2.22		貨物船	LONDON EXPRESS号	53,523	バラスト水に燃料油混入、バラストライン内に残っていた燃料油が海水と共に流出	C重油				バラストタンク・燃料タンクの間の隔壁に亀裂あり	海上防災121		

兵庫県		H16.8.30		貨物船	WINNER 1号		座礁								海上防災124		
	神戸港	H18.5.6	日本	ケミカルタンカー	錦世丸	198	バルブ操作未確認、マニホールドから積荷油噴出、海上流出	パーム油				S号に横付けしてパーム油の積荷役を開始直後、パーム油は海上流出時点で固化、全量網等で回収		海上防災130			
			パナマ	ケミカルタンカー	SUNRISE LILAC号	5,546											
	明石海峡	H20.3.5	ベリーズ	貨物船	GOLD LEADER号	1,466	ガット船とタンカーと多重衝突、沈没、油流出・湧出	重油				3名死亡・1名行方不明、第五栄政丸(496t)とオーシャンフェニックス号(1,466t)と衝突 ※参考:海事局公表資料、兵庫県公表資料		海上防災137、140、156、167			
	神戸港兵庫埠頭	H23.7.10	日本	貨物船兼石材砂利運搬船	力栄	499	船倉から火災					スクラップ約1,110t積載 ※参考:運輸安全委員会報告書		海上防災151			
	淡路島沖	H25.1.18	カンボジア	貨物船	C号	1,292	積荷のスクラップから火災					消火、油流出なし		海上防災157			
	姫路市家島沖	H26.3.26	日本	ケミカル	海晴丸	748	第三十八すみせ丸と衝突					メチルアルコール1千t積載、けが人なし					
			日本	セメント	第三十八すみせ丸	699	海晴丸と衝突、船体に破孔、転覆、沈没					燃料A重油約13kl・C重油36kl搭載、1名負傷、空船 ※運輸安全委員会報告書					
	姫路沖	H26.5.29	日本	タンカー	聖幸丸	988	爆発、炎上、沈没、若干の油流出	スラッジ状の油				積荷なし、1名死亡、船体は撤去		海上防災163、167			

京都府	網野町	S53.12.30	パナマ	貨物船	カラントス号	1,000	座礁事故	-		○	コーンズ					基金だより12
	経ヶ岬灯台沖	S63.12.9	日本	オイルタンカー	第一春日丸	498	原因不明の浸水、船体傾斜、沈没、油流出	A重油、C重油	1,000t			C重油1,100kl搭載、うち残油A重油5kl・C重油39kl、水深275mの海底に沈んでいるため油の抜き取り・船体の引揚げ等は不可能、流出油は沿岸漂着なし	二号業務	海上防災59、60		油濁情報4
	伊根町蒲入沖	H2.1.25	リベリア	貨物船	マリタイム・ガーデニア号	7,027	底触、舵・推進器を破損・漂流、座礁、船体折損により大量の油が流出	A重油、C重油、潤滑油	916			燃料油A重油97t・C重油801t・潤滑油18t積載 ※参考:石油連盟HP「油流出事故一覧」	二号業務	海上防災65、66、68、70、134、164、168、177		基金だより47、81、油濁情報4
	舞鶴港	H9.9.25	日本	貨物船	第37正栄丸	421	バラストタンクに漲氷中に燃料油が工アー抜きパイプから流出	C重油						海上防災96		
	舞鶴市三本松鼻灯台沖	H14.5.20	日本	漁船	栄晴丸	14	座礁、船体傾斜、海水流入、転覆、油流出	軽油				軽油3kl搭載、航行中のうたたね・見張りの怠りによる		海上防災114		

岡山県	水島沖	S48.1	パナマ	タンカー	クリスタルコブス		航行のミスによる流出(底触・亀裂・油流出)	ミナス原油	210	○	日本海事コーンズ			海上防災4		基金だより9
	備讃瀬戸	S48.7.20	日本	タンカー	竜進丸	1,988	衝突、油流出	重油	570					海上防災4		
	水島港	S49.12.18					三菱石油水島製油所にて重油タンク底板亀裂による海上への油流出	C重油	7,500~9,500			流出油は備讃瀬戸・播磨灘南部海域に拡散、「石油コンビナート等災害防止法」交付、消防法改訂 ※参考:石油連盟HP「油流出事故一覧」		海上防災4、76		基金だより75
	備讃瀬戸	S54.3.22	日本	タンカー	第8宮丸	997	衝突、積荷油流出	ミナス重油	543			第18大黒丸(414t)と衝突、積荷重油2,036klのうち約543kl流出	一号業務	海上防災4、177		基金だより28
	邑久郡長島	S55.7.30					国立療養所邑久光明園陸上タンクから油流出、海上流出	C重油	15				二号業務	海上防災11、20		
	和気郡日生町	S56.3.21					森下製網所の陸上タンクから油流出	C重油	3.8			油処理剤は漁業関係者の了解得られず使用せず	二号業務	海上防災20		
	笠岡市高島南西側	S57.3.31	日本	タンカー	第2しおた丸	161	座礁、タンクに破孔、油流出	C重油	10			重油約312kl積載(うち破孔のあつたタンクで約23kl積載)	二号業務	海上防災20		

岡山県	水島港内	S59.1.11	日本	タンカー	第12今吉丸	199	第52東西丸と衝突					錨泊中、火災には至らず		海上防災29		
			日本	ケミカルタンカー	第52東西丸	293	第12今吉丸と衝突、積荷の化学物質流出	キシレン	76							
	水島航路	S59.2.23	スウェーデン	タンカー	OKEANOS	114,553	座礁					51時間をかけての船固め、積荷油の抜き取り、離礁		海上防災30		
	水島港	S60.12.17	日本	ケミカルタンカー	第六明和丸	494	爆発、炎上					ベンゼン積み込み中に突然爆発、2名死亡		海上防災41、50、133		
	備讃南航路	H1.1.20	日本	ケミカルタンカー	第8栄宝丸	199	新星丸と衝突、船体に破孔、積荷流出	キシレン	73			積荷キシレン450kl積載				
			日本	貨物船	新星丸	999	第8栄宝丸と衝突							海上防災59		
	笠岡市神ノ島	H3.9.27	日本	貨物船	千年丸	495	圧流、座礁、船底に破孔、燃料油流出	A重油、B重油				台風19号の暴風による		海上防災72		
	水島港	H10.10.29	ギリシャ	貨物船	DORY号		油流出	C重油				岸壁係留中		海上防災100		
	備讃瀬戸東航路	H11.12.9	日本	土運搬船	第58畠福丸	483	貨物船と衝突、沈没、燃料油等流出	燃料油等				衝突した貨物船はALICE (1,985t)、浮流油調査等実施		海上防災105		
	備讃瀬戸北航路	H19.10.5	カンボジア	貨物船	GRAND FREE号	499	台船と衝突、沈没、油の湧出	油				城山丸（曳船）が曳航する台船と衝突、潜水による工アバッジ管等の閉鎖作業実施		海上防災136		
	水島港	H19.12.31		タンカー	ST.JACO BI号	25,202	着棧荷役中重油漏洩	C重油								
	備讃瀬戸東航路	H21.2.20	日本	内航コンテナ船	たかさご	499	貨物船「MRINE STAR」と衝突							海上防災141、145		
			パナマ	貨物船	MARINE STAR号		左舷外板に破口・機関停止、燃料油流出	燃料油								
	宇野港隠岐	H21.5.15	日本	タンカー	第八栄福丸	199	新栄丸と衝突、タンクに破孔、積荷の化学物質が流出	エタノール				メチルアルコール490t積載、全ての破孔を閉鎖、新たな油流出等認められず		海上防災142、145		
			日本	ケミカルタンカー	新栄丸	129	第八栄福丸と衝突									
	水島	H22.1.27	日本	ケミカルタンカー	双和丸	498	搭載のフタル酸が流出	無水フタル酸	数十㎘			水島ガス化学棧橋に係留中、無水フタル酸の積載中に船首左舷工アバッジから甲板上に溢れ、一部海上に流出（固体化して海底に沈降）		海上防災145、148		

広島県	倉橋島	S59.1.25	日本	ケミカルタンカー	第38栄宝丸	199	座礁、積荷の化学物質流出	アセトン	10					海上防災29		
	倉橋町羽山島東岸	S59.11.5	日本	タンカー	第三興峰丸	199.97	座礁、油流出	C重油	20					二号業務	海上防災38、52、177	
	広島港元宇品	S61.9.24	日本	浚渫船	G502(非自航)		接触、燃料タンクに破孔、燃料油流出	A重油	0.62			400m積み、護岸建造用の鋼矢板突出部と接触		二号業務	海上防災45、52	
	沼隈町沖	S63.12.7	日本	廃棄物運搬処理船	第2ブルーオーシャン号	3,407	爆発、炎上					停泊中の神原タンククリーニングサービス所有の船、1名死亡			海上防災59	
	宮島沖	H1.12.13	パナマ	木材運搬船	SUN TIMOR号	5,027	座礁、船底に破孔、燃料油流出	C重油				燃料C重油410t搭載、白石灯標付近にて座礁、12/16に作業終了		二号業務	海上防災65	
	南方海域	H2.1.11			Gas Orient号		荒天により船体傾斜、浸水					LPG669t積載、広島に曳航・荷揚げ			海上防災70	
	福山港	H4.3.1	日本	曳船	第15富美丸		第7山根丸と衝突、沈没、燃料油流出	A重油						海上防災74		
			日本	貨物船	第7山根丸		第15富美丸と衝突									
	尾道市百島沖	H10.1.31	日本	押船	第十一三超丸	391	長期係留、船体老朽化により船底に腐食破孔、浸水、転覆、油流出転覆船内残油流出	A重油等	5			平成5年8月からA重油約2.8kl・潤滑油約3kl・ビルジ約20klを搭載したまま長期係留			海上防災97	
	三原市三原糸崎港内	H10.5.15	日本	曳船	第五住吉丸	63	転覆、沈没、油流出	A重油等	0.14			A重油約11kl・潤滑油600ℓ搭載、入港作業準備中			海上防災98	

広島県	江田島市	H12.4.19	日本		第3浅川丸		船底外板溶接作業中、油流出	C重油	2			海難いいた第3浅川丸を修繕中の作業ミスによる		海上防災106		
	因島市	H12.6.25	日本	給水船	大島丸	143	機関室から浸水、擋座、着底、油流出	A重油	1.16					海上防災107		
	豊田郡大崎町	H13.7.4		貨物船			廃油タンク底部の腐食箇所に破孔、油流出	A重油、潤滑油	1			株式会社共栄造船所大崎ドック		海上防災111		
	廿日市	H16.9.7	カンボジア	貨物船	BLUE OCEAN号	3,249	係留策切断、岸壁との接触、船体に破孔、沈没、油流出	A重油 C重油				台風18号、燃料A重油30kl・C重油76kl搭載、14名救助・4名死亡、残油抜き取り作業実施	二号業務	海上防災123、124、126、156		
		H16.9.23		貨物船	正福丸		、							海上防災124		
		H19.10.28	日本	貨物船	第38鶴喜丸	199	衝突、沈没							海上防災136		
	大奈佐美島南	H20.10.7	パナマ	コンテナ	NORFOLD号	3,493	座礁、船体傾斜、タンク付近に破孔、油流出、自然離礁					潜水により応急修理		海上防災140		

山口県	徳山市岩島	S48.4.26	日本	タンカー	まつ丸	996	衝突、ナフサ炎上・流出	ナフサ				7名死亡		海上防災4			
	関門海峡	S52.6.29	インドネシア	貨物船	モゲス・エボニ号	3,992	衝突、沈没、油流出	C重油等	200t	○	ホームリンガー		一号業務	海上防災4、11	基金だより9		
			パナマ	貨物船	ズイダ・シー号	8,638				○	マップス						
	宇部沖	S52.8.20		貨物船	ASIA LAKE号		貨物船SUMATRA号と衝突	A重油、B重油等						海上防災11			
	宇部沖	S55.5.15	日本	タンカー	第3日丹丸	1,623	ほくとう丸と衝突、右舷タンクに破孔、油流出	ミナスC重油	155			流出油は野球ボール大から畠大まで大きさに固まって漂流	一号業務	海上防災8、11、20、109			
			日本	ケミカルタンカー	ほくとう丸	700	第3日丹丸と衝突										
	関門港	S57.10.21		タンカー	第8国昌丸	999	衝突、化学物質流出	メタノール	100					海上防災50		基金だより28	
	徳山港	S60.1.17	リベリア	原油タンカー	HARMONY VENTURE号	104,918	機関室電盤から出火					原油荷揚げ中、3名負傷、鎮火		海上防災35			
	六連島灯台東	S60.6.26	日本	タンカー	錦晴丸	699.54	投錨中にA号と衝突、錨鎖が絡まって横転、油流出	ガソリン等 A重油 B重油	280 2 20			ガソリン900kl、灯油370kl、軽油660klを積載	二号業務	海上防災38、42、52			
			フランス	コンテナ船	ALAIN DL号	27,824	錦晴丸と衝突										
	関門港巣流島東沖合	S63.6.15	日本	曳船	第五隼丸	53	圧流、転覆、沈没、燃料油流出	A重油	7.7			燃料A重油13.7kl搭載、潮流が速く広範囲に流出油が拡散	二号業務	海上防災56、59			
	関門港外	H1.1.26	シンガポール	タンカー	SEMBA WANG号	2,413	C号と衝突					ナフサ4100t搭載					
			パナマ	貨物船	CATHERINE ROSE号	2,948	S号と衝突、沈没、燃料油流出	B重油				燃料B重油約41kl搭載（推定）、乗組員17名不明		海上防災59			
	福浦湾内	H1.5.11	パナマ	木材運搬船	バイオニアラバン号	2,820	燃料油流出	C重油	0.17			バンカー中の操作不適切による		海上防災61			
	関門港	H1.12.29	日本	アスファルトタンカー	第一福光丸	955	第五十六英山丸と衝突、タンクに破孔、積荷流出	アスファルト	8			破孔したタンクにアスファルト30kl積載、同日に瀬取り作業終了		海上防災65			
			日本	油タンカー	第五十六英山丸	697											
	関門海峡西	H2.6.28	日本	セメントタンカー	高塔山丸	1,848	S号と衝突、沈没、油流出	A重油、C重油				セメント2,900t積載、燃料A重油18kl・C重油41kl搭載、流出油22mに渡り浮遊、8/14に残油抜き取り・船体引揚げ終了	二号業務	海上防災67、70			
			日本	油タンカー	SHAMROCK OCHO号	2,962	高塔山丸と衝突										
	関門海峡	H2.10.25		ケミカルタンカー	NO2 CHLOE号	3,753	A号と衝突、積荷の化学物質流出	アセトン	200t			トルエン・アセトン等2,300t積載		海上防災68			
				自動車運搬船	ASTRO MERCURY号	11,409	C号と衝突					車両310台積載					
六連島	H3.5.16	パナマ	コンテナ船	プレマン・セネター	22,667	座礁、給油パイプ破損、油流出	A重油、C重油	11				日新タンカーバースドルフィン桟橋に乗り上げ		海上防災70			
関門海峡	H3.12.7	パナマ	コンテナ船	CHUN KYUNG号	2,598	第21日の出丸と衝突、沈没、積荷油・燃料油流出	A重油、B重油					H4.1.27船体引き揚げ		海上防災73			
		日本	ブッシャーバージ	第21日の出丸	154	C号と衝突											

年月日	事故地	国籍	船種	船名	船積	原因	漏出物	漏出量	被害状況	対応	機関	備考		
H9.11.11	関門港	中国	貨物船	CHU HAI号	2,387	A号が右舷中央部に衝突、沈没、燃料油等流出	A重油等				1名死亡		海上防災96	
		パナマ	貨物船	ASIAN HIBCUS号	7,170	船首部								
		H9.12.18	パナマ	貨物船	FAIR IRIS	3,901	沈没状態のC号と衝突、船底に破孔、燃料油流出	C重油					海上防災97	
			中国	貨物船	CHU HAI	2,387	沈没状態にF号に衝突							
下関市沖六連島錨地	H10.2.8		貨物船	HA THANH号	1,442	強風により圧流・走錨、座礁、油流出	燃料油						海上防災97	
下関市長府沖	H10.2.18	日本	台船	名島6000		錨泊中、船体老朽化により船体折損、沈没、油流出	軽油等				海砂1,400m ³ 積載		海上防災97	
六連島東方	H10.3.17	日本	漁船	第2あけぼの丸		第3輝鶴丸と衝突、沈没、燃料油流出	燃料油						海上防災98	
		日本	貨物船	第3輝鶴丸		第2あけぼの丸と衝突								
関門東	H10.4.23		貨物船	SIRIUS号	1,542	日本貨物船と衝突、沈没、燃料油流出	重油				燃料油重油約54kl搭載		海上防災98	
六連島沖	H10.6.18	パナマ	貨物船	TROPICAL SEAROAD号		廃油移送作業中のバルブ操作ミス、燃料油流出	C重油	1.4			操機手が燃料移送用ポンプを使用して廃油移送作業中に誤操作。流出油は甲板上に溢出し、甲板排水口から海上流出		海上防災99	
六連島	H11.8.26	日本	タンカー	第二星宝丸	1,580	N号と衝突、船体損傷・亀裂、積荷油流出	ガソリン	70			ガソリン3,180kl積載		海上防災103	
		パナマ	貨物船	NEWPROSPERITY	3,683	第二星宝丸と衝突								
下松港仙島東	H11.9.24	韓国	貨物船	SEA HOPE号	1,698	走錨、座礁、船体破損、燃料油等流出	燃料油等						海上防災104	
徳山港内晴海埠頭沖合	H11.11.23	日本	タンカー	豊晴丸	199	C号と衝突、転覆、積荷油が流出、晴海岸壁に漂着	C重油	100			晴海丸C重油367kl積載、流出油調査等実施 ※参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」	二号業務	海上防災104、177	
		フィリピン	貨物船	COPILCO号	26,047	豊晴丸と衝突								
満珠島東沖	H12.5.12	日本	小型底曳網漁船	日進丸	4.78	水没、燃料油流出	A重油						海上防災106	
天田島灯台沖	H12.6.4	日本	LPG	海神	698	とくひろと衝突、浸水、自力座礁、船体に破孔、油流出	C重油	18.6					海上防災107	
		日本	セメントタンカー	とくひろ		海神と衝突								
特牛港	H13.6.30	日本	漁船	第2吉勝丸		座礁、機関室船底外板がほぼ無い状態に摩耗、燃料油流出	A重油	5.6			燃料A重油5.6kl搭載、全量流出		海上防災111	
豊北町角島	H13.10.6	北朝鮮	貨物船	チヨン・リュー2号	427	座礁			X		北朝鮮船主に積荷と船体の撤去を要請したものの、船主は別の船で積荷の中古自転車と燃油を持ち帰るのみで、残った積荷と船体を放棄、無保険		海上防災122	基金だより74、77
徳山	H15.12.24		ケミカルタンカー	SUN VENUS号		空タンク洗浄中の爆発、化学物質流出	エタノール				荷揚げした空タンクのスチーム洗浄中		海上防災126	
下松港内	H16.9.7	日本	ケミカルタンカー	第八幸福丸	191	座礁					油流出なし、9/12船体つり上げ		海上防災123	
下松港内末武川河口付近	H16.9.7	日本	貨物船	成秀丸	699	座礁					油流出なし、9/9引き降ろし作業		海上防災123	
下松港	H16.9.7		貨物船	TRI ARDHINATO号		座礁、沈没	C重油	175			台風18号、22名死亡		海上防災124、126、156	
宇部沖	H17.7.9	日本	タンカー	第2昭鶴丸	1,577	永田丸と衝突、発電機配電盤損傷、燃料油流出	C重油				タンク内で発生したエチレンガスを放出せざるをえず	二号業務	海上防災127、128	
		日本	貨物船	永田丸	497	第2昭鶴丸と衝突								
柳井市沖伊予灘	H17.8.10	キプロス	貨物船	ASIAN CONCERTO号	4,458	P号と衝突、船体に破孔、沈没、燃料油湧出	燃料油				鉄コイル6,000t積載、流出油は周辺の島へ漂着、1名行方不明		海上防災127、128	
		韓国	貨物船	PINE PIA号	4,314	A号と衝突								
関門海峡	H17.12.16		コンテナ船	Y28		座礁、油流出					フッ化水素積載		海上防災156	

山口県	徳山下松港内	H18.7.14	パナマ	ケミカルタンカー	ORIENTAL MIHO号	3,419	座礁、燃料タンクに破孔、燃料油流出	C重油				流出油は一部陸岸へ漂着	二号業務	海上防災131		
	巖流島沖	H18.11.17	カンボジア	貨物船	GOU TONG号	1,123	鮮魚運搬船と衝突、沈没、関門海峡に油流出	油				衝突した鮮魚運搬船は第六十八大慶丸（296t）		海上防災132		
	徳山港内	H19.6.29					工場敷地内から化学物質漏洩、海上流出	ラテックス				化学工場内を経て荷役桟橋付近の排出口から海域へ流出		海上防災134、140		
	下松港内	H20.1.13					桟橋上の配管から油漏出	原油						海上防災137		
	防府市野島	H20.2.19	日本	漁船	明神丸	4.84	機関室から爆発・火災					※運輸安全委員会報告書より				
	門司港	H20.7.22	カンボジア	貨物船	HAI YING号	1,312	N号と衝突、浸水、船体傾斜					船体中央部破孔、船体右に25度傾斜、曳航にて着岸		海上防災139、140		
			パナマ	鉱石運搬船	NORD POWER号	88,594	H号と衝突					大きな損傷なし				
	関門港	H20.11.4	日本	台船	廣瀬200	2,500	爆発、炎上、洗浄液が海上流出、海面火災	洗浄液（原油を含む）	37			田野浦区太刀浦埠頭に着岸中、流出した洗浄液には送油管に残存していた原油が含有、1名負傷		海上防災140		
	宇部	H22.4.29	日本	タンカー	第二太陽丸	498	衝突、積荷油流出	軽油						海上防災148		
	関門海峡西方沖	H24.1.21	カンボジア	貨物船	DE CHENG号	1,451	火災、門司港に向けて曳航					燃料油C重油約60kl・軽油2kl・潤滑油700l搭載、油の流出なし				
	萩市沖	H27.3.14	パナマ	ケミカルタンカー	SUN WING号	2,243	火災、沈没					混酸約2,140t積載、韓国で全員救助		海上防災166		
	六連島	H27.10.17	日本	タンカー	第二和光丸	2,243	S号と衝突、燃料タンクの損傷、油流出、沈没	C重油	13			混酸約2,140t積載、右舷後部船側外板に破孔 ※運輸安全委員会報告書	二号業務	海上防災166、168、177		
			パナマ	ケミカルタンカー	SULPHUR GARLAND号	3,498	第二和光丸と衝突					船首部の圧壊等あり				
	周南市徳山下松港	H28.9.30	日本	ケミカルタンカー	洋和丸	199	バラストタンクに浸水、船体左に傾斜					水酸化ナトリウム300m ³ ・A重油約12kl搭載、破口等なし、油等流出なし		海上防災172		
	六連島	R6.3.20	韓国	ケミカルタンカー	KEOYOUNG SUN号	870	錨泊、船体傾斜、転覆					アクリル酸980t積載、10名死亡 ※参考： Wikipedia				

島根県	隠岐島沖	H9.1.2	ロシア	タンカー	ナホトカ号	13,157	船体折損、C重油積載量19,000klのうち6,240klが流出したと推定	C重油	6,240			推定流出量よりはるかに多い油の回収量（57,000kl：ドラム缶285,000本分）、船首部福井県三国に漂着、流出した油は秋田、山形、新潟、石川、福井、京都、兵庫、鳥取、島根にわたる広範囲な海岸に漂着。 ※参考：石油連盟HP「油流出事故一覧」	二号業務	海上防災93、94、164、172、177		基金だより61、62、66、67、81、83
	隠岐島沖（領海外）	H14.3.31	ベリーズ	貨物船	AIGE号	2,847	第3更賜丸と衝突、沈没、燃料油流出	C重油		△		燃料A重油17.4kl・C重油98.5kl搭載、流出油の一部が鳥取・兵庫・京都などに油が漂着、漁業施設への被害あり、少額保険、中国の船主		海上防災114、126、156、167		基金だより74、76
			日本	漁船	第3更賜丸		A号と衝突									
	隠岐島知夫村	H15.12.15	日本	漁船	開進丸	80	座礁、沈没、燃料油流出	A重油				燃料A重油約24kl搭載、エアー抜き閉鎖の状況調査実施、4人死亡・1名行方不明		海上防災121		
	隠岐の島町沖	H23.6.14		遊覧船			座礁、浸水、着底、油流出					展張したオイルフェンス内外に浮流油あり、船体撤去		海上防災151		

鳥取県	境港	H2.1.12		貨物船	しろがね丸	1,593	船倉で爆発				酸化亜鉛1,030t積載、ハッチバーとコーミングが大破		海上防災70		
	境港防波堤灯台沖	H12.7.14	日本	漁船	第8富丸	19	岸壁に衝突、船体に破孔、油流出	A重油	1		操船者の見張り不十分による、船首バリパスパウに破孔		海上防災107		
		H19.7.10		貨物船	FAITH号	2,485	沈没						海上防災136		
	境港防波堤灯台沖	H20.10.8	日本	水産練習船	わかしまね	196	第二十二事代丸と衝突、右舷中央部外板に破孔、沈没				わかしまね乗船者全員が第二十二事代丸に救助 ※運輸安全委員会報告書				
			日本	漁船	第二十二事代丸	222	わかしまねと衝突、球状船首に破孔								

愛媛県	今治市鳥島沖	S46.12	リベリア	汽船	オリエンタルスカイ汽船		座礁による流出	燃料C重油		○	インテコ					基金だより9	
	宇和海	S48.6	日本	タンカー	神興丸	1,995	座礁による流出	原油（積載油）		○	インテコ コーンズ					基金だより9	
	来島海峡	S49.4.26		タンカー	カテーナ・エム号	10,338	衝突、油流出	重油	770						海上防災4		
	佐田岬	S50.1.22	日本	タンカー	第三岩陽丸	298	座礁、油流出	重油	167						海上防災4		
	地蔵崎	S51.8.7	パナマ	貨物船	HONLT・TAO	1,992	沈没による油流出	A重油		○	マップス				基金だより9		
			日本	砂利船	幸陽丸	199											
	釣島水道	S52.4.6	パナマ	タンカー	アストロ・レオ号	46,384	幾春丸と衝突、船体に破孔、原油流出、引火、海面火災、油流出	ミリ原油	1,200	○		A号は原油100,493kl積載、A号の右No.4タンク側面に破孔、衝突箇所から後方に幅5m長さ500~600mにわたる海面火災 ※ミリ原油（ボルネオ島ミリ港積出のもの）	海上防災2、4、11、133			基金だより9	
			日本	貨物船	幾春丸	2,700	A号と衝突			○							
	伊予灘	S52.4.15	日本	曳船	あまりりす	1,811	衝突、油流出	A重油、C重油	114	○		漁業被害なし	二号業務	海上防災4、11		基金だより9	
			日本	貨物船	初富士丸	5,130				○							
	釣島水道	S52.6.11	日本	LPGタンカー	第2水伸丸	603	O号と衝突					漁業被害なし			基金たより9		
			リベリア	貨物船	オーシャンハピネス号		第2水伸丸と衝突										
	釣島水道	S52.6.22	日本	貨物船	天孝丸	13,508	衝突による油流出	C重油		○	マップス	二号業務	海上防災11				
			日本	フェリー	第24阪九丸	6,936				○	マップス						
宇部沖	S55.5.15			タンカー	第三日丹丸	1,622	衝突、重油約172kl排出	重油	172							基金だより28	
小市島沖	S55.5.31			タンカー	第2喜芳丸	499	衝突、ジェット燃料約190kl排出	ジェット燃料	190							基金だより28	
壬生川港	S60.11.16	日本	廃油処理船	第1清海丸	496	爆発、沈没						ガス切断機使用中、3名負傷		海上防災40			
高井神島	S61.5.2	日本	鮮魚運搬船	第37富栄丸	299.85	座礁、油流出	A重油	1								二号業務	海上防災43、52
来島海峡西	S61.5.11	韓国	貨物船	CHUN HI号	1,592.66	ふえにっくすと衝突、沈没、油流出	A重油、B重油	30				燃料油A重油約15kl・B重油約35kl搭載、流出油は来島海峡全域に拡散	二号業務	海上防災43、52			
		日本	貨物船	ふえにっくす	11,243	C号と衝突											

愛媛県	来島海峡	S61.7.14	日本	ケミカルタンカー	三典丸	199	フェリーと衝突、化学物質流出	アクリロニトリル				アクリロニトリル約480kl積載、フェリーおくどうご6(6,378t)と衝突、更にタンカー伊勢丸(699t)がおくどうご6に衝突		海上防災44、50		
	佐田岬沖	S62.6.15	パナマ リベリア	ケミカルタンカー 貨物船	SOUTHERN EAGLE号 GOOD FAITH号	4,461 9,000	G号と衝突、船体に破孔、油流出 S号と衝突	C重油	9					海上防災50、52		
	新居浜港沖	S62.11.28	日本 日本	ケミカル	親泉丸 第21浜幸丸	140.97	第21浜幸丸と衝突、沈没、油流出 親泉丸と衝突	A重油	0.06					海上防災52		
	来島海峡西方	S63.12.18	日本 日本	LPGタンカー 貨物船	さいぶ丸 神竜丸	390 3,652	神竜丸と衝突、船体に破孔、浸水、燃料油流出	A重油				燃料A重油9kl・B重油30kl搭載、積荷ブタン約390t積載、LPGの流出認められず		海上防災59		
	来島海峡東口	H1.5.2	パナマ パナマ	自動車運搬船 タンカー	オレンジコーラル号 シャムロックオーチョ号	7,627 2,785	S号と衝突、沈没、燃料油等流出 O号と衝突	A重油、C重油、潤滑油				燃料等A重油48kl・C重油180kl・潤滑油25kl搭載		海上防災61		
	来島海峡東口	H1.5.23	日本	貨物船	第12栄盛丸	496	沈船船オレンジコーラルに衝突、浸水、任意擱座、タンク等に破孔、燃料油流出	B重油				燃料B重油24kl搭載		海上防災61		
	佐田岬南東	H2.6.24	日本 ケミカル	貨物船	第28隆山丸 HEGG	449 5,266	衝突・沈没	A重油	33			2名死亡	二号業務			
	釣島水道フグリ岩付近	H4.5.2	ノルウェー	ケミカルタンカー	MAASDIJK号	20,471	座礁、油流出	C重油 スチレンモノマー	2.5 260				二号業務	海上防災74、79		
	佐田岬沖	H5.5.19	パナマ 日本	貨物船	WHITE HAKUYO号 秀靖丸	4,999 698	秀靖丸と衝突、船体に破孔、浸水 W号と衝突、船体に破孔、浸水							海上防災78		
	クダコ水道	H5.11.25	リベリア	木材運搬船	PRINCESS CASTLE号	12,872	座礁、自力で離礁、燃料タンクの船底に破孔、燃料油流出	A重油				燃料油A重油104kl搭載	二号業務	海上防災80		
	来島海峡航路西水道	H5.12.23	日本 日本	コンテナ タンカー	晴海丸 第1内海丸	1,596 1,583	第1内海丸と衝突 晴海丸と衝突、積荷油の流出	灯油	94					海上防災79		
	来島海峡航路西口付近	H6.2.8	日本 日本	貨物船 貨物船	晴海丸 WIDE EARN	1,596 481	W号と衝突 晴海丸と衝突、燃料油等の流出	A重油				燃料油A重油等10kl搭載、1か月半前にも衝突事故		海上防災79		
	来島海峡西	H8.6.24	日本 パナマ	自動車運搬船 貨物船	第二光洋丸 GREST UNITY	1,327 16,725	C号と衝突、沈没、燃料油等流出、油湧出 第二光洋丸と衝突	A重油 C重油 潤滑油	40 123 3.5			2名死亡・2名行方不明	二号業務	海上防災92		
	新居浜港内	H8.10.8	リベリア	貨物船	APTEMIS号	37,519	燃料油流出	C重油	0.57			新居浜港菊本6号岸壁に係留中、操作不適切により燃料油を甲板上燃料ドレンタンクエアー抜きから噴出、海上流出		海上防災92		
	愛媛県沖	H10.10.15		貨物船	C号		座礁、燃料油流出	燃料油						海上防災167		
	来島海峡航路東口	H11.9.23	パナマ 日本	貨物船	DANAU TOBA号 満喜丸	9,189 165	満喜丸と衝突、燃料油流出 D号と衝突	C重油	20			流出油の調査等実施	二号業務	海上防災104		
	伊方町北沖	H11.2.3	日本	プレジャーボート	第3ぎおん丸	199	荒天による浸水、沈没、油湧出	A重油				燃料A重油13kl搭載、押されていた第11日昌丸も座礁・水没		海上防災101		
	来島海峡西	H12.10.3	パバマ	自動車運搬船	KEISHUN号	16,839	燃料油移送中のミス、燃料油流出	C重油	3.8			移送ポンプの停止忘れ		海上防災108		

愛媛県	来島海峡西	H12.10.12	日本	貨物船	興福丸	496	第33長栄丸と衝突、左舷外板に破孔、燃料油流出	A重油	1.4					海上防災108		
			日本	活魚運搬船	第33長栄丸	19										
	宇和海	H13.5.3	キプロス	貨物船	TASMAN PIONEER号	16,748	底触、浸水、船体傾斜、半没、コンテナ流出					C重油160kℓ搭載、コンテナ流出、油流出なし、任意座礁		海上防災111、167		
	三島川之江港 村松6号岸壁	H14.1.9		貨物船	MUZU ARROW号	23,149	操船ミスによる岸壁衝突、船体に破孔、油流出	A重油	16			船長の操船ミス		海上防災113		
	伊予灘	H15.12.24	パナマ	ケミカルタンカー	SUN VENUS号	4,356	空タンクスチーム洗浄中に爆発、隣接のタンクからエタノール流出	エタノール	566 (流出か焼失か不明)			BTX (ベンゼン・トルエン・キシレンの混合物) の空タンクを洗浄中に爆発炎上、2名行方不明		海上防災129、156		
	来島海峡西	H16.5.14	ベリーズ	貨物船	MIYA号	1,205	貨物船と衝突、船体に破孔、浸水、漂流、沈没、油湧出	B重油				B重油50kℓ搭載		海上防災122、124		
		H16.8.30		貨物船	VIHAN-05号	5,553	座礁、油流出	油						海上防災124、138		
	二神島南側護岸	H16.9.7	日本	セメント運搬船	千早丸	6,835	座礁					台風18号、燃料A重油40kℓ・C重油97kℓ搭載、9/8船長溺死(自己過失)、9/10引き降ろし作業完了		海上防災123		
	伊予灘	H16.12.15	パナマ	ケミカルタンカー	SUNNY JEWEL号	4,386	爆発・炎上、燃料油流出	燃料油				タンク清掃中、1/6までに残油31kℓ抜き取り作業実施、残油31kℓを抜き取り、H18.8船体引き揚げ		海上防災125、131、167		
	愛南町沖	H17.9.10	日本	貨物船	高砂丸	199	浅瀬に接触、船体に破孔、浸水、船体傾斜、漂流、沈没、燃料油等湧出	燃料油等				流出油状況調査等実施		海上防災128		
	伊予灘	H18.7.15	韓国	貨物船	KU SAN号	1,972	パナマ船籍貨物船と衝突、船体に破孔、沈没、燃料油等湧出	燃料油				貨物船YUSHO OCEAN号(2,523t)と衝突、流出油は付近の島嶼部に漂着		海上防災131		
	二神島西方沖	H24.6.4	日本	押船	翔洋丸	121	第五天光丸と衝突、船体傾斜、沈没、油流出	A重油				※参考:運輸安全委員会報告書	海上防災155			
			日本	貨物船	第五天光丸	199	翔洋丸と衝突、船首部に破孔									
	今治市沖	R3.5.27	日本	貨物船	白虎	11,454	U号と衝突、転覆、沈没					3名死亡・1名負傷、R5.8.26引き上げ完了、※参考:報道記事、運輸安全委員会				
			マーシャル	ケミカルタンカー	ULSAN PIONEER号	2,696	白虎と衝突、船首部圧壊									

香川県	備讃瀬戸	S48.1.10		タンカー	クリスタル・コブス号	28,686	底触、油流出	重油	210					海上防災4		
	小豆島	S51.4.21	日本	貨物船	功運丸	452	衝突			○						基金だより9
			日本	貨物船	第1泰日丸					○						
	備讃瀬戸 坂出市鍋島灯 台南方	S54.3.22	日本	貨物船	第18大黒丸	414	第8宮丸と衝突	ミナス重油	543			第8宮丸は重油2,036kℓ積載、第18大黒丸は鋼材1,100t積載、流出油は野球ボール大に固まり西方に漂流、油濁損害賠償法適用案件(国際基金へ請求する最初のケース)、1号業務において漁業関係者が防除作業を実施した初めてのケース	一号業務	海上防災1、4、5、11、15、109		基金だより12
			日本	タンカー	第8宮丸	997	第18大黒丸と衝突、右舷タンクに破孔、油流出									
	小豆島沖	S55.7.7		タンカー	大宣丸	697	衝突、化学物質流出	キシレン	170					海上防災37、50		基金だより28

香川県	小豆島	S59.6.8	日本	タンカー	第16喜代丸	696	座礁	ガソリン	8					海上防災32		
	備讃瀬戸南航路	S62.9.25	日本	ケミカル	第6昭栄丸	213	座礁、積荷の化学物質流出	酢酸エチル	13			酢酸エチル約155kl積載、事故後まもなく蒸発拡散		海上防災51		
	備讃瀬戸東航路	S63.9.23	日本	ケミカルタンカー	第8新栄丸	192.8	天昌号に追突され沈没					有害液体物質（けい酸ソーダ）積載、タンクに損傷なく積載物流出なし		海上防災57		
			中国		天昌号	6,239	第8新栄丸に追突									
	手島高ノ越鼻南方	H2.10.31	日本	まき網漁船	第8大師丸	135	浸水、沈没、燃料油流出	燃料油				燃料油35kl搭載	二号業務	海上防災68		
	備讃瀬戸東航路	H11.12.9	日本	土運搬船	第58畠福丸	483	A号と衝突、沈没、燃料油流出	燃料油等				浮流油調査等実施		海上防災105		
			貨物船		ALICE号	1,985	第58畠福丸と衝突									
	豊島沖	H18.11.28	日本	タンカー	昭星丸	153	T号が左舷に衝突、浸水、油を流出しながら漂流	C重油	50			C重油307kl積載、ノリ養殖に座礁・油流出、ノリ養殖に被害（重油が付着したノリや漁具約2,000t）	二号業務	海上防災132、156	基金だより83	
			韓国	貨物船	TRUST BUSAN号	4,690	昭星丸と衝突					空船				
	備讃瀬戸東航路	H20.2.20	パナマ	貨物船	MARINE STAR号		日本籍内航コンテナ船と衝突、船体に破孔、機関停止、燃料油流出	燃料油				内航コンテナ船たかさご（499t）と衝突		海上防災141		
坂出沖	H21.12.21		油タンカー	明星丸	3,807	韓国籍ケミカルタンカー741tと衝突、積荷の一部が流出	ジェット燃料	推定13				ジェット燃料5,000kl積載		海上防災138、153		
小豆島地蔵崎沖合	H22.6.16	日本	ケミカルタンカー	敬和丸	335	衝突、左舷前部に破口・浸水、船体傾斜、沈没	A重油、水酸化マグネシウムスラリー	68m ³ （水酸化マグネシウムスラリー530m ³ ）				液体化学薬品（水酸化マグネシウムスラリー530m ³ ）積載、燃料油A重油21kl搭載、8/5引揚げ撤去完了		海上防災147、148、153、運輸安全委員会報告書		
			貨物船	第十五浜幸丸	187	衝突、球状船首部に凹損						鉛600t積載、燃料油A重油約14kl搭載		海上防災147、148		
坂出市	H22.8.1						油量調整システムが停止して油が敷地内に流出、一部が海に流出	クレオソート油	0.7			坂出市所在の三菱化学坂出事業所内にて停電、オーバーフロー25klの大部分を陸上回収、顕著な海底への沈殿等認められず、海防法39条の2に基づく航行制限措置	二号業務	海上防災147、148、153		

徳島県	鳴門海峡	S55.1.9	日本	タンカー	正和丸		ケミカルタンカーNo.18 Chemicarry号と衝突、油流出	A重油	100			油処理剤の使用について漁業者から了解を得るのに時間を要した	一号業務	海上防災11		
	長島灯台南方	S57.4.3	日本	タンカー	第8福德丸	499	岬秀丸と衝突、左舷タンクに破孔、油流出	C重油	83	○	マップス	流出した油は付近海岸に漂着	二号業務	海上防災20、52	基金だより26、33	
			日本	砂利運搬船	岬秀丸	264	第8福德丸と衝突					流出油なし				
	今切港	S59.11.14	日本	タンカー	第5辰巳丸	199	爆発					岸壁に係留して溶接修理作業中、6名被災		海上防災34		
	鳴門海峡北口	H3.1.28	日本	油タンカー	第8春日丸	198	貨物船と衝突、燃料油流出	A重油	15			燃料油A重油450kl搭載、貨物船TAIYO 7号（497t）と衝突		海上防災69		
	鳴門海峡	H4.8.29		貨物船	KEUMYANG No.5号	988	転舵により暗礁に底触、浸水、任意座礁、燃料油流出	A重油	0.1			残油抜き取り作業等実施		海上防災75		
	鳴門海峡	H9.5.15	日本		第十六神幸丸	199	第八旭豊丸と衝突、転覆	A重油	0.2			衝突相手は第八旭豊丸（473t）		海上防災94		
	小鳴門海峡	H16.2.6	日本	タンカー	第三東栄丸	128	座礁、タンクに破孔、油流出	A重油				自力で離礁、浮流油調査等実施		海上防災121		
	鳴門海峡	H22.3.28	日本	貨物船	日進丸	199	沈没、燃料油流出							海上防災148		

徳島県	大鳴門橋徳島側浅瀬	H23.7.3	パナマ	貨物船	???	1,427	座礁、タンクへの浸水					燃料油A重油約20t搭載、スクラップ積載、サルベージによる離礁、油の流出なし		海上防災151		
-----	-----------	---------	-----	-----	-----	-------	------------	--	--	--	--	--	--	---------	--	--

高知県	室戸岬南方40km	S52.10.20	クエート	タンカー	アル・サビア号	35,752	船体損傷、燃料油の流出	C重油	1,300	○	コーンズ	被害甚大		海上防災4		基金だより9、基金だより37
	室戸岬南方50km	S52.11.2	日本	原油タンカー	第三松島丸	77,160	爆発、炎上			○	マップス	空船、オイルラインの溶接作業中にタンクが次々に爆発、1名死亡、漁業被害なし		海上防災4、133		基金だより9
	桂浜灯台沖	S53.6.13	リベリア	タンカー	マイティ・トレーダー号	33,344	廃油投機	スラッジスロップオイル		○	コーンズ					基金だより9
	宿毛湾	S53.8.2	パナマ	ケミカルタンカー	グローバル・プロデューサー号	993	ハマチ養殖施設破壊	-			マップス					基金だより9
	室戸岬	S54.4.21	パナマ	貨物船	シープリンス号	2,976	座礁・沈没事故	ラワン材		○	コーンズ					基金だより12、26頁
	室戸岬沖	S61.10.7	中国	タンカー	HUA YUN No.4号	4,561	M号と衝突、積荷油流出	灯油	1,380			積荷灯油約1,380kl積載、同日午後には拡散消滅		海上防災46		
	台湾		コンテナ船	MING OCEAN号	30,731	H号と衝突										
	室戸岬東方	H1.10.31	韓国	ケミカルタンカー	INCHON PIONEER号	755	E号と衝突、船体中央部折損、沈没、積荷流出	イソプロピルアルコール				イソプロピルアルコール約600kl積載、船首部は転覆漂流し後日沈没処分		海上防災64		
			パナマ	貨物船	EVER GUIDE号	37,042										
	宿毛沖	H4.1.30	日本	漁船	第3有栄丸	69	第2箱崎丸と衝突、燃料油流出	A重油						海上防災73		
			日本	貨物船	第2箱崎丸	199	第3有栄丸と衝突									
	柏島灯台南沖	H6.12.18	日本	貨物船	第7とね丸	499	座礁、船底に破孔、燃料油流出	A重油	20			流出油調査等実施		海上防災85		
	宿毛湾	H10.9.1	日本	鮮魚運搬船	第28しんこう丸		座礁、台風により沈没、燃料油流出	A重油	28					海上防災100		
	宿毛沖	H10.10.15	韓国	貨物船	CHUN IL号	2,831	座礁、燃料油流出、船体折損、沈没	A重油、C重油				燃料A重油約39kl・C重油約66kl搭載、浮流油調査等実施		海上防災100		
	足摺岬南西沖	H11.3.15	ベリーズ	貨物船	CORE No.8号	3,253	荒天により船体傾斜、沈没	B重油	153							
	高知県沿岸	H11.7.27	日本	フェリー	むろと		防波堤に接触、圧流、座礁、油流出	油				荒天による		海上防災126、167		
	足摺岬灯台沖	H13.4.10		貨物船	HONGHA SANYO号	22,723	消息不明、油の湧出、沈没(推定)	A重油、C重油				A重油139kl・C重油372kl搭載、湧出油から沈没を推定		海上防災85		
	室戸岬沖	H15.12.8	日本	漁船	菊栄丸	9.69	貨物船と衝突、船体に破孔、浸水、転覆、沈没					燃料軽油約1.5kl搭載、貨物船は海福丸(199t)		海上防災121		
		H16.9.7		貨物船	FUKUOSHIN No.7号		座礁							海上防災124		
	足摺岬西方	H23.6.6		漁船			機関室から出火、火災、転覆、沈没					燃料油A重油4kl・潤滑油140l・プロパンガス2本搭載、顕著な浮流油等なし		海上防災151		

福岡県	沖ノ島	S52.9.27	日本	タンカー	第2豊藤丸	422	衝突による油流出	C重油	20	○	マップス		二号業務			基金だより9
			日本	貨物船	永徳丸	199		-		○						
	西浦沖	S52.5.16	日本	タンカー	第5蛭子丸	199	定置網損壊	-			インテコ					基金だより9
	糸島郡志摩町野北沖	S52.11.2	日本	貨物船	伊那丸	1,702	座礁・沈没	燃料油・石炭(積荷)		○	マップス					基金だより9
	大牟田港内	S56.6.19	日本	貨物船	金隆丸		船体傾斜、浸水、油流出	A重油等	15			係留中	二号業務	海上防災20		

福岡県	大門崎沖	S56.11.21	日本	タンカー	第11須磨丸		座礁、油流出	ミナスC重油	6			漂着油あり	二号業務	海上防災20		
	若松区戸畠漁港	S62.6.13	日本	トロール漁船	棒名丸	4,049	船倉から出火、浅瀬に擱座					岸壁でミールプラント修理中に ミール倉庫付近から出火、3名死亡		海上防災50		
	玄海島北方沖合	H1.4.24	日本	瀨渡船	第二海王丸	9	転覆、沈没					8名行方不明 ※門番第94号資料より				
	博多港内	H3.9.27	韓国	貨物船	JINYONG号	293	圧流、防波堤に衝突、沈没、燃料油流出	C重油				台風19号による海難、4名死亡・ 6名救助		海上防災72、 74		
	博多港内	H3.9.27	ベトナム	貨物船	THANHTO号	1,498	圧流、座礁、燃料油流出	C重油				台風19号による海難、残油抜き取り作業実施		海上防災72		
	遠賀郡波津	H4.1.14	シンガポール	貨物船	MARISEA号	1,597	走錨、座礁、燃料油流出	軽油				荒天・避泊中、機関故障による座礁、残油抜き取り等実施		海上防災73		
	北九州市若松区沖	H4.3.20	日本	貨物船	増栄丸		座礁					引き降ろし作業等実施		海上防災74		
	三池港内	H4.5.10	日本	貨物船	第25海上丸		岸壁に衝突					引き出し作業実施		海上防災74		
	北九州市若松区沖	H4.6.12	日本	モーターボート	ゆかり2	7.3	機関故障による座礁					引き降ろし作業等実施		海上防災75		
	北九州市若松区沖	H4.9.22	日本	貨物船	新菱和	199	機関室に浸水							海上防災76		
	北九州市若松区沖	H4.12.12	日本	バージ船	徳丸		浸水・沈没					山土1,100m³積載		海上防災77		
	北九州市若松区沖	H4.12.19	日本	貨物船	大和丸	171	座礁					引き降ろし作業等実施		海上防災77		
	玄界灘	H5.1.3	ホンジュラス	貨物船	COMETA号	494	機関故障、漂流					曳航作業		海上防災77		
	閑門港若松区第五区	H5.1.26	日本	貨物船	東海丸	14,284	座礁					引き降ろし作業等実施		海上防災77		
	北九州市若松区沖合	H5.2.2	ホンジュラス	貨物船	GHECK POINT No.7号		座礁					引き降ろし作業等実施		海上防災77		
	博多港内	H5.3.2	日本	漁船	大栄丸	4	座業船と衝突、沈没					すゑ丸と衝突、引き揚げ作業実施		海上防災78		
	福岡湾口	H5.4.2	日本	漁船	第八喜久丸	99	座礁					船体引き降ろし作業実施		海上防災78		
	北九州市小倉北区白州灯台沖	H5.4.20	日本	貨物船	あきつ丸	119	漏水により機関室へ浸水、自力航行不可能					冷却水ポンプからの漏水		海上防災78		
	北九州市小倉北区白州灯台沖	H5.5.8	パナマ	貨物船	PATTERN POS号	1,767	座礁					船体引き降ろし作業等実施		海上防災78		
	北九州市小倉北区白州灯台沖	H5.7.21	日本	油タンカー	笠栄丸	419	座礁、自力で離礁					船底・船体の調査実施		海上防災79		
	柏谷郡新宮町相島西方沖合	H5.8.30	日本	バージ船	泉州	1,327	転覆、沈没					引揚げ作業実施		海上防災79		
	北九州市小倉区藍島白州灯台沖合	H5.10.20	日本	自動車運搬船	ダイハツ丸8	699	座礁					引き降ろし作業・船底調査実施		海上防災80		
	北九州市若松区洞海湾響灘水路西口	H5.11.5	日本	土運搬船	B550		座礁、浸水、擱座					曳船第5三笠丸(52t)に横抱きされて航海中		海上防災80		
	閑門港小倉区沖合	H5.12.6	日本	油タンカー	旭洋丸	697	座礁					引き降ろし作業・船底調査実施		海上防災81		
	宗像郡倉良瀬戸	H5.12.18	日本	台船	常石20号	3,000	被曳航中に索切断、圧流、座礁					引き降ろし作業・船底調査実施		海上防災81		
	福岡湾	H6.1.9	日本	プレジャーボート	サガワマーク2	11	航路標識に衝突、沈没					引き揚げ作業を実施		海上防災81		
	宗像郡倉良瀬戸	H6.2.8	日本	漁船	大旗丸	5	ケミカルタンカーと衝突、転覆、沈没					ケミカルタンカーは第三春陽丸(339t)、引き揚げ作業実施		海上防災81		
	閑門港若松航路	H6.2.28	日本	貨物船	第八藤丸	197	座礁					引き降ろし作業・船底調査実施		海上防災81		
	博多港	H9.5.2	日本	バージ船	海洋		沈没					燃料A重油1klの抜き取り作業実施		海上防災94		

福岡県	大島沖	H9.10.24	日本	タンカー	白運丸	198	明安丸と衝突、右舷中央部に衝突、積荷の油流出	軽油	100			軽油500kl積載		海上防災96		
			日本	貨物船	明安丸	499										
	福岡市灯台瀬	H10.12.9	日本	貨物船	光星丸	199	座礁、自然離礁、沈没					満潮時風浪等により離礁		海上防災101		
	北九州市	H10.12.16	ベリーズ	貨物船	BIK DON号	3,804	底触、船底に破孔、沈没					燃料油抜き取り作業等実施		海上防災101		
	苅田港内	H11.9.18		鉱石運搬船	KUBBAR号		油流出	油						海上防災104		
	若松港八幡製鉄所	H12.7.10	ベリーズ	貨物船	KAI LONG号		機関室に浸水、油流出	油				タンクローリーで機関室内の油・油混じりの海水を回収		海上防災107		
	玄海島西方	H12.9.29	日本	ガット船	第十芳栄丸	497	座礁、沈没、油の湧出	油				エアパイプ等の閉鎖・船体の沈設等実施		海上防災108		
	小呂島漁港	H13.1.23	日本	漁船	第38福昇丸		座礁、船体傾斜、転覆、強風により船体全損、燃料油流出	A重油	3			当直者が居眠り		海上防災109		
	筑前大島西岸	H13.1.24	日本	押船	第28日昌丸		台船と連結ピンが離脱、自動航走、座礁、燃料油流出	A重油				燃料A重油約182kl搭載、乗組員は台船に移乗		海上防災109		
	玄海灘栗ノ上礁	H13.2.6	日本	自動車運搬船	新日洋丸		岩場に抵触、船首部から水没、沈没、燃料油流出	A重油、C重油				燃料A重油90kl・C重油40kl搭載、進路変更・見張り不十分、栗ノ上礁灯標の存在に気付かず。潜水調査等実施		海上防災109		
	北九州市若松区	H13.7.23		台船			外板の腐食・甲板の開口部等からの浸水、沈没、保管の廃油流出					廃油等の保管で使用していた台船を解体中、保管の廃油約2.6kl		海上防災111		
	沖ノ島北	H15.6.14		貨物船	CHANG YOUNG号	1,160	F号と衝突					浮流油調査等実施		海上防災119		
					FAR EAST 1号	1,264	C号と衝突、沈没、燃料油流出	燃料油等								
	沖ノ島北東沖	H15.7.6	日本	水産庁取締船	からしま	499	韓国貨物船と衝突、燃料油流出	燃料油等				浮流油調査等実施		海上防災119		
			韓国	貨物船	KOREX KUNSAN号	4,044	水産庁取締船と衝突									
	志摩町灯台瀬	H16.7.4	日本	タンカー	昇徳丸	199	座礁、積載油流出	A重油				A重油528kl積載	二号業務	海上防災124		
	志賀島沖	H16.12.3	セントビーセント	コンテナ船	JINMAN HE号	2,900	座礁、燃料油流出	燃料油				流出油の一部は付近の陸岸へ漂着		海上防災124、125		
	藍島沖	H17.12.16	パナマ	コンテナ船	YUE DA 28号	3,805	座礁、燃料油流出、積荷流出	燃料油、コンテナ				甲板上のコンテナ5個流出、付近沿岸にコンテナ内容物が多数漂着、残油抜き取り作業等実施		海上防災129		
	沖ノ島北方	H18.6.1	韓国	貨物船	JANGHO GRACE号	499	韓国籍貨物船と衝突、沈没、燃料油等湧出	燃料油等				貨物船BUSAN EXPRESS号と衝突		海上防災131		
		H19.4.19	日本	タンカー	福豊丸	180	底触							海上防災136		
	博多港	H20.5.31	ツバリ	コンテナ船	SITC YANTAI号	4,632	海寿丸と衝突(船首)					不詳者、浸水、油流出等なし		海上防災139、140		
			日本	貨物船	海寿丸	199	S号と衝突、転覆、着底、油流出					乗組員3名緊急搬送				
	玄海島沖	H24.1.22	日本	セメント	長春丸	699	浅瀬に底触・座礁、浸水・船体傾斜、沈没、油流出	A重油、潤滑油				燃料油A重油43kl・潤滑油4kl搭載、セメント1,449t積載		海上防災153		
	芦屋町	H29.1.11		貨物船	TONG Da号	2,994	荷崩れ、任意座礁、浸水、燃料油流出	燃料油				塩化ナトリウム4,150t積載、燃料重油5kl・C重油45kl搭載、油抜き取り作業等実施		海上防災173		
	福岡市東区箱崎埠頭	H29.4.24	ベリーズ	貨物船	TAI YUAN号	1,972	積荷のスクラップから火災、消火活動等により沈没	A重油・C重油相当		○		燃料油C重油相当約84t・A重油相当約20t搭載、1~2kl/時間の油の湧出、81klの油水の抜き取り、船骸撤去、漁業被害 ※運輸安全委員会報告書		海上防災174、176		油濁情報15
	博多港	R3.11.28	パナマ	貨物船	LADY ROSEMARY号	9,576	座礁、船底に破孔、燃料油流出	C重油	12			燃料C重油414t搭載、残油量311kl、博多港内を中心に流出油が拡散 ※参考：運輸安全委員会報告書	二号業務		専門家派遣	

佐賀県	伊万里湾内	H4.2.1	日本	バージ船	第6あおい丸		転覆					3/27に油抜き取り作業実施、4/17撤去作業実施		海上防災74		
	伊万里湾入口青島水道	H4.4.22	日本	貨物船	第8新生丸		座礁					引き降ろし作業実施		海上防災74		

佐賀県	唐津沖	H9.12.27	日本	まき網漁船	第68丸福丸	230	底触、沈没、燃料油流出	A重油							海上防災97		
	玄海島西方	H12.9.26	日本	ガット船	第十芳栄丸	497	座礁、沈没、湧出油	油				船体の沈設等実施			海上防災108		
	加部島	H16.9.9	日本	LPG運搬船	第八光新丸	693	座礁					燃料油の瀬取り作業等実施、流出油なし			海上防災124		
	大町町	R1.8.28					油流出	焼き入れ油	50			洪水で工場冠水一級河川六角川から有明海に流出、平成2年にも同様の事故			専門家派遣	専門家による報告書	

大分県	速吸瀬戸	H2.6.24	日本	貨物船	第28隆山丸	449	ケミカルタンカーと衝突、沈没、燃料油流出	A重油				燃料A重油33kl搭載、1名死亡・1名行方不明、衝突したケミカルタンカーはHEGG号(5,266t)			海上防災67		
	関崎沖	H3.7.17	日本	ガット船	日進丸	490	神竜丸と衝突、転覆、燃料油流出	A重油、B重油				流出油調査等実施、翌年4/25に引揚げ作業等実施			海上防災71、74		
	関崎沖	H3.7.20	日本	貨物船	神竜丸	499	日進丸と衝突								海上防災71		
	関崎沖	H3.8.4	日本	セメント	愛幸丸	3,313	第17陽周丸と衝突、沈没、燃料油流出	A重油、C重油				流出油調査等実施			海上防災71		
	関崎沖	H3.8.4	日本	セメント	第17陽周丸	1,654	愛幸丸と衝突								海上防災71		
	佐賀関関崎沖	H4.3.24	日本	セメント専用船	豊後丸		座礁					曳船により引き降ろし作業実施			海上防災74		
	国東港沖	H5.4.12	日本	貨物船	第八吉祥丸	199	座礁					引き降ろし作業等実施			海上防災78		
	佐賀関港沖	H5.6.20	日本	油タンカー	第18栄丸	199	機関室から浸水、航行不能								海上防災79		
	佐賀関町関崎北東	H5.9.11	日本	貨物船	第2大共丸	679	座礁、船底に破孔、浸水、沈没、燃料油流出	A重油	50				二号業務		海上防災80		
	佐賀関町関崎沖合	H5.10.25	日本	旅客船	フェリーダイヤモンド	9,023	座礁					船体引き降ろし作業・船底調査実施			海上防災80		
	郡蒲江町深島	H6.8.2	ベリーズ	曳船	長生3号	49	座礁					放置船			海上防災167		基金だより76
	大分港	H6.2.1	日本	貨物船	豊洋丸	2,715	圧流、航行不能					潜水調査等実施			海上防災81		
	津久見保戸島東方沖	H7.4.1			MARQUESA号	36,559	座礁、船底に破孔、油流出	C重油	0.14						海上防災86		
	佐伯港	H7.9.24	パナマ	貨物船	NEW GROWTH号	11,434	座礁、船底部に破孔、燃料油流出	C重油	0.09						海上防災88		
	大分港	H8.8.3	ノルウェー	ケミカルタンカー	NORGAS ENERGY号	6,521	ビルジ流出	ビルジ				ビルジタンクにビルジ移送中にオーバーフロー(油288ℓ含有)			海上防災92		
	東国東郡沖	H8.9.1		貨物船	FAIR LEADER号	1,312	第2ゆきかぜと衝突、沈没、燃料油流出	A重油、C重油	20						海上防災92		
	東国東郡国東町富来港沖	H9.5.7	日本	油タンカー	第弐拾壹一洋丸		LPGタンカーと衝突、タンクに破孔、積荷が流出	ガソリン	50			積荷残ガソリン570klを瀬取り			海上防災94		
	大分港鶴泊地	H9.5.14					油脂会社敷地内から油が海上流出	油				日本油脂株式会社3号排水口より			海上防災94		
	大分港住吉泊地	H9.8.21	日本	油タンカー	第八大徳丸		貨物油槽とバラストタンクにピンホール、バラスト水に油混入、バラスト水排出時に油流出	C重油	0.05						海上防災95		
	別府港	H10.11.7					地中の燃料タンクとサービスタンク間のパイプに破孔、油が地中に漏洩・浸透・海上流出	A重油				保養センターにてボイラー用燃料を移送中			海上防災100		
	大分港大在泊地	H11.5.25	日本	LPGタンカー	第3いいずみ丸		給油船から給油中にタンクから油流出	油	0.10			給油船「おおのがわ」			海上防災102		
	佐伯湾	H18.9.17	モルジブ	壳船	AAA UFULL号	99	避泊、沈没、油の流出・湧出	油				水深約50mに沈没			海上防災132	専門家派遣	
	鶴崎泊地沖	H20.5.7	日本	タンカー	第八みかさ丸	499	第二神陽丸と衝突、浸水、船体傾斜、油流出	油	若干量			軽油1,000kl積載、積荷の瀬取り等実施	二号業務		海上防災138		
	姫島沖	H22.5.10	日本	セメント運搬船	第二神陽丸	749	第八みかさ丸と衝突、自力航行										
	津久見港内	H22.7.1		貨物船	HEARTY FALCON	30,013	燃料油流出	A重油				燃料油A重油32kl搭載の一部が流出、残存油の抜き取り、船体撤去			海上防災148		
	佐伯沖	H28.4.7	日本	砂利採取運搬船	第五げんかい	418	底触、座礁、浸水、転覆、燃料油等が流出	燃料油等							海上防災170		

長崎県	五島列島西方 白瀬付近	S51.4.29	パナマ	貨物船	ゴールデンリーダー号	9,059	座礁、沈没、油流出	重油	600	○	ホームリン ガー			海上防災4		基金だより9、 油濁情報9
	崎戸町江島	S51.6.8	日本	タンカー	隆洋丸	117,600	油の不法投棄	原油・洗浄水	3,000t ⁺		マップス					基金だより9、 油濁情報9
	佐世保港	S51.7.29	パナマ	貨物船	ベル・アベル号	12,006	機関室火災、炎上、沈没、油流出	A重油		-	-			海上防災4		基金だより9、 油濁情報9
	壹岐若宮島	S52.5.15	パナマ	貨物船	ミューズ・ベル号	5,956	座礁による油流出	重油	200		ホームリン ガー			海上防災4		基金だより9、 油濁情報9
	佐世保港	S54.2.11		タンカー	キング・スター号	73,000	タンク炎上					2名死亡				基金だより28
	小佐々町沖	S56.8.2		タンカー	第3福栄丸	995	乗揚げ、軽油等約130kl排出	軽油等	130							基金だより28
	平戸瀬戸音無 瀬	S58.11.1	日本	押船	第二朝香丸	19	座礁、油流出	A重油	1				二号業務	海上防災38、 52		
	平戸瀬戸音無 瀬	S60.3.16	日本	タンカー	第21三洋丸	497.03	座礁、油流出	A重油	50				二号業務	海上防災36、 38、52		
	御神島灯台南 西沖	S62.1.9	イギリス	貨物船	SEA RADIANCE号	39,236	砂利運搬船と衝突、燃料タンクに破孔、 燃料油流出	C重油	56			燃料C重油約130t ⁺ 搭載、燃料タン クが大破して瞬時に大量の油が流 出、流出油は江ノ島等に漂着	二号業務	海上防災47、 52		
	宇久島平港内	H2.6.30	韓国	漁船	SINCHAN号	80	浸水、沈没、燃料油流出	A重油	4			当日夕方には処理完了		海上防災67		
	伊万里港	H4.2.1	日本		第5大永丸	72	係留策切断、圧流、座礁、燃料油流出	燃料油				荒天による		海上防災73		
	平戸瀬戸	H4.2.1	日本	押船	第5あおい丸		バージ船と共に転覆					バージ船は第6あおい丸		海上防災74		
	平戸島宝亀浦 沖	H4.3.26	日本	曳船	第8松美丸		座礁					曳船により引き降ろし作業実施		海上防災74		
	宇久島北東沖	H4.8.3	パナマ	貨物船	HUABAO号	6,833	漂流、圧流					機関故障による		海上防災75		
	平戸瀬戸北口	H4.9.30	日本	ガソリンタンカー	第8大洋丸	699	座礁							海上防災76		
	平戸瀬戸南口	H4.10.21	日本	曳船	第18往福丸	99	座礁					引き下ろし作業実施		海上防災76		
	五島列島田ノ 浦瀬戸東口	H4.11.4	日本	セメント運搬船	第8賀積丸	295	座礁、浸水、沈没					潜水により漏洩防止措置		海上防災76		
	長崎港内	H4.11.16	日本	以西底曳網船	第6播洋丸	159	浸水、沈没					引揚げ作業実施		海上防災76		
	平戸瀬戸	H4.12.23	日本	砂利運搬船	第8昭恵丸	698	導流堤に衝突、浸水、沈没							海上防災77		
	平戸瀬戸	H5.1.24	日本	砂利採取運搬船	第十八大興丸	338	座礁					船体引き降ろし作業実施		海上防災77		
	五島列島西方 海域	H5.2.21	日本	まき網漁船	第七蛭子丸	80	転覆、沈没					潜水調査実施		海上防災77		
	平戸瀬戸南口 沖合	H5.6.14	日本	鮮魚運搬船	第83野村丸	297	貨物船新雄丸と衝突、燃料油流出	A重油	3			新雄丸(405t ⁺)と衝突	二号業務	海上防災79		
	佐世保高島南 方沖合	H5.7.29	日本	砂利運搬船	龍玉丸	683	第24金光丸と衝突					潜水による船体確認調査を実施		海上防災79		
			日本	漁船	第24金光丸	14	龍玉丸と衝突、転覆、沈没									
	南高来郡口ノ 津港内	H5.9.18	日本	砂利運搬船	第五豊幸丸	199	浸水、着底					船体引き揚げ等作業実施		海上防災80		
	壹岐島北方沖 合	H5.9.21	パナマ	貨物船	CALEDONIAN PRINCE 号	24,579	機関故障により漂流					曳航作業実施		海上防災80		
	上対馬町府舟 志湾	H5.11.21	日本	砂利運搬船	第18松栄丸	493	座礁					積荷の瀬取り・船体引き降ろし作 業・船底調査実施				
	平戸瀬戸	H6.2.18	日本	まき網鮮魚運搬船	第23海幸丸	234	座礁					船体引き降ろし作業・船底調査実 施		海上防災81		
	佐世保港	H6.5.15	キプロス	石炭運搬船	PACIFIC LIBERTY号	8,359	衝突事故の修理のために航行中、油流出	C重油						海上防災82		
	佐世保港内	H8.11.6	アメリカ	給油艦	GUADALUPE号		油流出	マリンディーゼルオ イル						海上防災92		
	五島福江島	H8.2.9	パナマ	タンカー	SUNNY BREE	2,635	火災・炎上、漂流					タグボートにより曳航業実施 ※参考：海上保安庁「主な海難と 統計 平成8年2月発生主要海難」				
	平戸瀬戸	H9.2.23	日本	砂利採取運搬船	第18金栄丸		座礁、沈没、燃料油流出	燃料油						海上防災94		

長崎県	対馬沖西方 65km（韓国 領海内）	H9.4.3	韓国	タンカー	OH SUNG No.3号	786	座礁、沈没、油流出	C重油	186			燃料C重油のうち1タンク (186kl) から流出、発生は韓国領 海内、4/7に監視活動をしていた 水産庁が事故現場の南方の公海上 で油塊を発見、4月10日には上対 馬町に漂着が確認 ※参考：石油連盟HP「油流出事故 一覧」		海上防災167		基金だより65
	対馬北東12 海里	H9.11.22		液ガスタンカー	APANCHANIT No.5	1,684	タンク下部空所の浸水、船体傾斜、転 覆、沈没					塩化ビニルモノマー積載、浮流油 調査、ガス検知等実施		海上防災96		
	五島列島北西 沖	H11.1.12	韓国	貨物船	KAE CHUK JIN号	4,160	浸水、転覆、油流出	C重油、ディーゼル オイル				燃料C重油93.7kl・ディーゼルオイ ル38kl搭載		海上防災101		
	野母崎町樺島	H12.2.27	韓国	クレーン台船		150	座礁					放置船		海上防災167		基金だより76
	若松片島沖	H12.6.25	パナマ	貨物船	ORIENT PEARL号	2,495	第5宗和丸と衝突、沈没、燃料油流出	燃料油				燃料タンクのエアーパイプから漏 油、ダイバーによりエアーパイプ を閉鎖		海上防災 107、108		
			日本	タンカー	第5宗和丸		O号と衝突					破孔を生じたタンク内の油のシフ ト、引き降ろし作業等実施				
		H12.6.26		コンテナ船	JANG YUNGSUN号	1,519	沈没のO号に乗り上げ、燃料タンクに破 孔、燃料油流出	A重油						海上防災107		
	新長崎漁港	H12.8.17	日本	漁船	第86昭徳丸	80	燃料油流出	燃料油						海上防災107		
	平戸瀬戸広瀬	H12.8.19	日本	貨物船	明安丸	191	圧流、導流堤に衝突、船体に破孔、浸 水、沈没状態					燃料タンクのエアーバッキンを閉鎖		海上防災107		
	高島牛ヶ首灯 台沖	H12.8.20	日本	押船	しんもじ1号	19	船体傾斜、沈没					潜水工によりエアーバッキンを閉鎖等 実施		海上防災107		
		H13.1.15		タンカー	PRO HARMONNY号		火災、爆発、沈没、燃料油流出	A重油、C重油				燃料A重油約27kl・C重油183kl搭 載、韓国ウルサンを出港し韓国麗 水向け航行中、流出油は対馬北西 岸に漂着		海上防災109		
	五島灘	H13.1.25	日本	まき網漁船	第31野村丸		底触、座礁、機関室に浸水、水船状態、 燃料油流出	A重油	5			五島灘の漁場から新長崎漁港に帰 港中、水深が浅い時間		海上防災109		
	長崎沖	H13.4.5	日本	曳船	第8富丸	80.45	座礁、油流出	油						海上防災110		
	北松浦郡宇久 島黒母瀬灯台 沖	H13.10.17	日本	貨物船	京丸	198	座礁、沈没、燃料油流出	A重油	9			海上荒天のため浮流油調査等実施 できず。燃料タンクに残油なく、 漂着油・浮流油等認められないこ とから自然拡散した可能性あり		海上防災112		
	平戸瀬戸北口	H14.4.25	日本	液化ガスタンカー	ダイヤ丸		座礁、燃料タンク外板に破孔、燃料油流 出	C重油	26.8			右回頭の時期が遅れて広瀬から南 西に延びる導流堤付近に乗揚げ		海上防災114		
	五島市玉之浦 湾	H16.12.3	日本	活魚運搬船	第一徳鵬丸	166	機関室に浸水、任意座礁、燃料油流出	燃料油				稚魚5万匹積載、積荷の稚魚を移 送中、潜水士による燃料タンク空 気抜き管の閉鎖		海上防災125		
	対馬南東沖	H17.9.4	韓国	貨物船	DONJIN PHOENIX号	3,098	原因不明の船倉内爆発、火災、漂流、座 礁、燃料油等流出	燃料油				台風14号の影響、五島祝言島に座 礁	二号業務	海上防災 128、131、 177		
	壹岐島南東沖	H17.10.6	日本	ケミカルタンカー	菱日丸	696	底触、船底に破孔、浸水、船体傾斜、積 荷を放出して船体傾斜から回復					積荷の過酸化水素約80トナを放出 し自力修復、油流出なし		海上防災128		
	中通島東方沖	H17.11.30	日本	ブッシャーバージ	第57住若丸	413	底触、船底に破孔、浸水、任意座礁すべ く航行中に転覆、油流出	油				船長不明、潜水士による燃料タン ク空気抜き管閉鎖		海上防災128		
	福江島富江湾	H18.6.8		貨物船	G号		荒天により座礁、油流出	油						海上防災 156、167		
		H19.5.20		壳船	FLOURISH号	106	座礁							海上防災136		
		H19.12.2	日本	タンカー	第十六大徳丸	199	座礁							海上防災136		
	五島列島西方 沖	H20.7.29					海上に巨大漂流物							海上防災140		
	福江島西方沖	H20.11.17	カンボジア	貨物船	LIAO YUAN 6号	2,977	荷崩れ、船体傾斜、無人のまま航行、沈 没、油湧出	油				乗組員が機関を停止せず退船		海上防災140		
	平戸島沖	H21.4.14	日本	まき網漁船	第11大栄丸	135	波により転覆、沈没、油流出	A重油				まき網漁船、燃料油A重油約45klの 一部が海上に流出、乗組員22名の うち12名が行方不明		海上防災 145、153		
	平戸市海岸	H22.5.13		漁船		286	岩場に乗揚げ、油流出	A重油	10			まき網漁船、船体曳航離礁		海上防災153		

長崎県	壹岐島北沖	H24.2.18	パナマ	貨物船		15,609	座礁、油流出	A重油、C重油				燃料油A重油54kl・C重油955kl搭載、曳航離礁		海上防災153		
	厳原港東	H24.4.15	日本	漁船		19	火災、半沈没、漂流、油流出	A重油				船は厳原港に曳航、乗組員2名救助		海上防災154		
	平戸沖	H29.8.22	日本	押船	第六あおい丸	98	錨泊中に傾斜、排水作業をするも横倒し・沈没、油流出	A重油等				第六あおい丸：A重油等約30kl搭載・第八あい丸：A重油等約80kl搭載、3名死亡、油の抜き取り	海上防災175			
				台船	第八あい丸											
	島原たてば島	R5.3					油流出					古い陸上タンクの腐食孔から油が海上に少しづつ流出		専門家派遣	油濁情報24・25	

宮崎県	一ツ葉海岸	H15.4.5	ホンジュラス	タグボート	KINYU号	198	錨泊、強風のため走錨、主機関起動不能、座礁、燃料油流出	A重油				燃料油A重油36kl（推定）搭載		海上防災118		
	内海港北側海岸（鬼の洗濯岩）	H20.6.2	韓国	台船			曳航索切断、海岸に漂着					7/1引き降ろし作業		海上防災139		
	細島港内	H22.5.23	日本	貨物船	第八勝丸	376	座礁、船底に亀裂・破孔、浸水					天候不良のため油を別タンクにシフト、引降ろし作業による油流出なし ※運輸安全委員会報告書		海上防災146、148		
	宮崎市	H22.10.24	ベリーズ	浚渫船		5,910	座礁					放置船		海上防災167		
	宮崎市戸崎鼻海岸	H22.10.24	シエラレオーネ	浚渫船	HAITUO 008号	5,910	海上荒天により曳航索切断、漂流、座礁、油流出					曳航救助作業失敗 ※参考：運輸安全委員会報告書		海上防災148		

熊本県	天草市伊津町	H18.5.29					油漏洩、海上流出	A重油	6			株式会社京まろん天草工場工場敷地内のボイラー用重油タンクから漏洩		海上防災130		
-----	--------	----------	--	--	--	--	----------	-----	---	--	--	----------------------------------	--	---------	--	--

鹿児島県	八代海伊唐島南端	S51.9.12	パナマ	貨物船	JICS号	2,555	座礁、油流出	C重油	230	○	ホームリンガー			海上防災4		基金だより9、油濁情報9
	東串良地先	S52.8.23	マレーシア	貨物船	ガヤ・ドア号	4,346	小型定置網損傷	-		○	ホームリンガー					基金だより9、油濁情報9
	大隅海峡	S56.4.21	インドネシア	貨物船	KARANA ANPAT号	3,890	火災、船体傾斜、緊急入域					燃料A重油約619t搭載、船倉から出火、鹿児島港検疫錨地に緊急入域、鹿児島港谷山2区第2突堤にて消火作業実施		海上防災15		
	硫黄島	S59.7.30	シンガポール	コンテナ船	GLORIA EXPRESS号	4,705	荒天により操船不能、圧流、座礁、船体折損、油流出	燃料油				台風7号の影響		海上防災32		
	黒島北方沖	S59.12.9	日本	危険物積載船	松恵丸	496	バルブ破損、化学物質流出	塩素ガス	1t					海上防災35		
	串木野沖	S62.1.14	インド	貨物船	VISHVA ANURAG号	11,179	沈没、燃料油流出	A重油、C重油				燃料A重油・C重油・潤滑油計約435.5kl搭載、流出油は海岸約50kmに渡って漂着	二号業務	海上防災47、52		
	宝島前籠港	S62.8.30	ベトナム	貨物船	SONG HUNG号	7,113	座礁、油・積荷流出	C重油等				燃料油C重油約360kl・その他約40kl搭載、粉炭7,299t積載		海上防災51		
	種子島西岸	H1.9.19	パナマ	貨物船	MANSION TRADER号	3,422	漂泊避難中に強風のため圧流、座礁、船体折損、燃料油・積荷流出	A重油、C重油				台風22号の影響、燃料油C重油約24.5t・A重油約24t搭載、石炭積載		海上防災63		
	佐多岬南西速吸瀬戸	H2.6.24	日本	貨物船	第28隆山丸	449	H号と衝突、沈没、燃料油流出	A重油				燃料A重油33kl搭載、1名死亡・1名行方不明	二号業務	海上防災67		
			ケミカルタンカー	HEGG号	5,266	第28隆山丸と衝突						スチレンモノマー2000t積載				
	開聞岳付近	H3.9.14	リベリア	木材運搬船	JONGKONG号	4,804	操船不能、座礁、貨物倉・機関室に亀裂、燃料油流出	C重油				台風17号による避航中		海上防災73		
	喜界島	H4.2.21	インドネシア	フェリー	NATRASEASI号	500	浸水、避泊、圧流、座礁、油流出					油の抜き取り等実施、輸出中の船舶		海上防災73		
	鹿児島港北防波堤灯台沖	H4.10.20	日本	貨物船	第5青雲丸		走錨、座礁、沈没、油流出	A重油 ACブレンド	10 38					海上防災79		
	佐多岬南方	H5.4.8		貨物船	YUSHO No.3号	3,086	船倉が爆発、火災					多種の化学物質積載、爆発前に濃厚な白煙発生		海上防災78、119		

鹿児島県	種子島中種子町	H5.5.3	パナマ	貨物船	NUGGETS 7号						放置船				
	甑島西方200海里	H8.7.27	パナマ	液化ガスタンカー	GUS LUCK号		沈没、積載のガスタンク漂流				韓国との中間線付近、引火性高圧ガス（ブタジエン1,521㌧）、韓国海軍がタンクを爆破・タンクは曳航		海上防災92		
	瀬戸内町	H8.8.13	ベリーズ	冷凍運搬船	OCEAN BRAVE号	342	座礁				放置船		海上防災167		基金だより76
	佐多岬南沖	H9.7.3	日本	LPGタンカー	A丸	697.99	右舷中央部付近に破口、浸水、船体傾斜、漂流	ビルジ	若干		ブタン240m ³ ・プロパン290m ³ 積載	海上防災98			
			日本	セメントタンカー	B丸	699	船首水線付近に破口、浸水、自力で入港				セメント1,670㌧積載				
	屋久島西36海里	H10.6.13		貨物船	KUO HSIN号	15,122	S号と衝突、燃料タンク損傷、燃料油流出	C重油	140		浮流油調査等実施	海上防災99			
				貨物船	SEA RANGER号	24,415	K号と衝突								
	鹿児島港谷山沖	H11.9.24	パナマ	冷凍運搬船	SMILLY号	1,788	座礁、船底外板に破孔、燃料油等流出	燃料油等					海上防災104、167		
	長島町黒之瀬戸	H12.11.1	日本	ブッシャー船	龍正丸		底触、油流出	A重油、作動油			湧出油あり		海上防災108		
	熊毛郡口永良部島	H13.4.5	日本	漁船	第十一福栄丸	69	座礁、燃料油等流出	A重油 潤滑油	30 1.49		浮流油等調査実施、船体は船固めされ撤去		海上防災85		
	大島郡横当島南岸沖合	H13.5.19	日本	漁船	福神丸	14.28	錨泊中にアンカーロープ切断、座礁、船体に破孔、油流出	A重油	1				海上防災110		
	志布志湾	H14.7.25	パナマ	貨物船	CO-OP VENTURE号	36,080	走錨、座礁、船体折損、燃料油流出	C重油	○		台風9号避難中に座礁し燃油の一部と積荷（トウモロコシ1万㌧）が海岸漂着、日本の船主、4名死亡、サルベージ作業員が硫化水素ガス中毒により2名死亡	二号業務	海上防災121、125、138、167、177		基金だより74
		H19.4.1		コンテナ船	TAKEKO号	8,957	衝突、油流出	油					海上防災136		
	さつま市	H19.5.20	モンゴル	貨物船		106	座礁				放置船		海上防災167		
	奄美大島西沖	H19.10.11	パナマ	貨物船	INABA PRIDE号	4,531	浸水、沈没、積荷流出、油流出				積荷：木材		海上防災136		
	江口浜沖	H20.5.6	日本	漁船	貴恵丸	2.2	浸水、沈没、油湧出	油					海上防災138		
		H24.2.7	モンゴル	押航台船	TENYU 21号	1,190	荒天のため曳航ワイヤー切断、漂流、座礁				燃料油A重油6㎘搭載、押船TENYUMARU88㌧、油の抜き取り、油流出なし		海上防災153		
	奄美大島沖	H24.4.5	香港	貨物船	NEW LUCKY VII号	4,143	原因不明、沈没、海上に浮遊油	A重油相当油 C重油相当油			A重油相当油約11㎘・C重油相当油約97㎘搭載、乗組員17名のうち11名救助、特定外国船舶の事故		海上防災156、167		
	東シナ海	H30.1.6	パナマ	タンカー	SANCHI号	164,154	貨物船と衝突、積荷に引火・爆発、沈没、燃料油流出	コンデセート			燃料C重油約1,300㎘搭載、コンデセート約13.6万㌧積載、CF Crystal号と衝突、3名死亡・29名行方不明				専門家による報告書資料
	奄美大島西沖	R2.9.2	パナマ	貨物船	Gulf Livestock 1号	11,947	エンジン故障、転覆、沈没				台風9号、42名行方不明・1名救助、牛6000頭積載、※参考：BBCNewsなどネットニュース				
	十島村口之島	R6.4.16	韓国	ケミカルタンカー	KEOYOUNG PIONEER号	2,577	座礁、燃料油流出	燃料油			シクロヘキサン3000㌧積載、船橋が折れてシクロヘキサンの抜き取り断念・海に放出、船主は韓国キョンシッピング社で3月20日六連島でも転覆9明死亡事故を起こしている※参考：TBSニュースなどネットニュース				

沖縄県	平安座沖縄石油基地	S57.12.17	日本	タンカー	あるぶす丸	136,000	ローディングアーム破損、油流出	原油	17			流出油は海岸に漂着	二号業務	海上防災38、52		基金だより26
	沖縄ターミナル	S58.8.23	日本	原油タンカー	瑞光丸	233,493	荷揚中のパレフ操作ミス、積荷油流出	原油	0.4			沖縄ターミナル株式会社のバースに着棧揚げ荷中		海上防災27		
	糸満沖	S58.10.9	日本	浚渫船	第3座波号	2,864	圧流、底触、浸水、横転沈没、燃料油等流出	燃料油等	46			台風13号により避難作業中		海上防災28		
	南西諸島	S58.12.30	日本	貨物船	GREEN MERCURY号	3,018	浸水、沈没					A重油約30kl・C重油約100kl積載したまま沈没		海上防災29		
	浦添市	S61.8.26	パナマ	貨物船	TATONG号							放置船				基金だより76
	宮古島南岸沖	S63.10.20	パナマ	貨物船	MARIA MAKILING号	3,836	浸水、転覆、積荷・燃料油流出	A重油、C重油				積荷ラウン材、燃料A重油約20kl・C重油約180kl搭載		海上防災58		
	西表島竹富町	H3.10.30	パナマ	貨物船	SIENKIEWICZ号	366	座礁					放置船		海上防災167		基金だより76
	北大東島	H4.2.8	日本	曳船	第27協栄丸	19	圧流、座礁					荒天による、油抜き取り作業等実施		海上防災73		
	与那国島沖合	H4.11.20	日本	漁船	安州丸	8.5	走錨、座礁							海上防災76		
	本島港川漁港沖合	H4.11.28	日本	クラブ式浚渫船	第38やえやま丸	900.0	被曳航中に曳航ロープが切断、座礁					瀬取り作業実施		海上防災76		
	国頭郡奥間海岸	H5.8.18	パナマ	漁船	NAMHAIEO003号	185	錨泊、走錨、座礁					台風7号、燃料油抜き取り作業実施		海上防災79		
	糸満市沖	H8.6.18		漁船			座礁、燃料油流出					乗組員の居眠りにより座礁		海上防災92		
	平良港沖	H8.11.29		貨物船	F号		座礁、燃料油流出	燃料油						海上防災167		
	喜屋武岬灯台沖	H10.3.10	日本	漁船	第5栄福丸	9.7	座礁、機関室・タンクに亀裂、浸水、燃料流出	A重油	3.9			残燃料A重油5.5kl、残油抜き取り1.6kl、機関室の浮流油を粉末ゲル化剤等により処理		海上防災98		
	沖縄ターミナル	H11.9.8	日本	油タンカー	日章丸	138,787	原油移送ミス、積荷油流出	原油	5.6			浮流油調査等実施	七号業務	海上防災104		
	鳩間島	H12.11.21		タンカー	D号		座礁							海上防災167		
	石垣市	H13.11.7	台湾	漁船		20	座礁					放置船		海上防災167		
	魚釣島	H17.5.4		貨物船	T号		座礁					船体、船底に損傷なく積荷瀬取り		海上防災156		
	宮古島	H18.10.16	日本	漁船	第八若義丸	14.89	座礁、沈没					1名不明、A重油（残燃料2,000L）を抜き取り				基金だより82
	石垣港港口付近	H21.8.10	パナマ	ケミカルタンカー	OCEAN BLOSSOM号	3,269	荒天により座礁、船体破損、積荷の一部が流出	水素				台風8号、濃硫酸5,252t積載、破損部から海水がタンク内に浸水・濃硫酸が希硫酸・船体構造物と化学反応・貨物の温度が上昇		海上防災143、144、153		
	中城港	H22.10.24	パナマ	タンカー	PACIFIC POLARIS号	28,799	岸壁に接触、船体に破口、油流出	C重油	46			燃料油C重油約322kl搭載、中城湾南側沿岸まで広範囲に漂着、桟橋側と船側で裁判 ※運輸安全委員会報告書		海上防災149、153		油濁情報13・22
	宮古島市	H25.1.14	モンゴル	中古輸出船		99	座礁					放置船		海上防災167		
	中城港内	H26.11.15	日本	土砂採取船	第十八北栄	960	衝突、沈没、油流出	油				YONG SHENG VII号の乗組員中国人14人 ※運輸安全委員会報告書		海上防災164		
			パナマ	貨物船	YONG SHENG VII号	2,982	衝突									
	石垣島川平	H28.9.27	モンゴル	漁船	セファー号	119	（台風17号により川平湾内に停泊中）強風、走錨、座礁（PI保険が適用されないために離礁作業費用は国と県に要請）		○			イラン人乗組員7名、A重油26kl・潤滑油2kl搭載、油の抜き取り（A重油10,190l、海水混じりの油8,000l、潤滑油2,360lが回収）、PI保険適用されず				油濁情報12
	石垣島西方沖	R5.1.24	パナマ	貨物船	XIN HAI ZHOU 2号	8,461	圧流、座礁、船体分断、積荷の流出					燃料油等の除去作業実施、パーム椰子殻が積載 ※参考：海事新聞、運輸安全委員会報告書				